

軽油引取税に係る申告書・報告書の記載要綱

(庫取り編)

本記載要綱は、例示された取引に限定した記載方法を説明したものです。

第6版

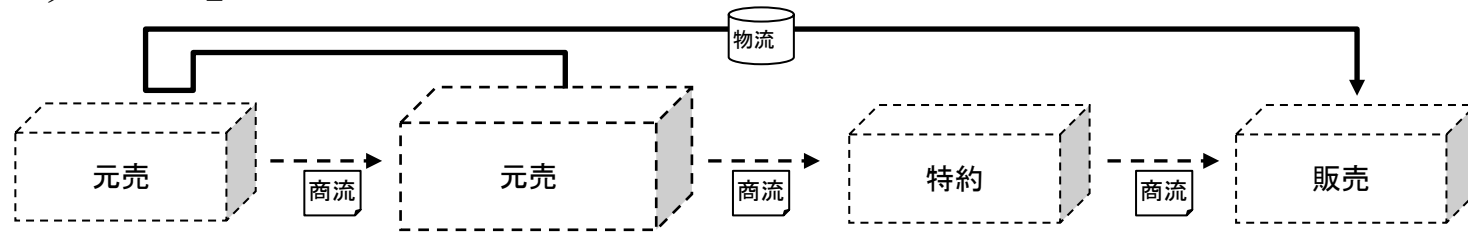
平成31年3月
軽油引取税全国協議会

<修正履歴>

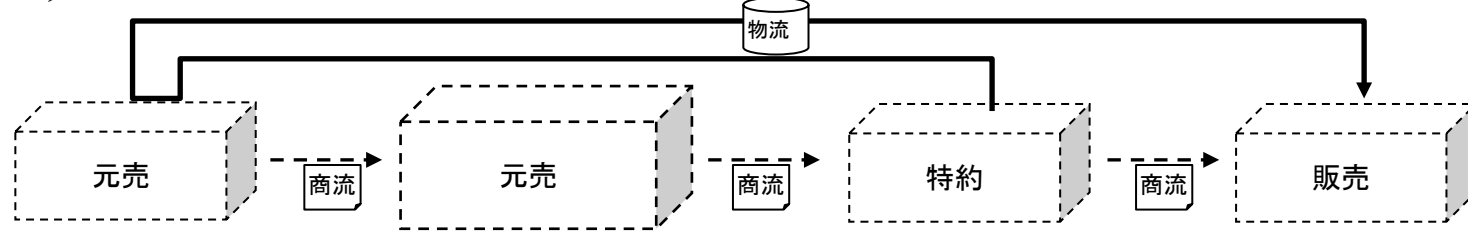
平成16年3月10日	福島県からの修正を反映 4-1申告書納入地住所修正 17補足の吹き出し修正 7~16及び20の補足資料説明書きに矢印追加 16補足説明C商店→D商店	第1版
平成17年6月20日	事例7、E商店の通知先をD石油からC石油へ	第2版
平成21年12月25日	税制改正に伴い、様式番号を修正	第3版
平成24年10月17日	新規事例(22)の追加 補足資料「申告、報告先別一覧」の受払い報告書報告先欄を削除 表紙に「本記載要綱は……」の説明文追加 各補足資料における「記載上の取引」に記載された説明文「×石油の商流上の支店が納入地となる。」を削除 事例の番号は2 4 5 6 7 8 9 11 12 13 15 16 17 18 20 22 23	第4版
平成29年4月18日	補足資料の表現を変更 はじめにのページ追加	第5版
平成31年2月26日	軽油引取税全国協議会調査事務効率化部会の検討結果に基づく修正(はじめにのページ削除、元売間取引に係る記載ルールページの追加、行為月の修正15年→30年)	第6版

軽油取引パターンインデックス (元売、特約、販売の降順でインデックス化)

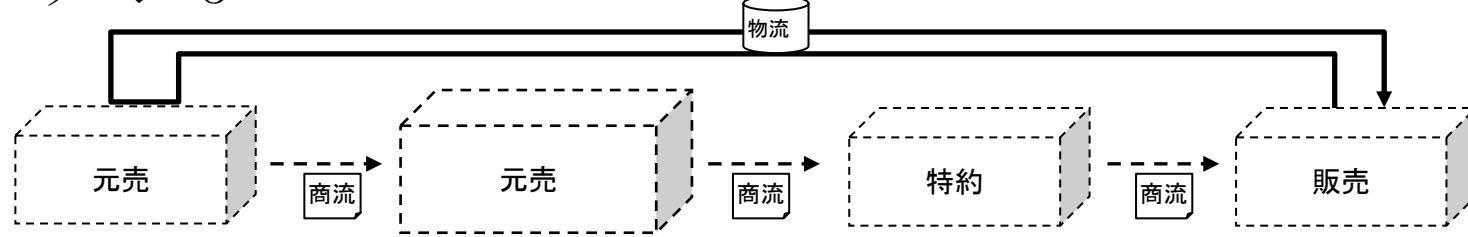
パターン 1



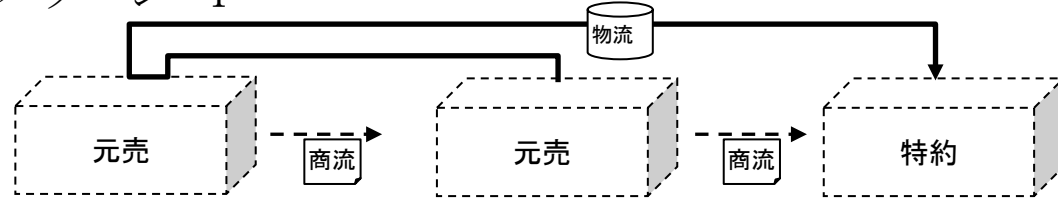
パターン 2



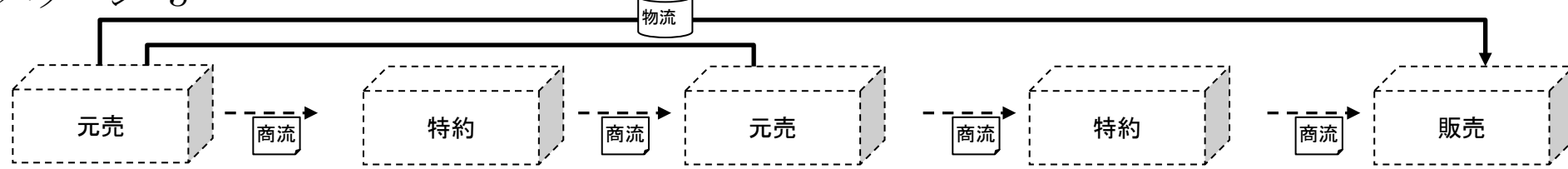
パターン 3



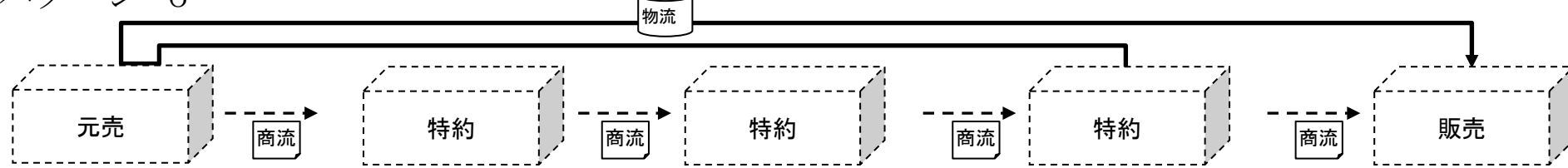
パターン 4



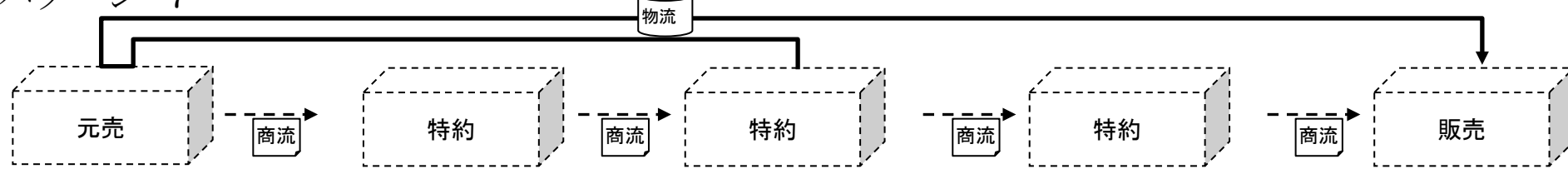
パターン 5



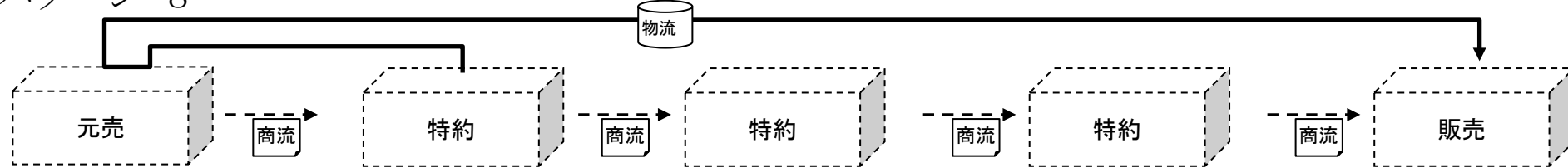
パターン 6



パターン 7



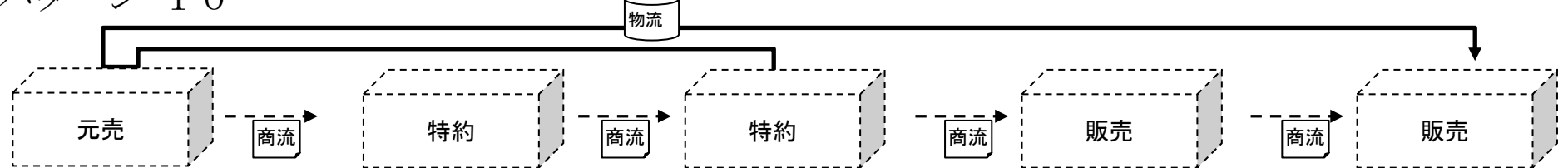
パターン 8



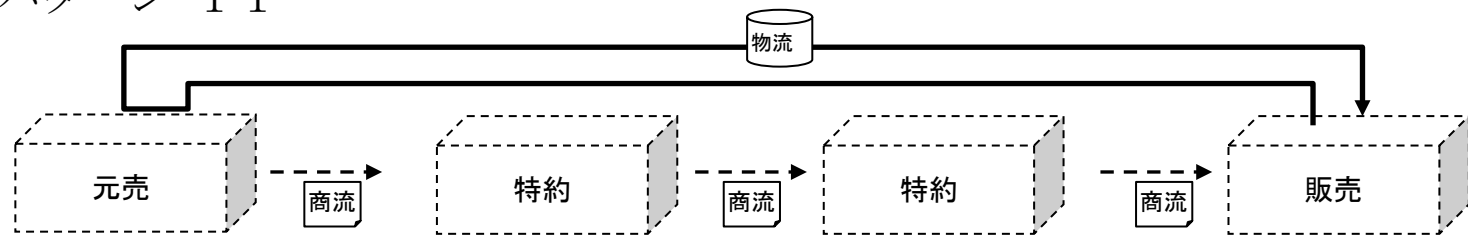
パターン 9



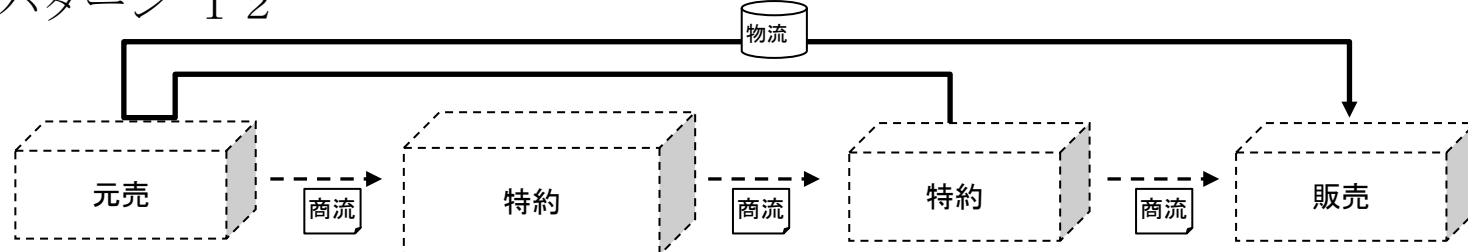
パターン 10



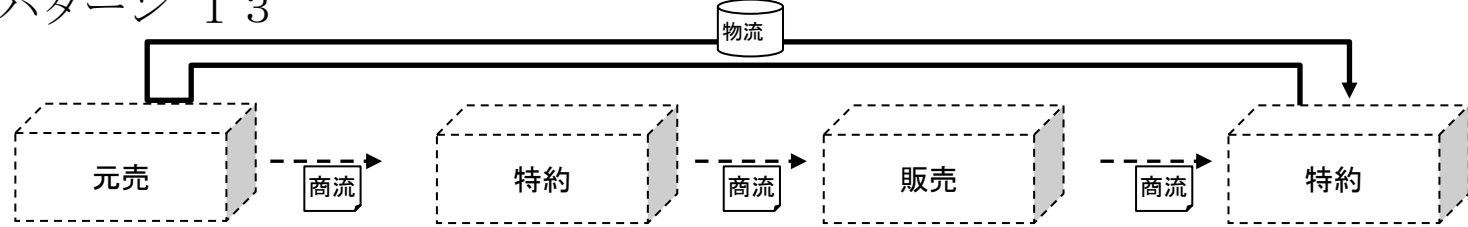
パターン 1 1



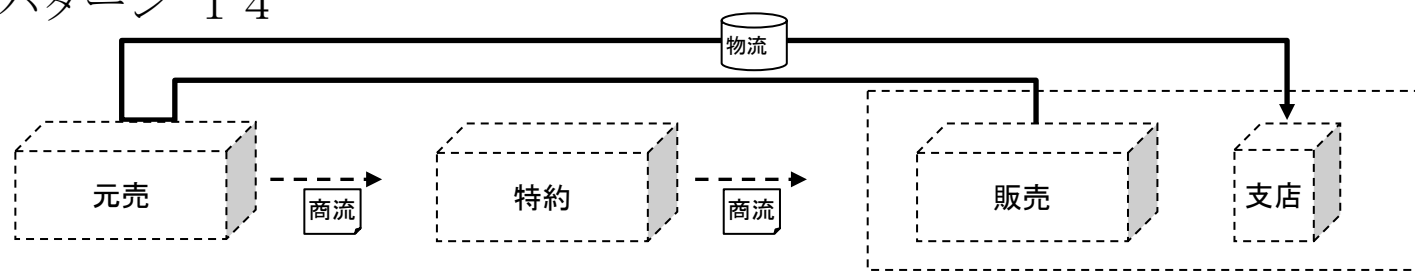
パターン 1 2



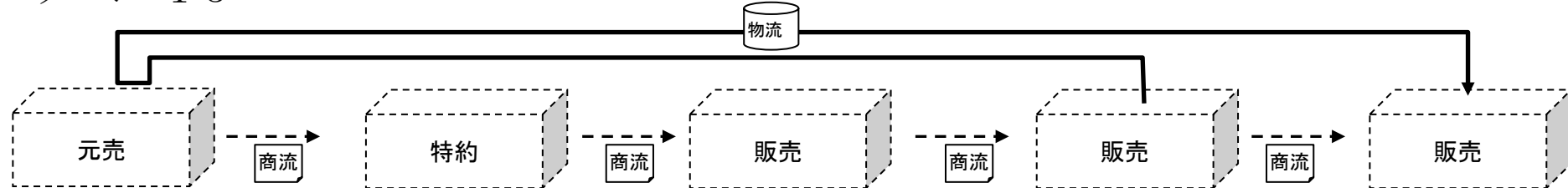
パターン 1 3



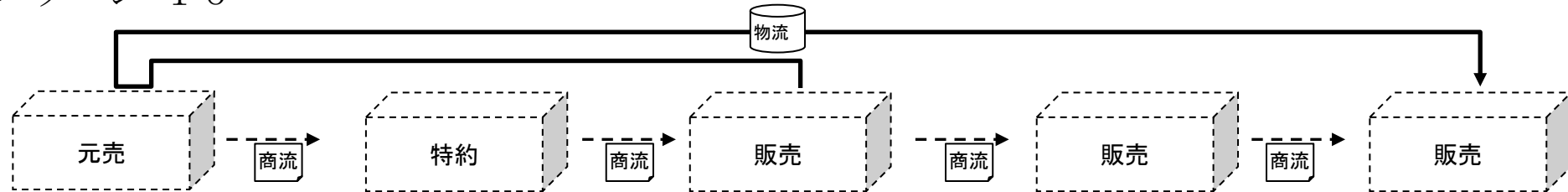
パターン 1 4



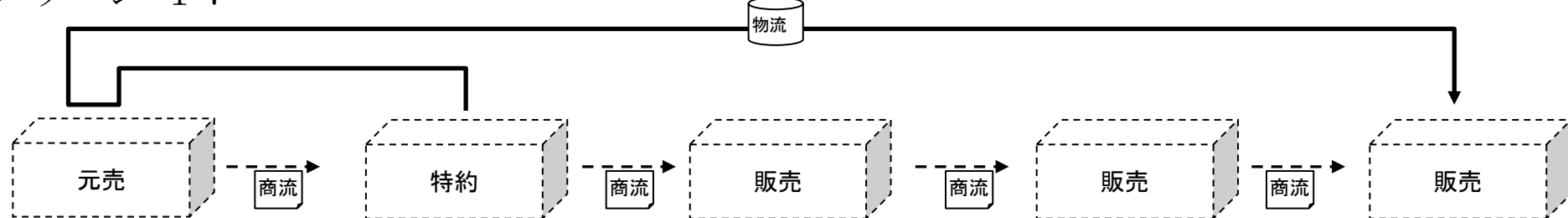
パターン 1 5



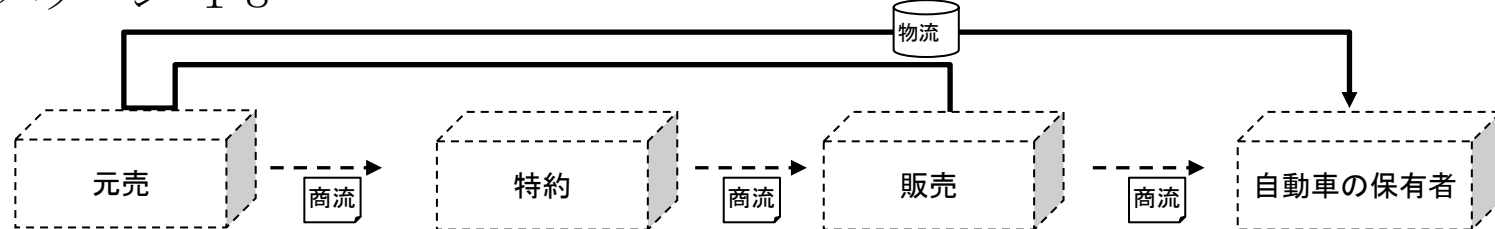
パターン 1 6



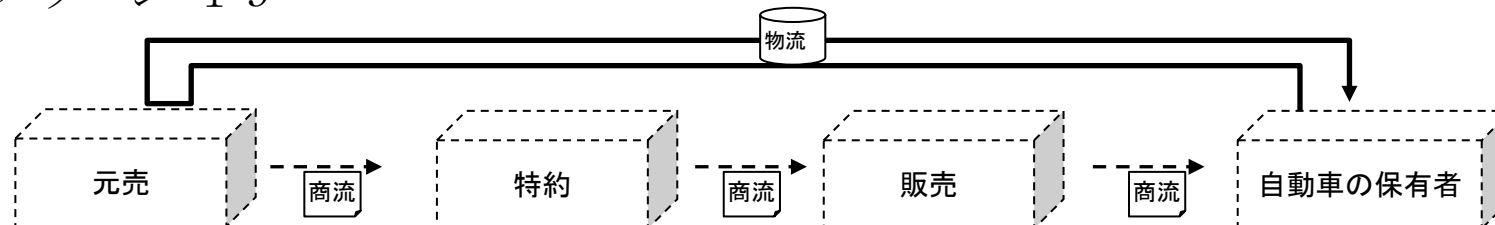
パターン 1 7



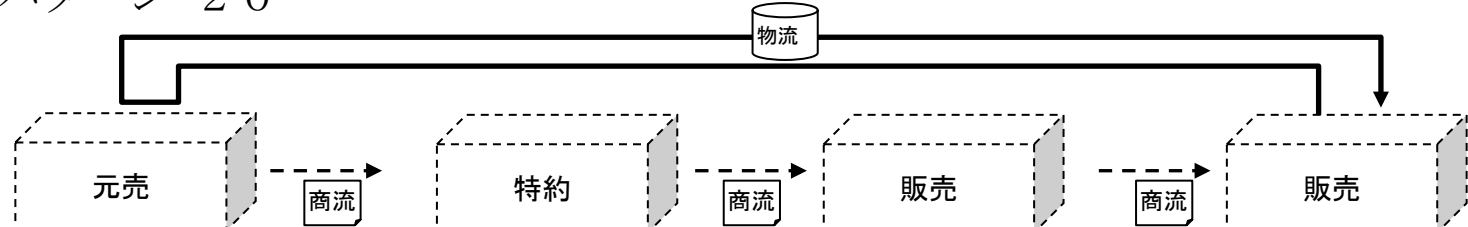
パターン 1 8



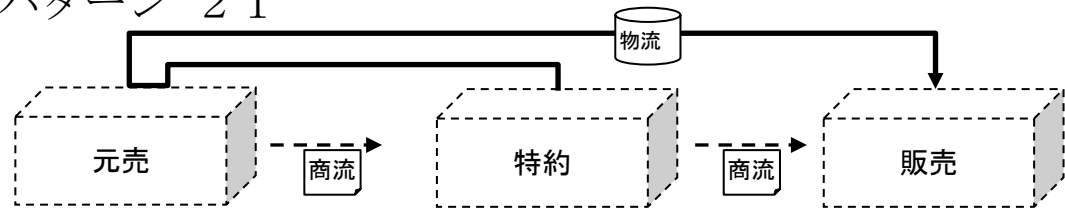
パターン 1 9



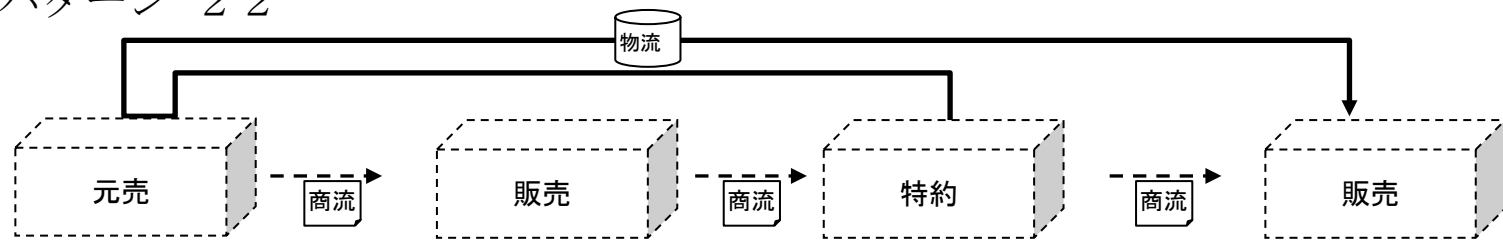
パターン 2 0



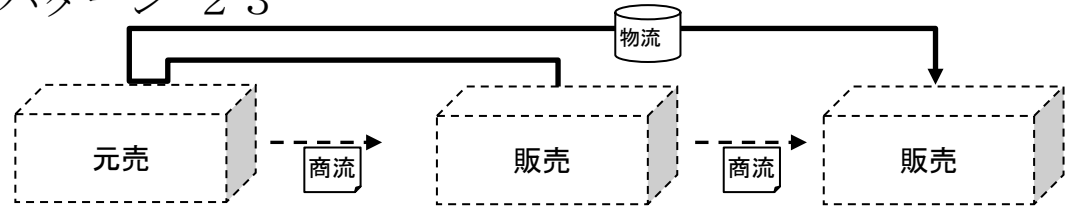
パターン 2 1



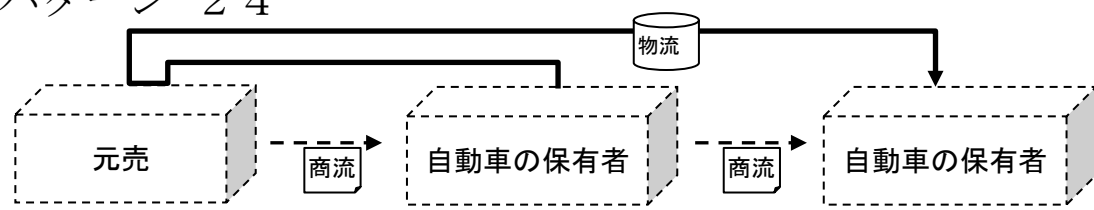
パターン 2 2



パターン 2 3



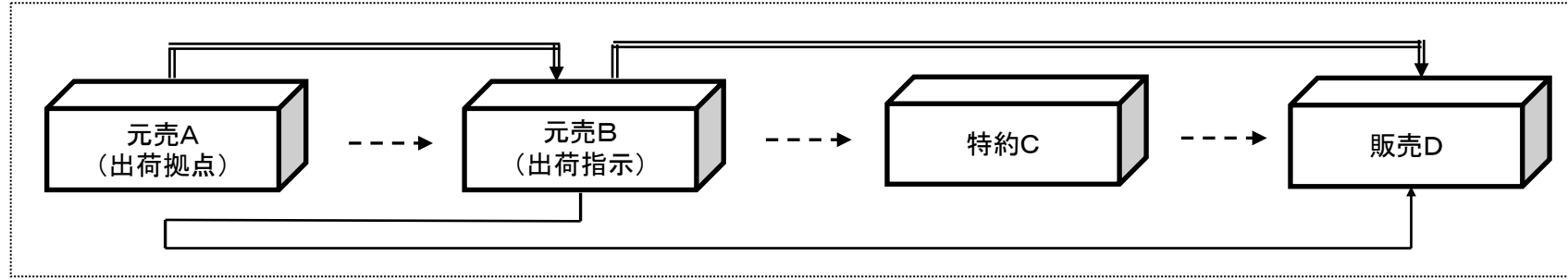
パターン 2 4



【元売業者間取引に係る申告及び報告書の記載ルール】

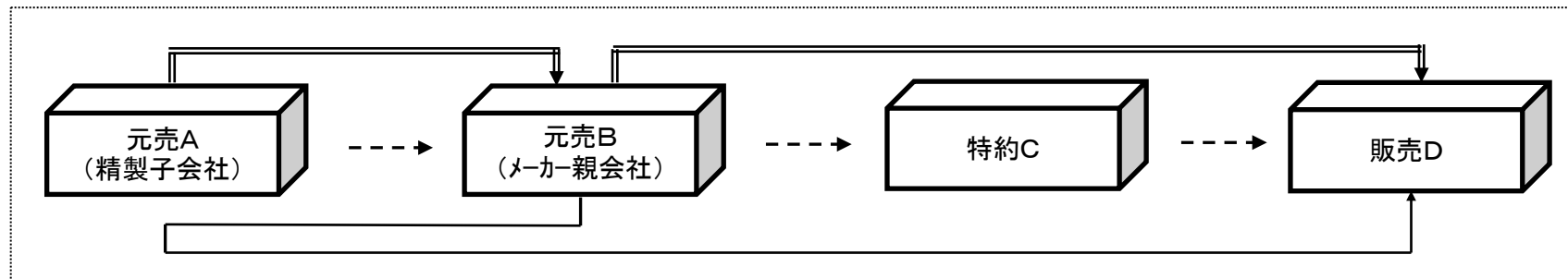
■ 油槽所等の出荷拠点を有する元売業者間で、それぞれの軽油を相互に融通取引している場合（いわゆる「バーター取引」の場合）

下図における元売A(出荷拠点)と元売B(出荷指示)との取引(バーター取引)は、物流コストの削減を目的とする元売業者間の同量同価格での融通取引であり、売買契約に基づく通常取引とは異なるものであるが、現在の元売業者による申告及び報告内容並びにその基となる業者側の認識等を勘案し、当該元売間取引が地方税法に規定する「軽油の引取り(商流)」に当たるものと整理するとともに、通常バーター取引におけるタンクローリーの手配は元売B(出荷指示)により行われていることが想定されることから、当該元売間取引における「軽油の現実の納入(物流)」は、一旦、当該元売間において行われているものと整理し、下記の記載ルールとする。《具体的な記載方法は、「記載要綱(庫取り編)」のパターン①をご参照ください。》



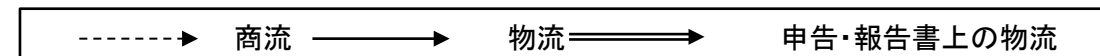
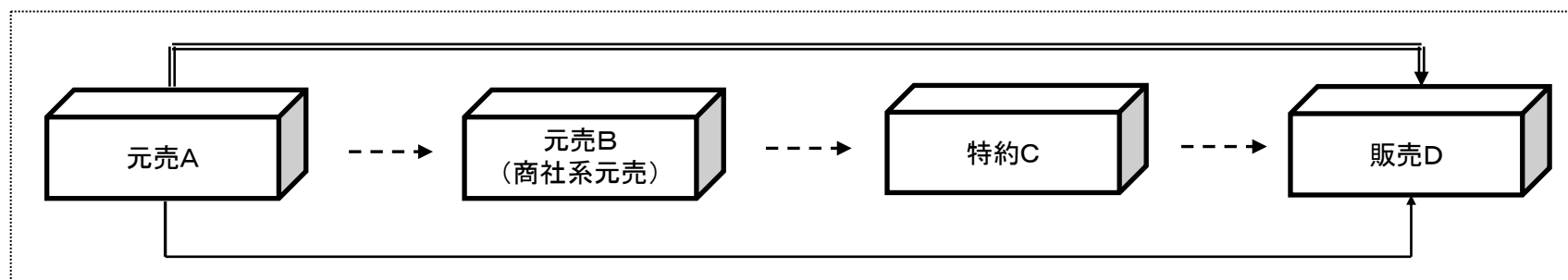
■ 精製元売業者とメーカー元売業者によるグループ内元売間取引の場合

下図における元売A(精製子会社)と元売B(メーカー親会社)との間の取引は、元売Aにあつては軽油の精製のみを行い、タンクローリーの手配を含めた受発注業務の全ては元売Bが行っていることが想定されることから、当該元売間取引における「軽油の現実の納入(物流)」は、一旦、当該元売間において行われているものと整理し、下記の記載ルールとする。《具体的な記載方法は、「記載要綱(庫取り編)」のパターン①をご参照ください。》



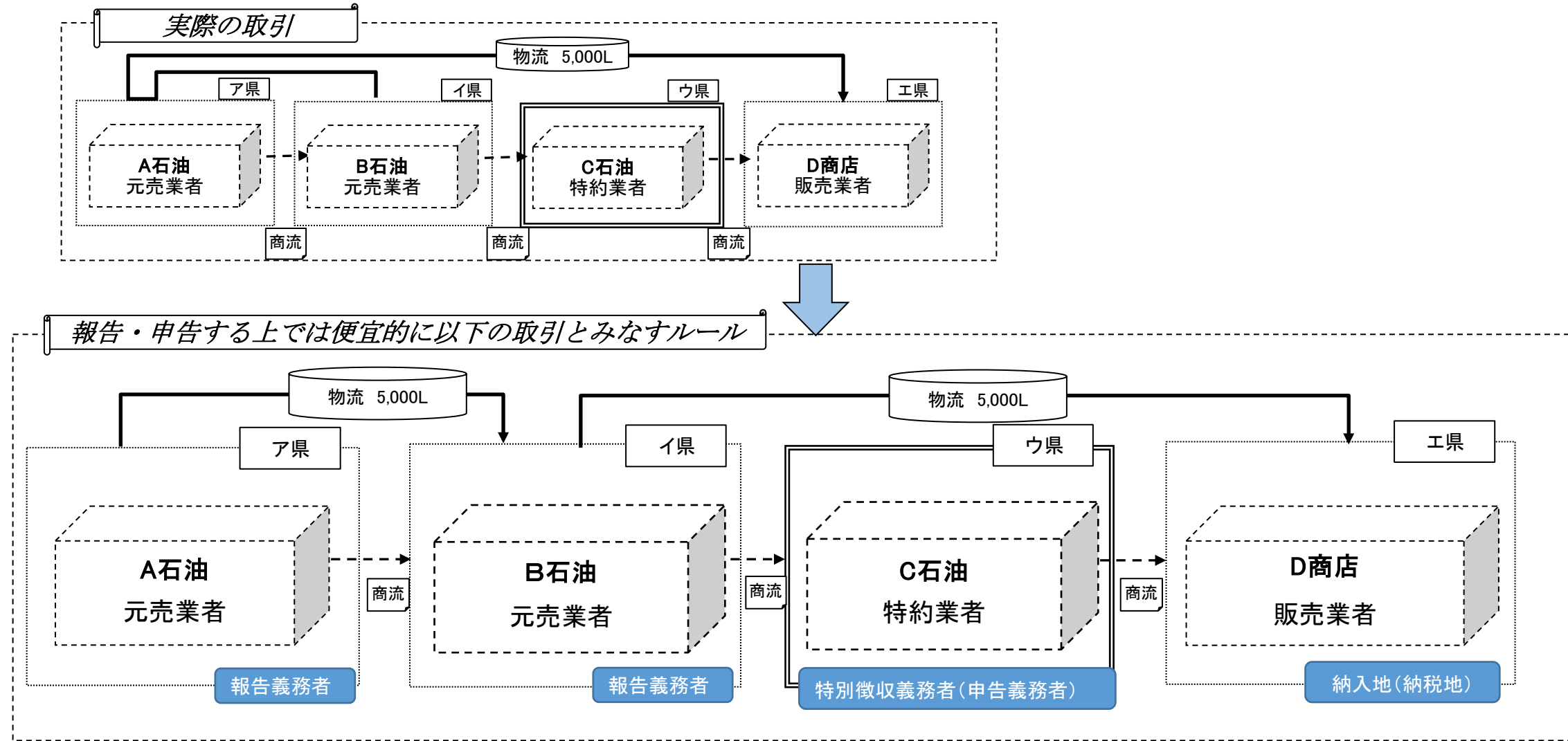
■ 商社系元売業者による売買契約に基づく元売間取引の場合

下図における元売Aと元売B(商社系元売)との間の取引は、通常取引であるため、実際の商流及び物流に基づいた下記の記載ルールとする。《具体的な記載方法は、「記載要綱(持ち届け編)」のパターン②をご参照ください。》



庫取り パターン1

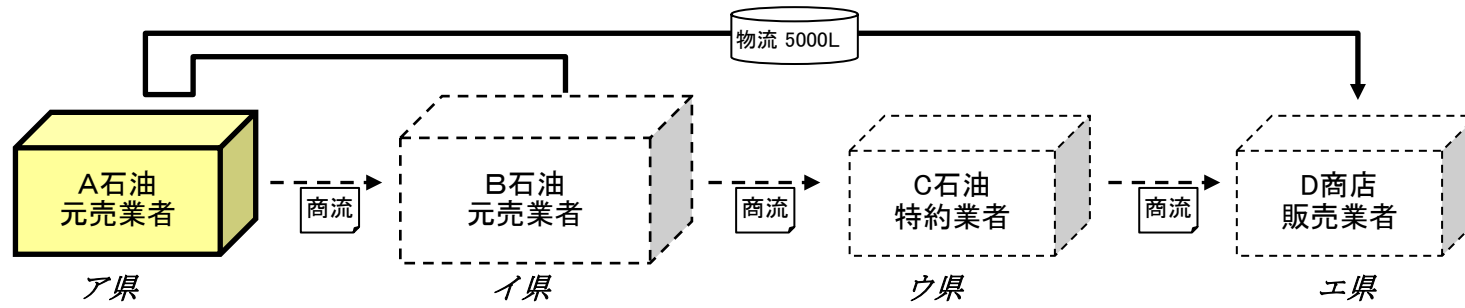
- ・A石油→B石油→C石油→D商店 という商流の取引で、A石油から庫取りをし、D商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」「B石油」、申告の義務があるのが便宜上の「A石油」と特別徴収義務者である「C石油」、納入地は「D商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =B石油	I県	引取りを行った者=C石油 納入を受けた者 =D商店	E県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		納入を行った事務所 または事業所=B石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	I県	引渡しを行った者=B石油	U県
	16号の41様式別表2	-	-	納入を行った者 =A石油		-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	A県	引取りを行った者=C石油	U県	引取りを行った者=D商店	U県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =B石油		納入を受けた者 =D商店		-	-
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=B石油 納入を行ったもの=A石油	I県	-	-	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=B石油	E県

庫取り パターン1記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	A石油株式会社		
特徴者所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
氏名または名称	納入地		
B石油 ××支店	イ県××市～	5000	A石油××油槽所
		5000	
計			

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

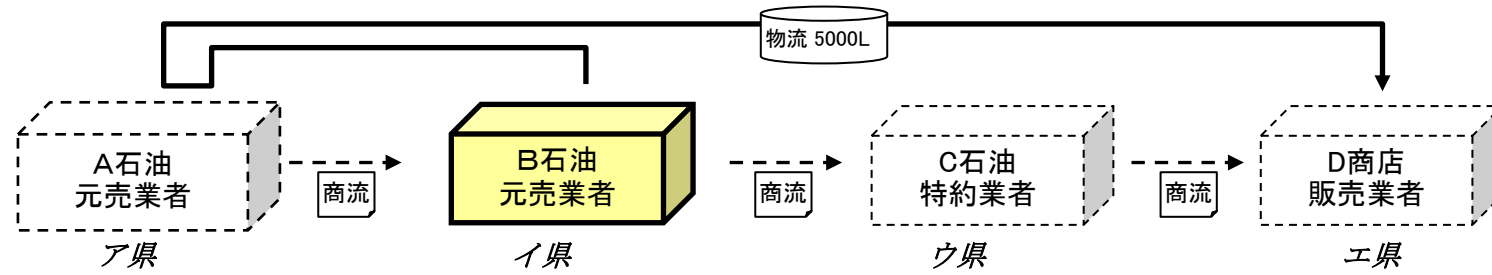
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者	納入を受けた者の事務所				
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	B石油 ××支店	イ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

庫取り パターン1記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の37様式

氏名又は名称	B石油株式会社				
住所所在地	イ県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
C石油株式会社	ウ県××市～	5000	D商店 下町SS	エ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の39様式

氏名又は名称	B石油株式会社	
住所所在地	イ県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所		
名称	所在地	納入数量
B石油 ××支店	イ県××市～	5000
		0
計		

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡しの事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000
		0
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	ア県	5000
		0
計		

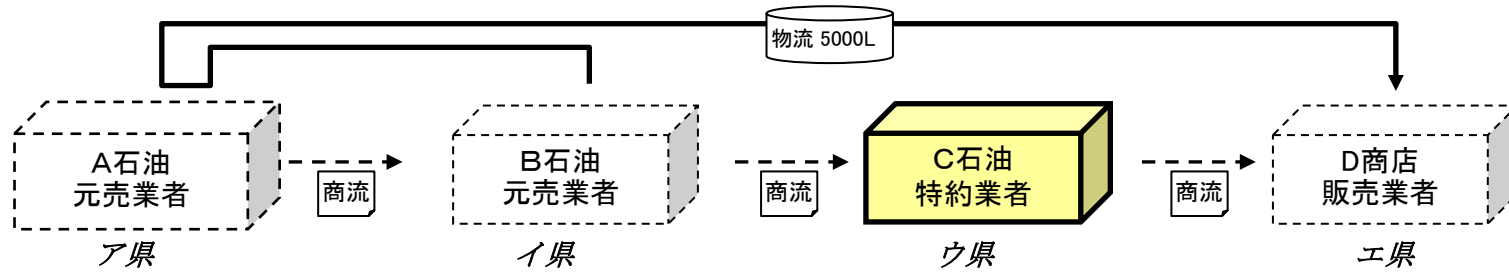
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000
		0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D商店	エ県	5000
		0
計		

庫取り パターン1記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名		C石油株式会社	
特徴者所在地		ウ県××市～	
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
D商店 下町SS	エ県××市～	5000	B石油××支店
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名		C石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量	
B石油株式会社	イ県	5000 0	
計			

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

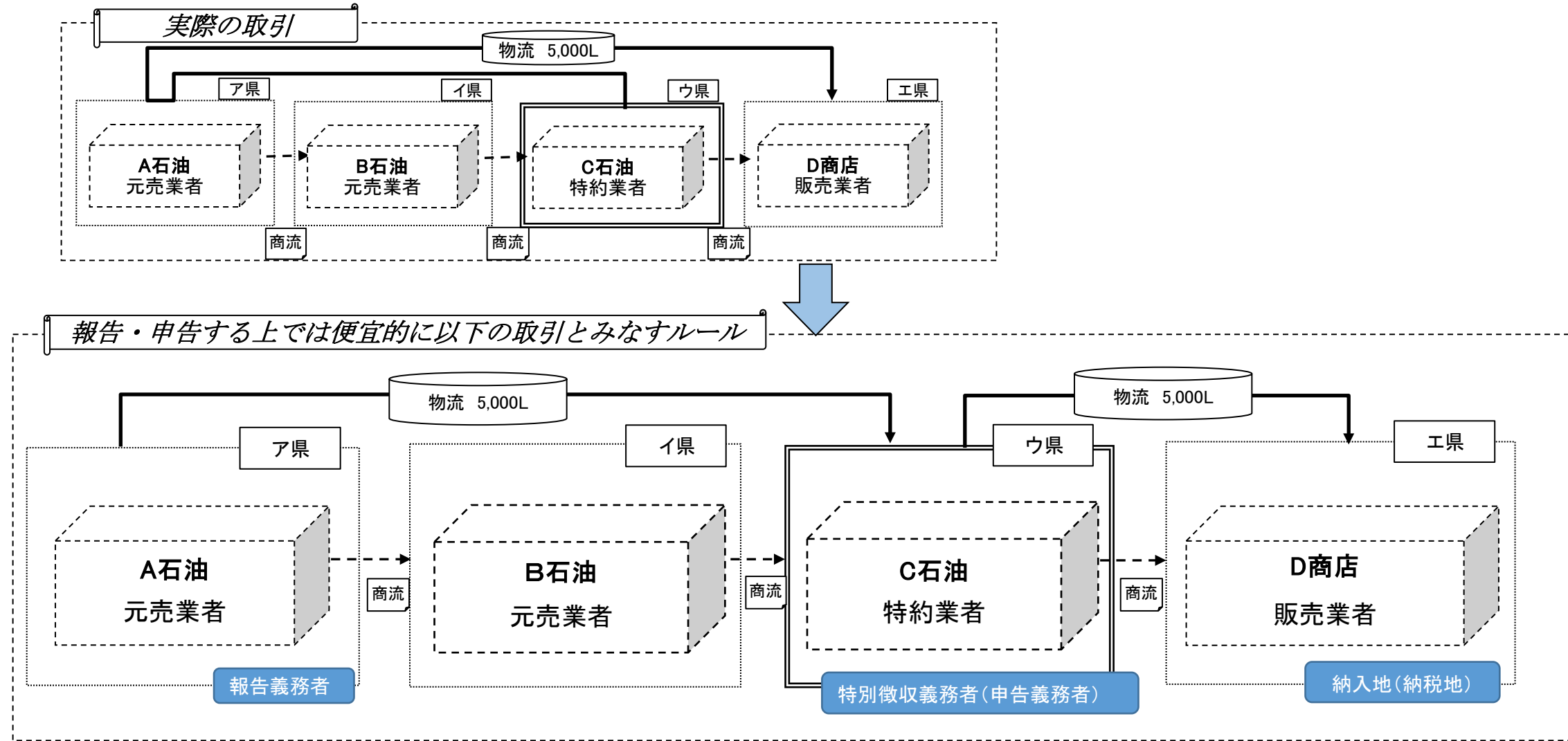
特徴者氏名		C石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量	
D商店	エ県	5000 0	
計			

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン2

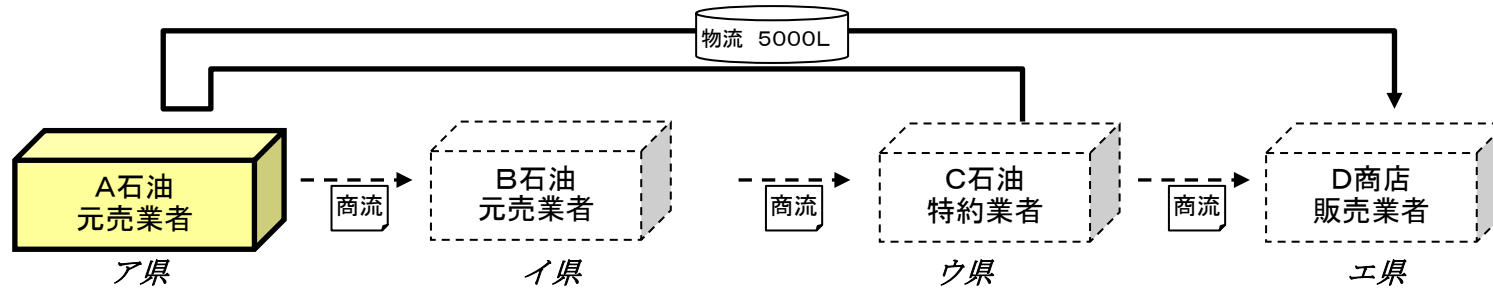
- ・A石油→B石油→C石油→D商店 という商流の取引で、C石油がA石油から庫取りをし、D商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「B石油」と特別徴収義務者である「C石油」、納入地は「D商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =C石油	ウ県	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	納入を行った者 =A石油	
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D商店	ウ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =C石油		-	-	納入を受けた者 =D商店	
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C石油 納入を行ったもの=A石油	ウ県	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=C石油	工県

庫取り パターン2記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	A県××市～				
	平成 30年 12月分				
引取りを行った者	納入を受けた者の事務所				
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	I県××市～	5000	C石油 ××支店	U県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年 12月分	
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	I県	5000
		0
計		

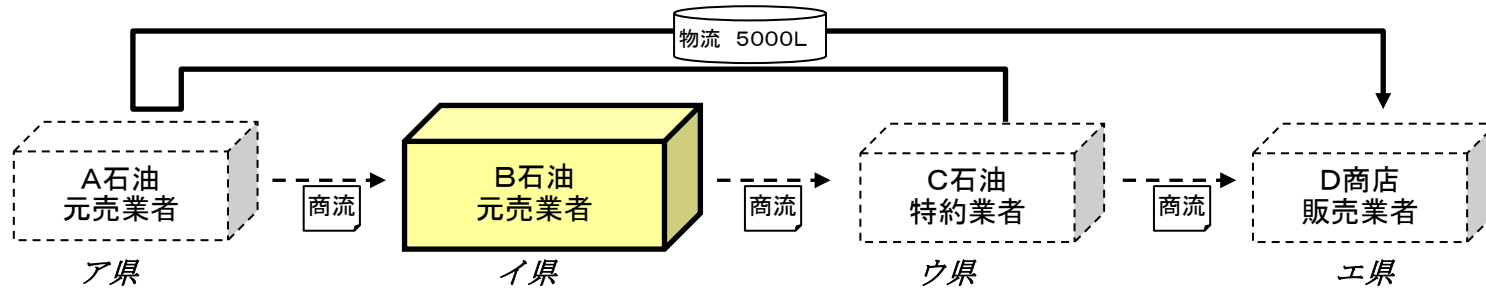
16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	A県××市～	
	平成 30年 12月分	
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	A県××市～	5000
		0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年 12月分	
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C石油株式会社	U県	5000
		0
計		

庫取り パターン2記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の37様式

記載不要

16号の39様式

記載不要

16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
C石油 ××支店	ウ県××市～	5000	A石油××油槽所
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

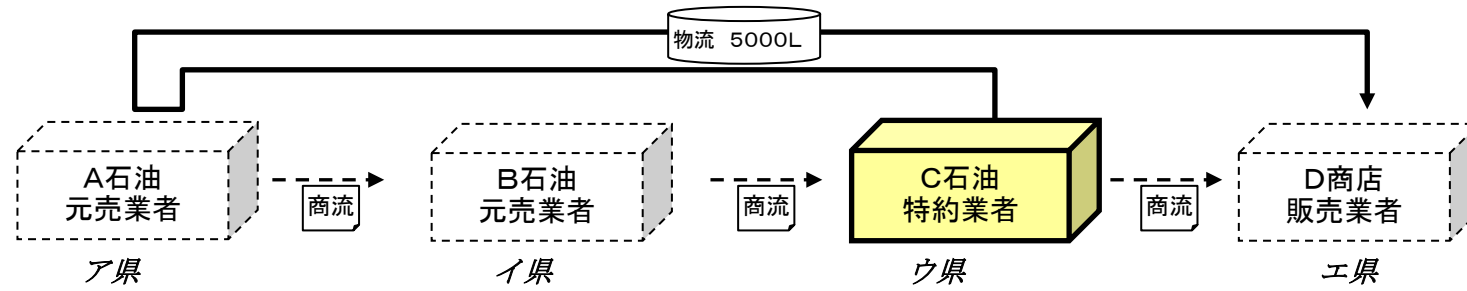
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン2記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	C石油株式会社		
特徴者所在地	ウ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
D商店 下町SS	エ県××市～	5000	C石油 ××支店
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	イ県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表5

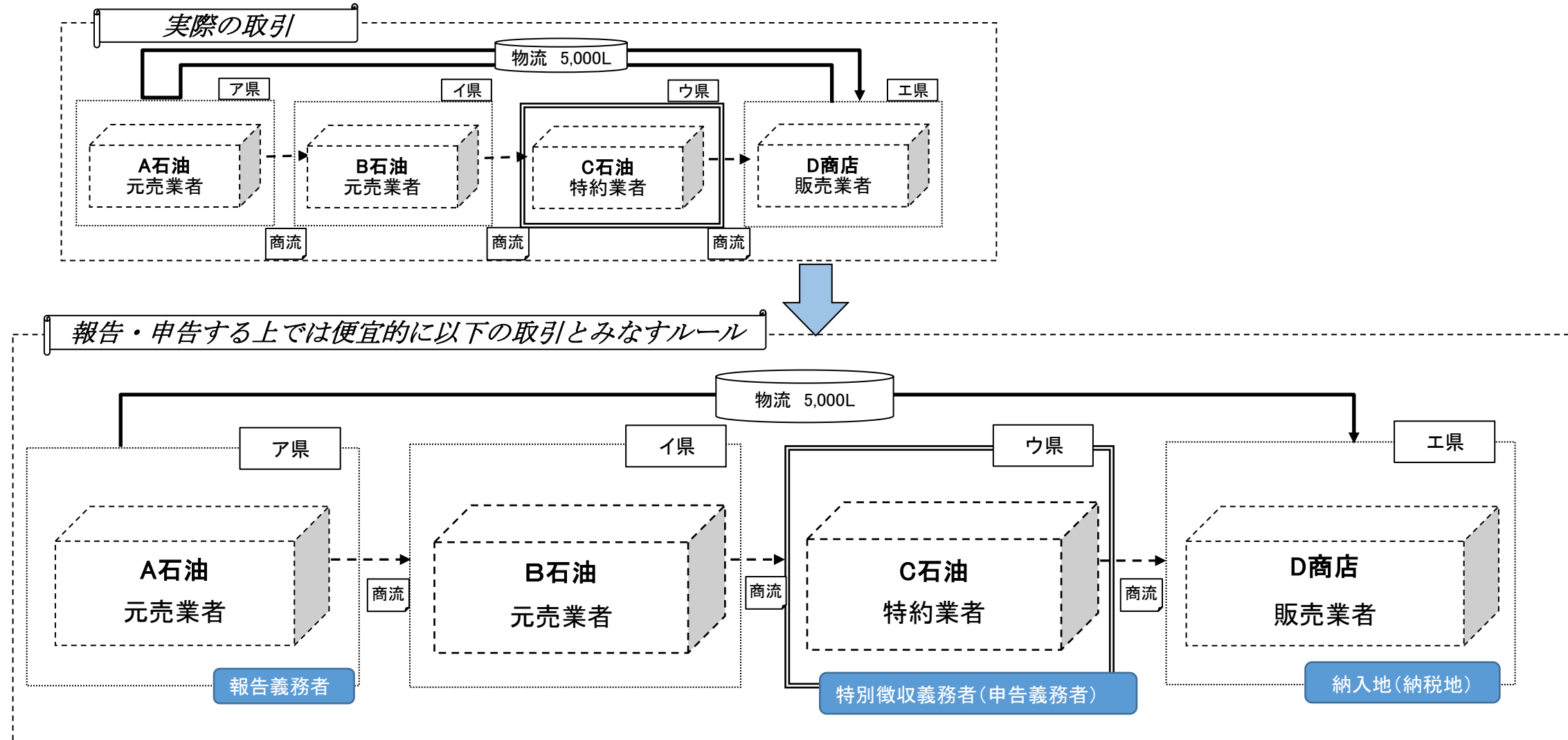
特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
D商店	エ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D商店	エ県	5000 0
計		

庫取り パターン3

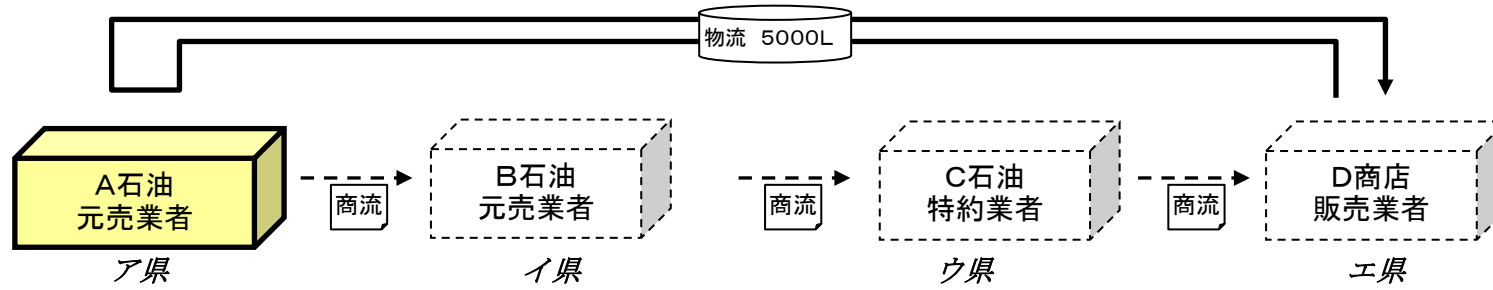
- ・A石油→B石油→C石油→D商店 という商流の取引で、D商店がA石油から庫取りをし、D商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「C石油」、納入地は「D商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D商店	工県	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D商店	ウ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D商店	-	-	-	-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	-	-	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=A石油	工県

庫取り パターン3記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成 30年 12月分				
引取りを行った者	納入を受けた者の事務所				
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	D商店 下町SS	エ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年 12月分	
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

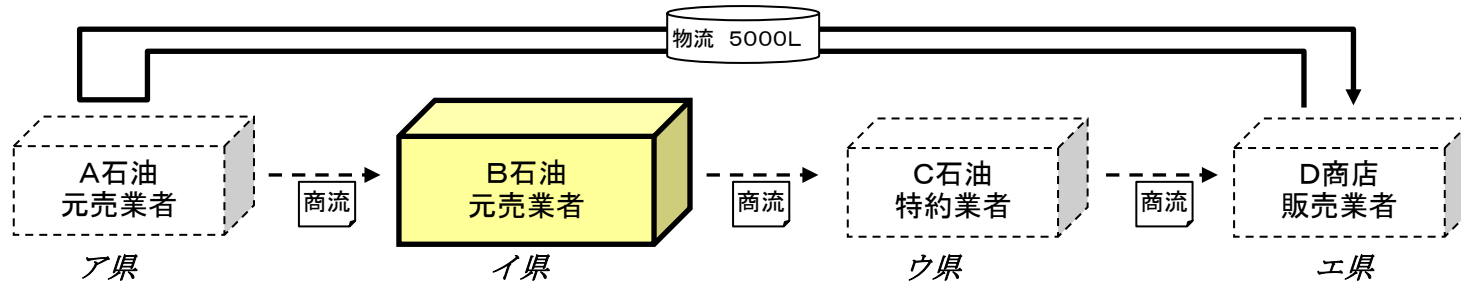
16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成 30年 12月分	
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年 12月分	
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D石油株式会社	エ県	5000
		0
計		

庫取り パターン3記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の37様式

記載不要

16号の39様式

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30 年 12 月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

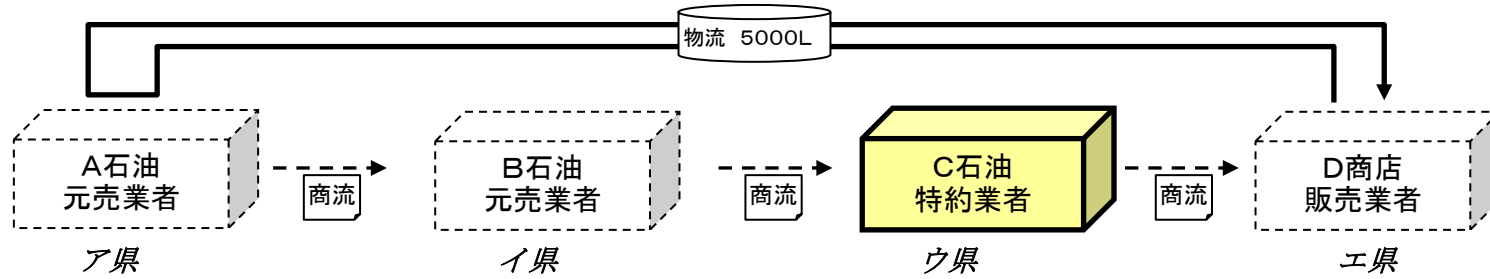
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30 年 12 月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン3記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	C石油株式会社		
特徴者所在地	U県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
D商店 下町SS	E県××市～	5000	A石油 ××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	I県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

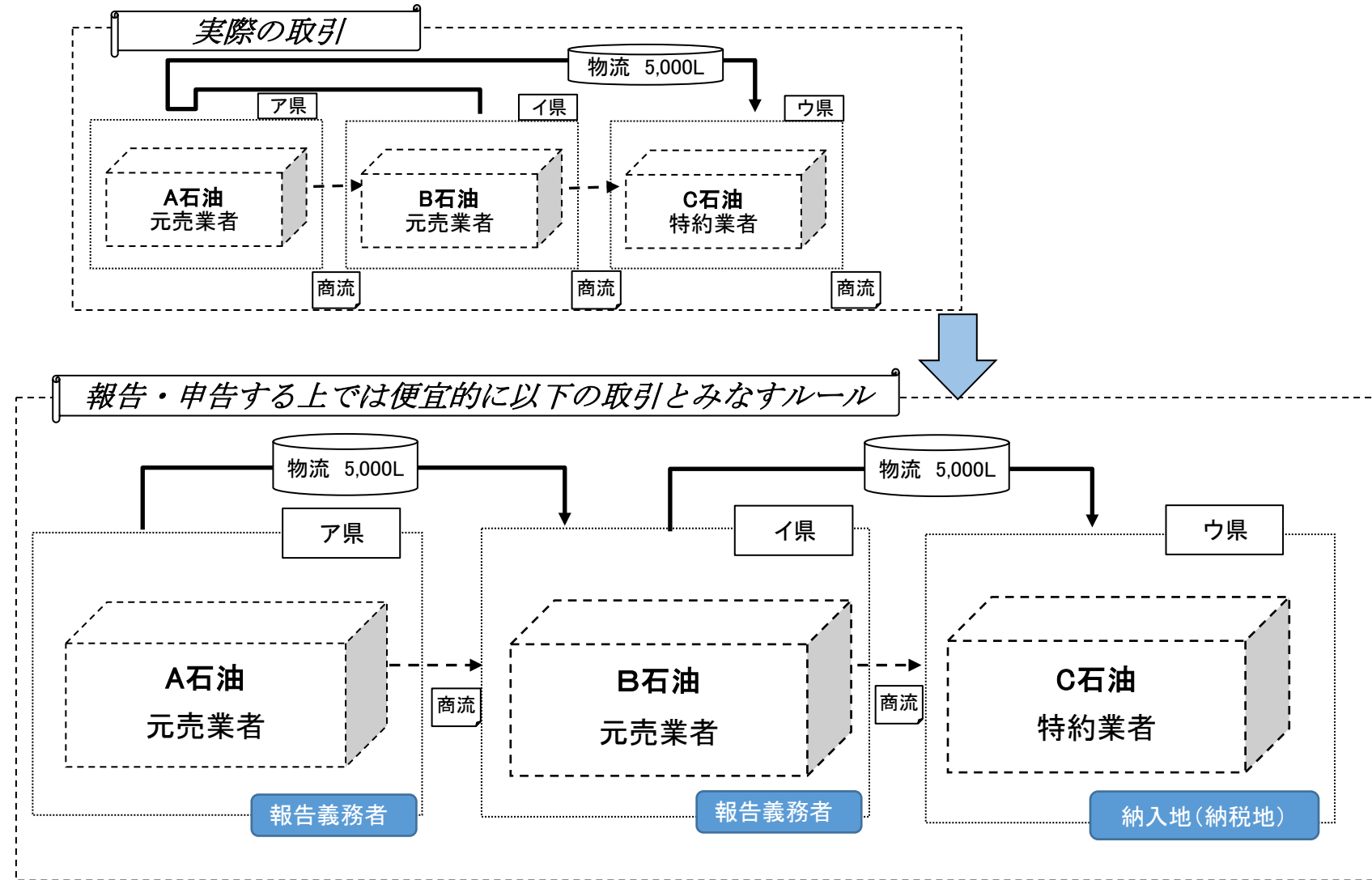
特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
D商店	E県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン4

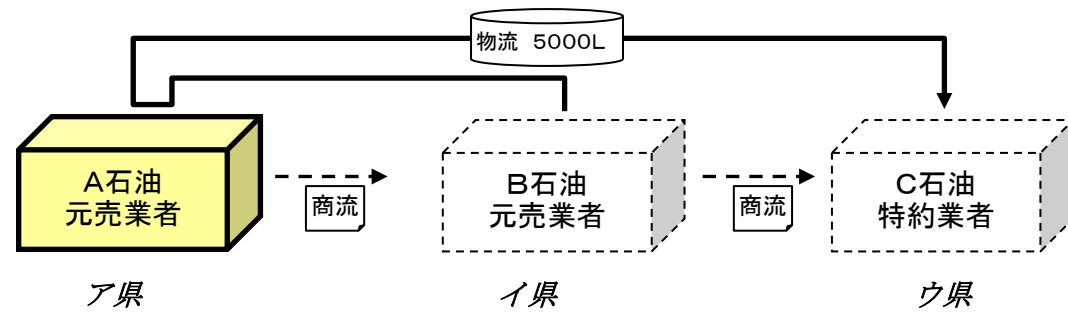
- ・A石油→B石油→C石油 という商流の取引で、B石油がA石油から庫取りをし、C石油に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、**実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルール**となっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、「B石油」申告の義務があるのが便宜上の「A石油」と「B石油」、納入地は「C石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =B石油	イ県	引取りを行った者=C石油 納入を受けた者 =C石油	ウ県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		納入を行った事務所 または事業所=B石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	納入を行った者 =A石油		納入を行った者 =B石油	
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	-	-	
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =B石油		納入を受けた者 =C石油	-	-	
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=B石油 納入を行ったもの=A石油	イ県	納入を受けたもの=C石油 納入を行ったもの=B石油	ウ県	-	-

庫取り パターン4記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	A石油株式会社		
特徴者所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
氏名または名称	納入地		
B石油 ××支店	イ県××市～	5000	A石油××油槽所
		5000	
計			

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

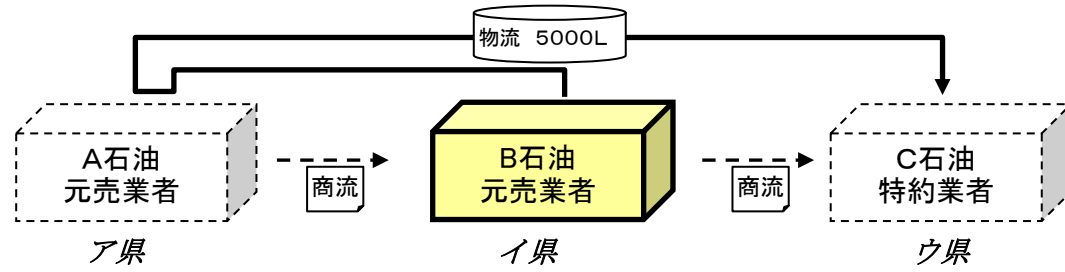
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	B石油 ××支店	イ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

庫取り パターン4記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	B石油株式会社	
住所所在地	I県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所		
名称	所在地	納入数量
B石油 ××支店	I県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
氏名または名称	納入地		
C石油 ××給油所	U県××市～	5000	B石油××支店
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000
		0
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	A県	5000
		0
計		

16号の37様式

氏名又は名称	B石油株式会社				
住所所在地	I県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	納入を受けた者の事務所		
			名称	所在地	納入数量
C石油株式会社	U県××市～	5000	C石油 ××給油所	U県××市～	5000
		0			0
計					

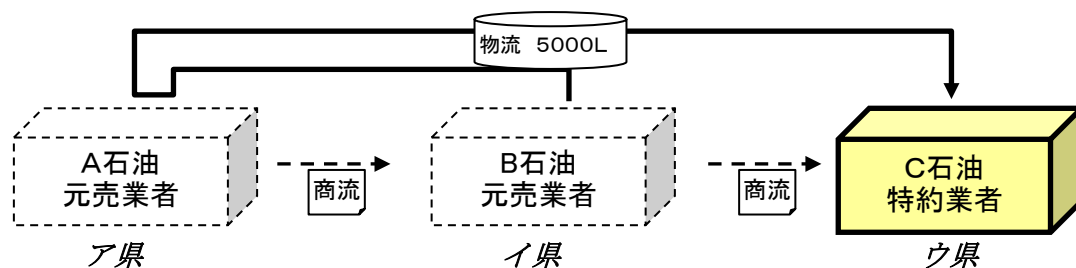
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	U県	5000
		0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C石油株式会社	U県	5000
		0
計		

庫取り パターン4記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名		C石油株式会社	
平成		30年	12月分
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量	
B石油株式会社	I県	5000 0	
計			

16号の41様式別表2

特徴者氏名		C石油株式会社	
平成		30年	12月分
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量	
B石油株式会社	I県	5000 0	
計			

16号の41様式別表5

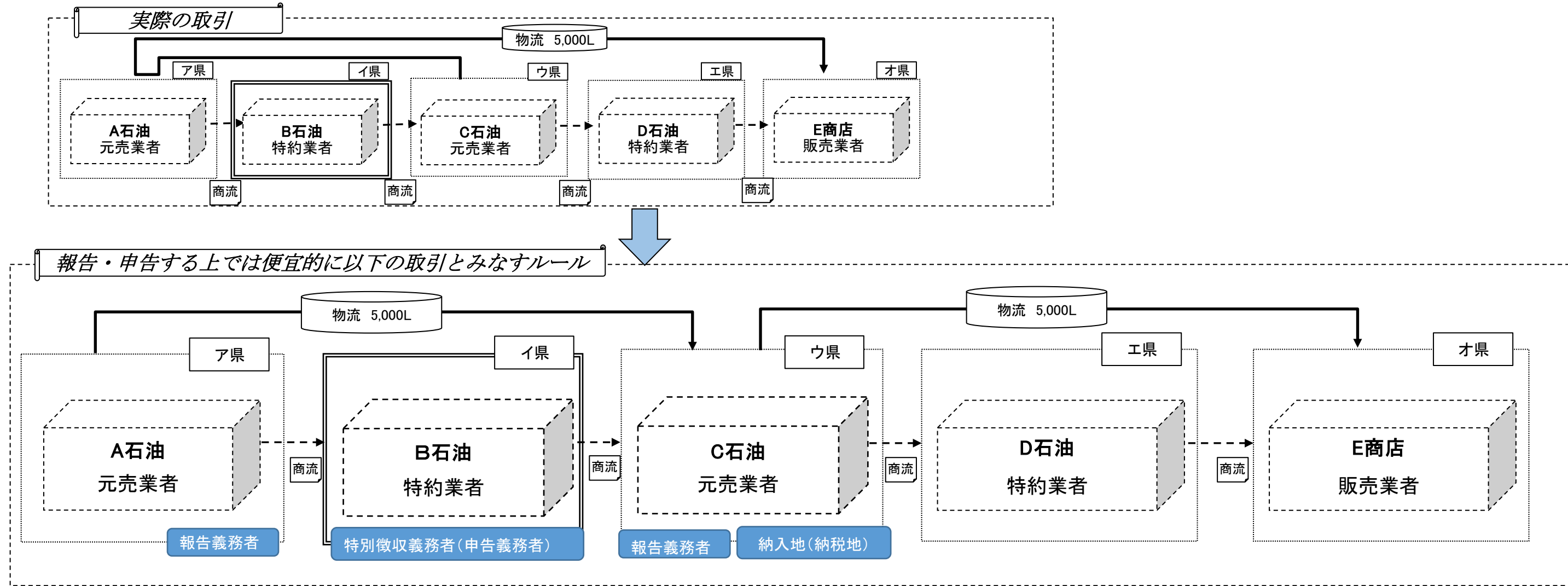
記載不要

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン5

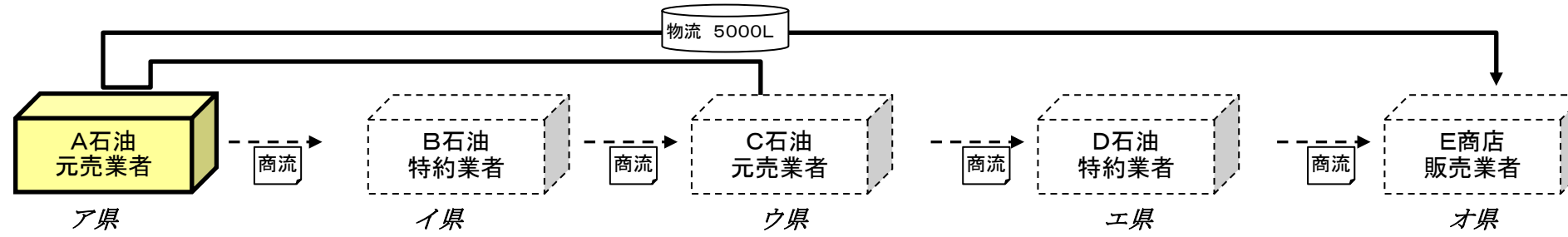
- ・A石油→B石油→C石油→D石油→E商店 という商流の取引で、C石油がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、「C石油」申告の義務があるのが便宜上の「D石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「C石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油		D石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者=C石油	ウ県	-	-	引取りを行った者=D石油 納入を受けた者=E商店	オ県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-	納入を行った事務所 または事業所=C石油	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県	引渡しを行った者=C石油	エ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	納入を行った者=A石油	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D石油	-	引取りを行った者=E商店	エ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者=C石油	-	-	-	-	納入を受けた者=E商店	-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C石油 納入を行ったもの=A石油	ウ県	-	-	納入を受けたもの=E商店 納入を行ったもの=C石油	オ県

庫取り パターン5記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表
記載不要

16号の41様式別表1
記載不要

16号の41様式別表2
記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

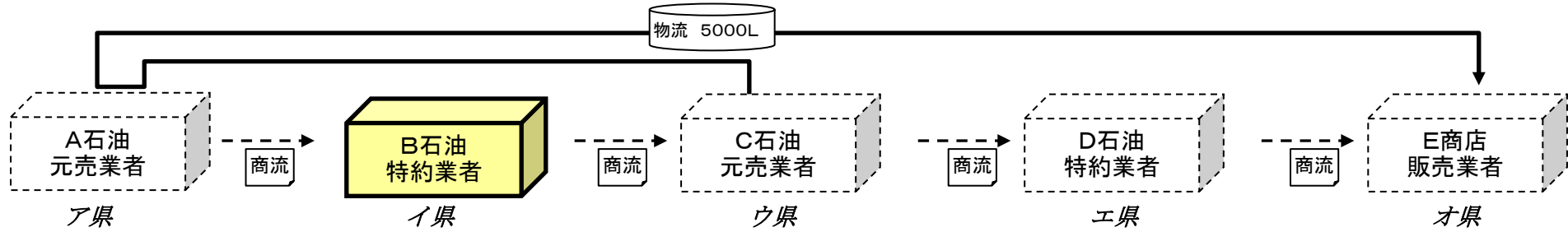
16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C石油株式会社	ウ県	5000
		0
計		

16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	C石油 ××支店	ウ県××市～	5000
		0			0
計					

庫取り パターン5記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
C石油 ××支店	U県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

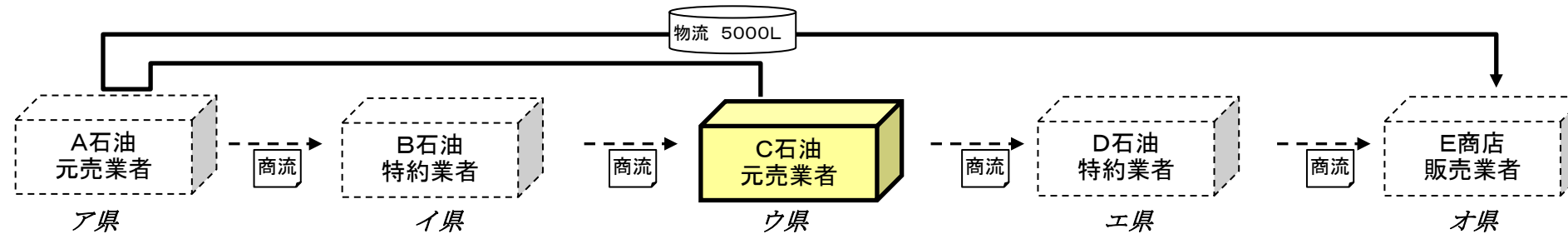
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	U県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン5記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	C石油株式会社	
住所所在地	ウ県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
C石油 ××支店	ウ県××市～	5000
		5000
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		5000
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	ア県	5000
		5000
計		

16号の37様式

氏名又は名称	C石油株式会社				
住所所在地	ウ県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
引取りを行った者			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
D石油株式会社	エ県××市～	5000	E商店 下町SS	オ県××市～	5000
		5000			5000
計					

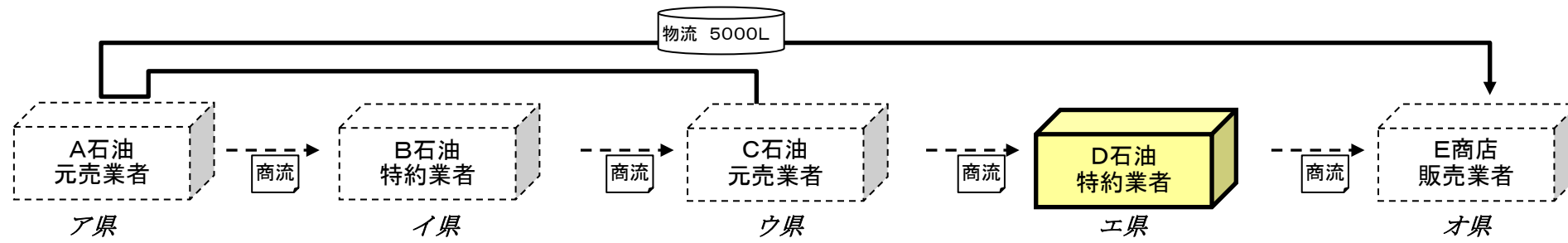
16号の41様式別表5

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
D石油株式会社	エ県	5000
		5000
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
E商店	オ県	5000
		5000
計		

庫取り パターン5記載例 (D石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名		D石油株式会社	
特徴者所在地		エ県××市～	
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称		納入数量	納入を行った者 名称
E商店 下町SS		5000	C石油××支店
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名		D石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量	
C石油株式会社	ウ県	5000 5000	
計			

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

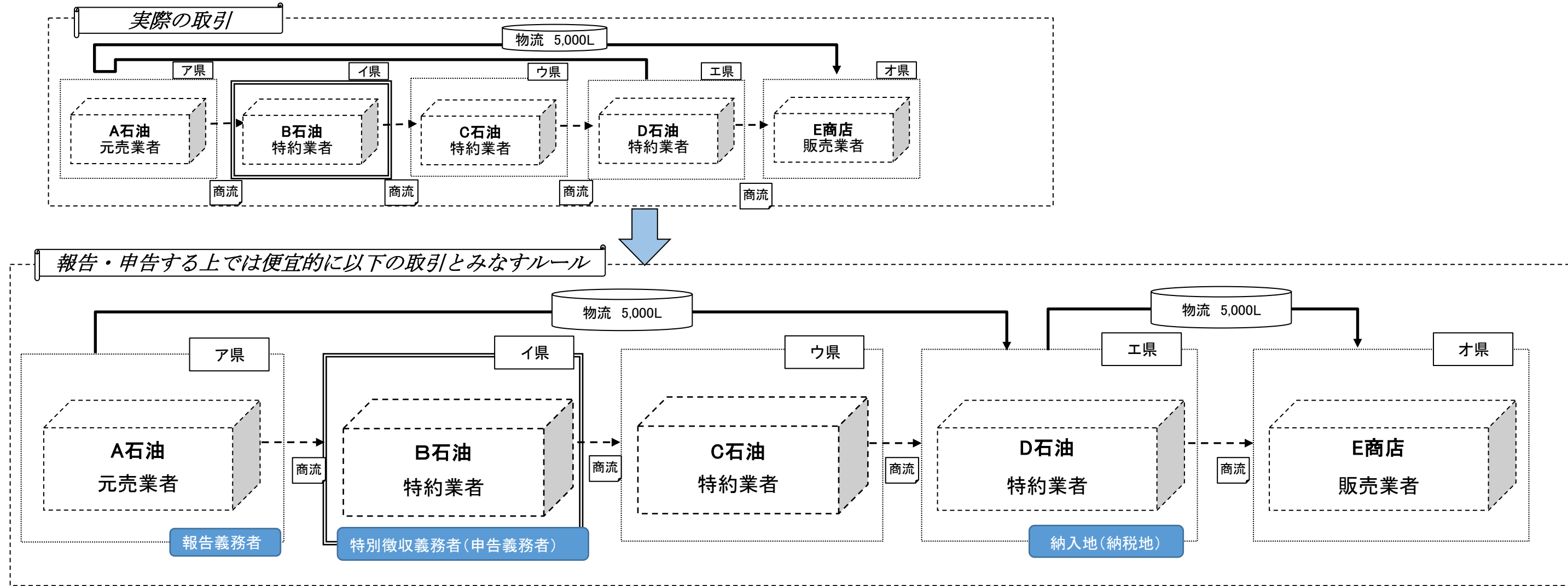
特徴者氏名		D石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引取りを行った者の氏名	引取り者の 事務所所在地	引渡数量	
E商店	オ県	5000 5000	
計			

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン6

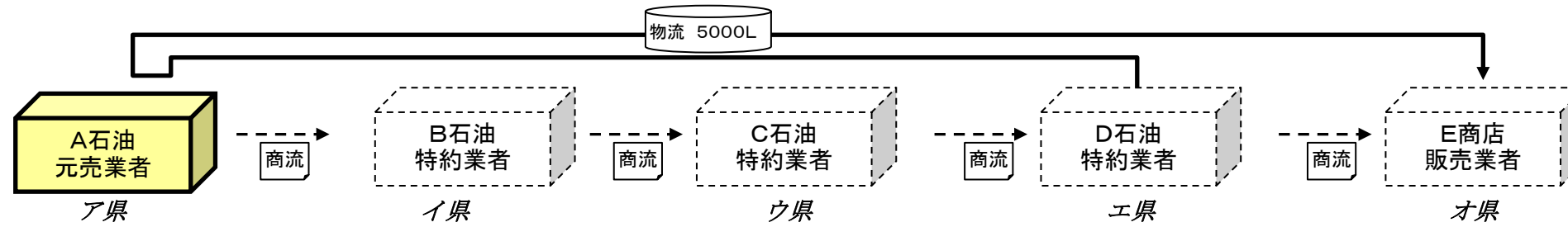
- ・A石油→B石油→C石油→D石油→E商店 という商流の取引で、D石油がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「D石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「D石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油		D石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D石油	工県	-	-	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-	-	-	-	
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県	引渡しを行った者=C石油	工県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	-	-	納入を行った者 =A石油	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D石油	ウ県	引取りを行った者=E商店	-
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D石油	-	-	-	-	-	納入を受けた者 =E商店	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=D石油 納入を行ったもの=A石油	工県	-	-	納入を受けたもの=E商店 納入を行ったもの=D石油	才県

蔵取り 庫取り パターン6記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

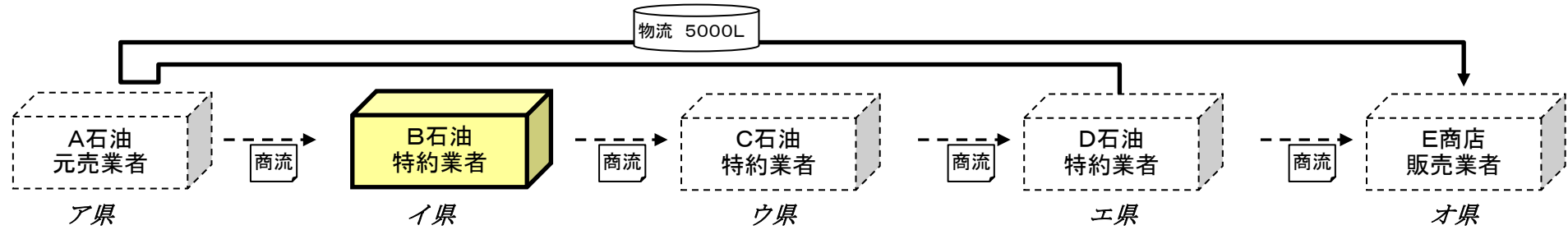
16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D石油株式会社	エ県	5000
		0
計		

16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	D石油 ××支店	エ県××市～	5000
		0			0
計					

蔵取り庫取り パターン6記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
D石油 ××支店	エ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

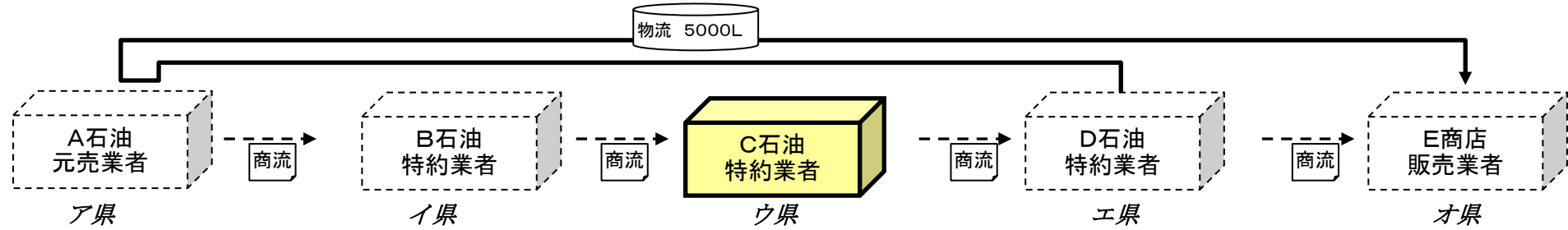
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン6記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表
記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	イ県	5000 5000
計		

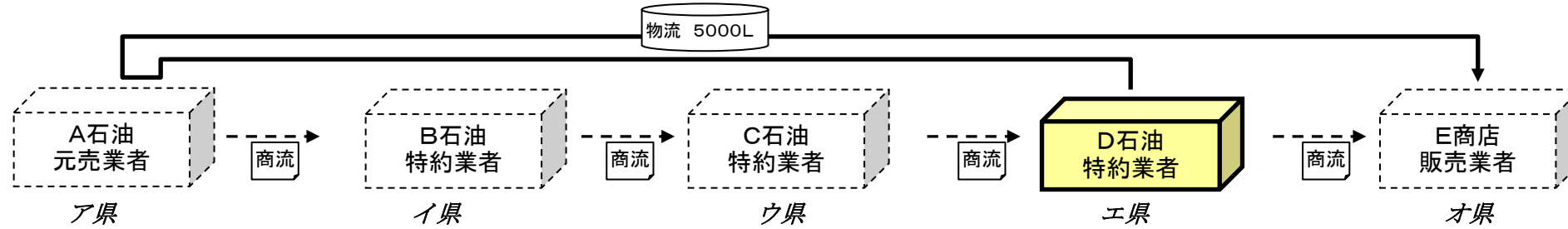
16号の41様式別表2
記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の 事務所所在地	引渡数量
D石油株式会社	エ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6
記載不要

庫取り パターン6記載例 (D石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	D石油株式会社		
特徴者所在地	エ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
E商店 下町SS	オ県××市～	5000	D石油 ××支店
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	D石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
C石油株式会社	ウ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	D石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	ア県	5000 5000
計		

16号の41様式別表5

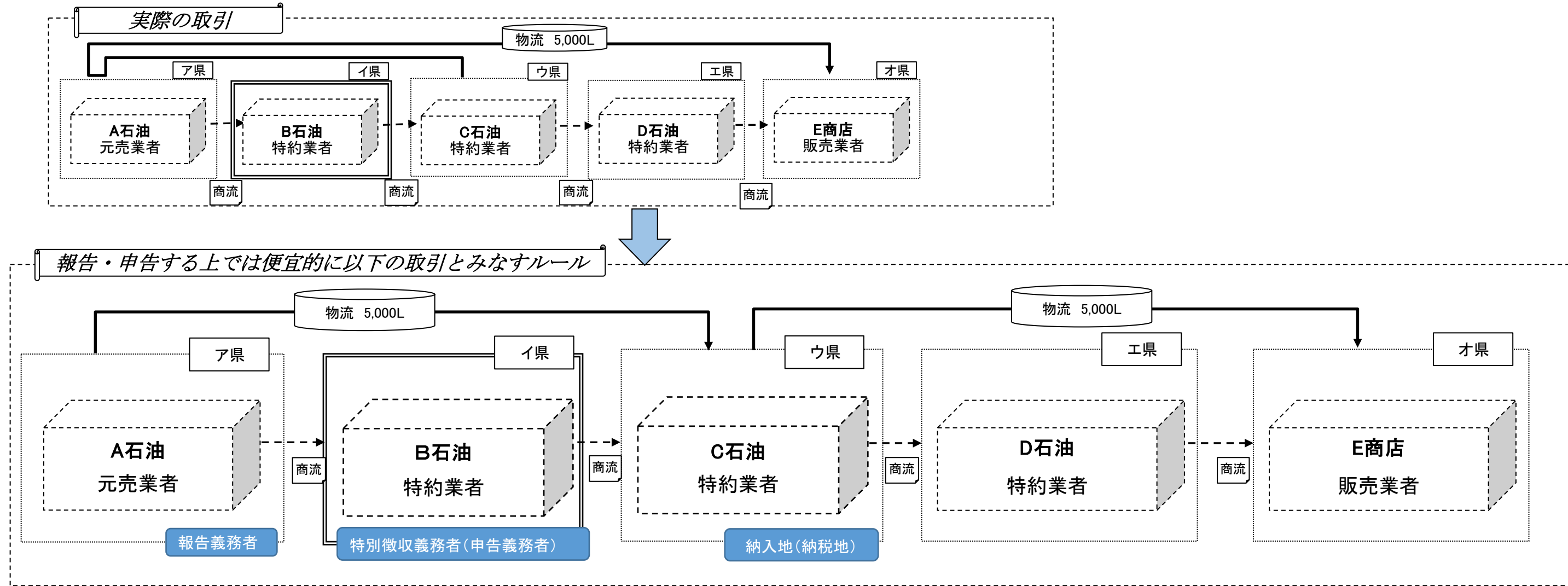
特徴者氏名	D石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
E商店	オ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	D石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
E商店	オ県	5000 5000
計		

庫取り パターン7

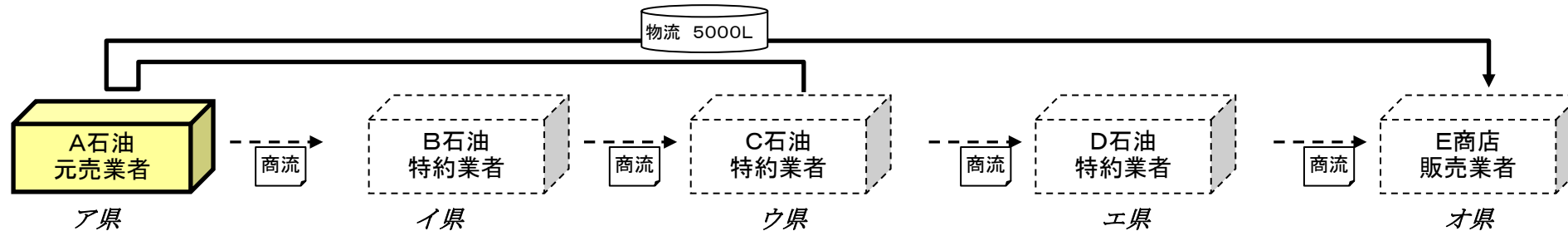
- ・A石油→B石油→C石油→D石油→E商店 という商流の取引で、C石油がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「C石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「C石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油		D石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者=C石油	U県	-	-	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	I県	引渡しを行った者=B石油	U県	引渡しを行った者=C石油	E県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	納入を行った者=A石油		-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	A県	引取りを行った者=C石油	I県	引取りを行った者=D石油	E県	引取りを行った者=E商店	E県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者=C石油		-	-	納入を受けた者=E商店		-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C石油 納入を行ったもの=A石油	U県	納入を受けたもの=E商店 納入を行ったもの=C石油	O県	納入を受けたもの=E商店 納入を行ったもの=D石油	O県

庫取り パターン7記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	C石油 ××支店	ウ県××市～	5000
		0			0
計					

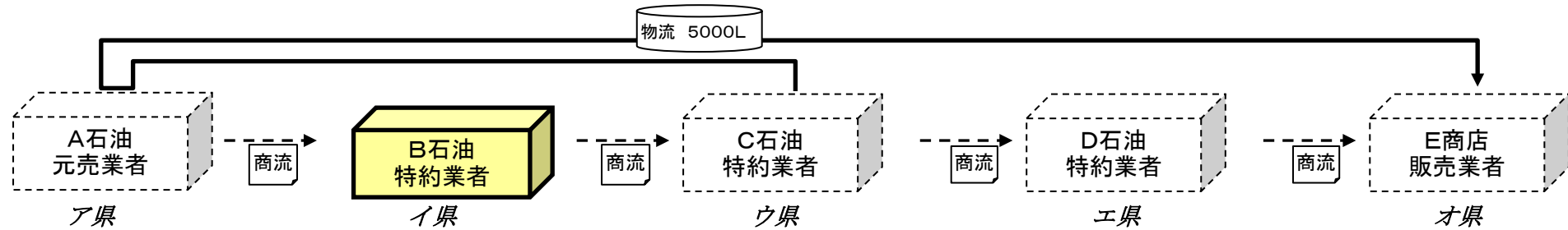
16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C石油株式会社	ウ県	5000
		0
計		

庫取り パターン7記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
C石油 ××支店	ウ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

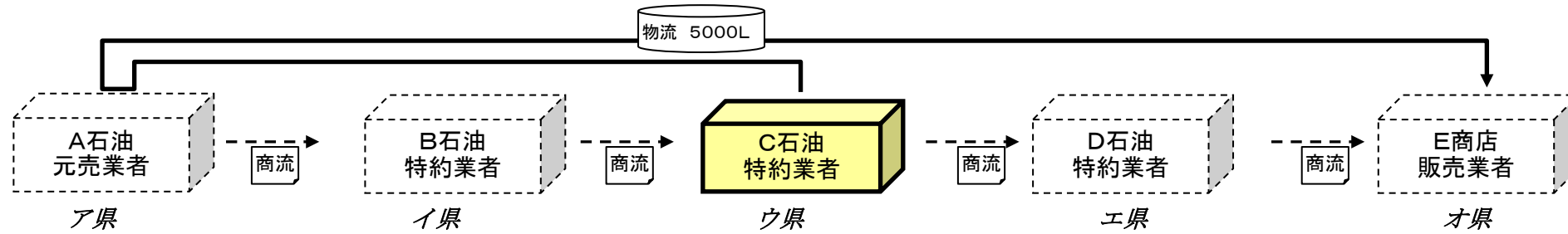
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン7記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	C石油株式会社		
特徴者所在地	U県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者 名称
E商店 下町SS	O県××市～	5000	C石油××支店
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	I県	5000 5000
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の 事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	A県	5000 5000
計		

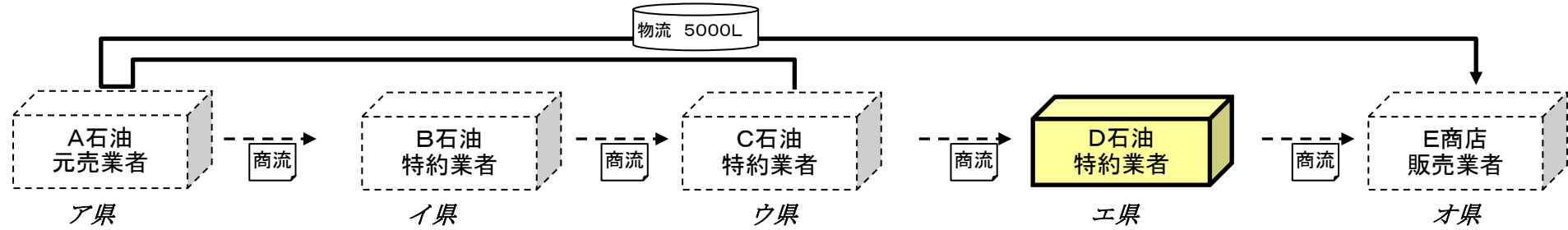
16号の41様式別表5

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の 事務所所在地	引渡数量
D石油株式会社	E県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者 の事務所所在地	納入数量
E商店	O県	5000 5000
計		

庫取り パターン7記載例 (D石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表
記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名	D石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
C石油株式会社	ウ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表2
記載不要

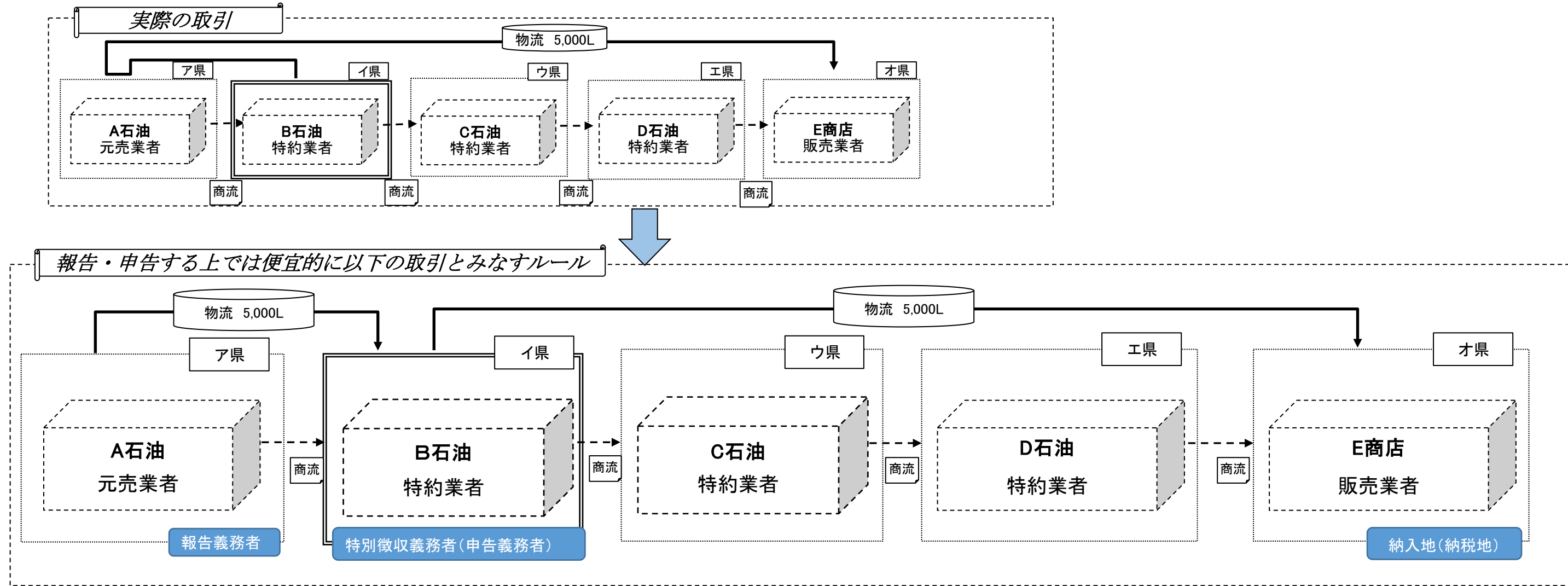
16号の41様式別表5

特徴者氏名	D石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
E商店	オ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6
記載不要

庫取り パターン8

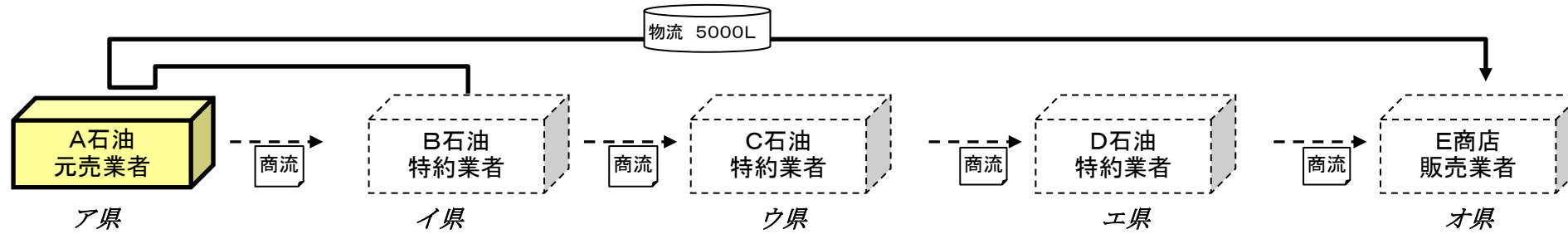
- ・A石油→B石油→C石油→D石油→E商店 という商流の取引で、B石油がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「A石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「E商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油		D石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =B石油	イ県	-	-	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-	-	-	-	
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県	引渡しを行った者=C石油	エ県
	16号の41様式別表2	-	-	納入を行った者 =A石油	-	-	-	-	
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	-	引取りを行った者=D商店	ウ県	引取りを行った者=E商店	エ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =B石油	-	納入を受けた者 =E商店	-	-	-	-	
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=B石油 納入を行ったもの=A石油	イ県	納入を受けたもの=E商店 納入を行ったもの=B石油	オ県	-	-	-	

庫取り パターン8記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	A石油株式会社		
特徴者所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
B石油 ××支店	イ県××市～	5000	A石油××油槽所
		5000	
計			

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

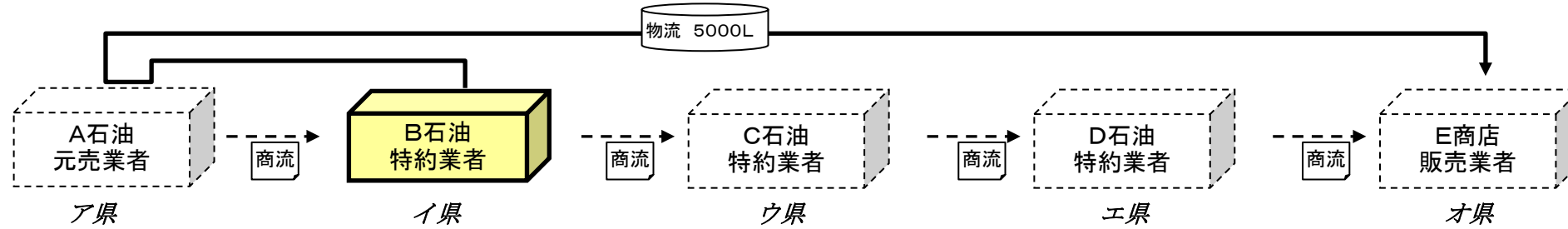
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	B石油 ××支店	イ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

庫取り パターン8記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名		B石油株式会社	
特徴者所在地		イ県××市～	
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
E商店 下町SS	オ県××市～	5000	B石油××支店
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名		B石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量	
A石油株式会社	ア県	5000 0	
計			

16号の41様式別表2

特徴者氏名		B石油株式会社	
平成 30年 12月分			
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量	
A石油株式会社	ア県	5000 0	
計			

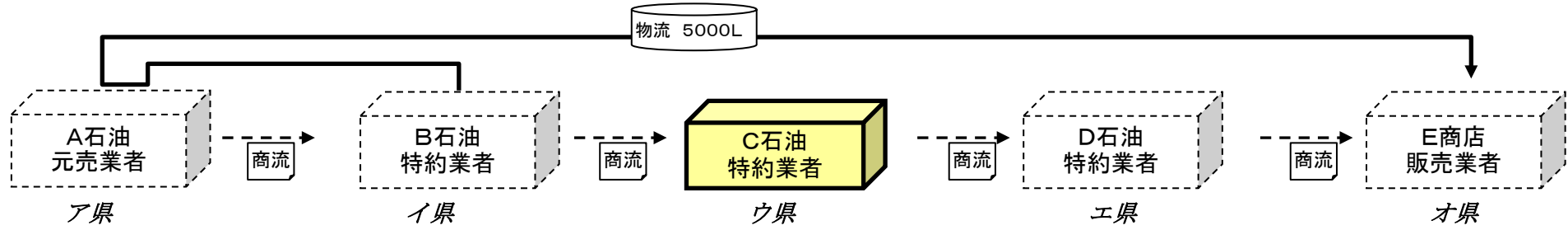
16号の41様式別表5

特徴者氏名		B石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量	
C石油株式会社	ウ県	5000 0	
計			

16号の41様式別表6

特徴者氏名		B石油株式会社	
平成 30年 12月分			
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量	
E商店	オ県	5000 0	
計			

庫取り パターン8記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30 年 12 月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	イ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表2

記載不要

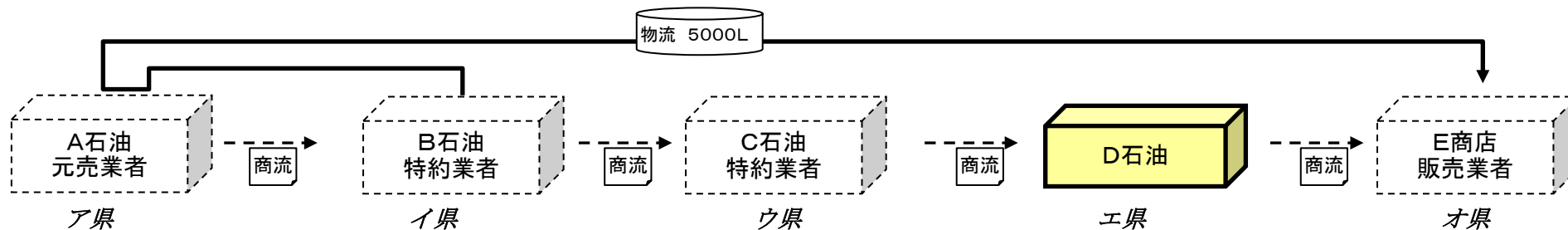
16号の41様式別表5

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30 年 12 月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
D石油株式会社	エ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン8記載例 (D石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名			D石油株式会社		
平成 30 年 12 月分					
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量			
C石油株式会社	U県	5000			
		5000			
計					

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

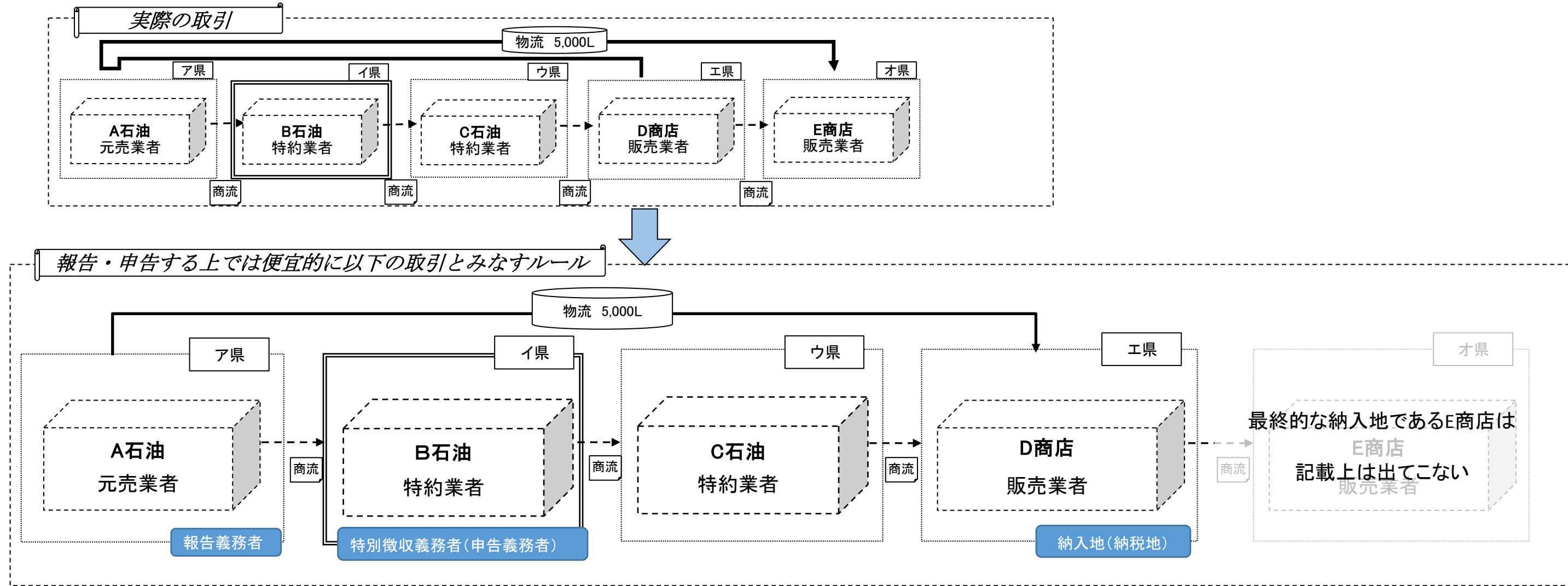
特徴者氏名			D石油株式会社		
平成 30 年 12 月分					
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量			
E商店	O県	5000			
		5000			
計					

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン9

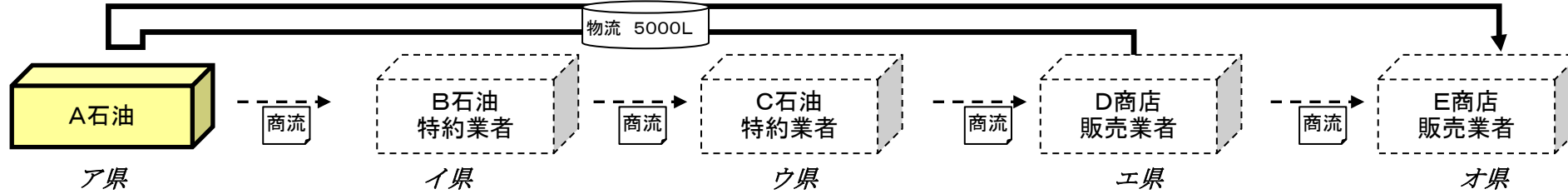
- ・A石油→B石油→C石油→D商店→E商店 という商流の取引で、D商店がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「D商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D商店	エ県	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D商店	ウ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D商店	-	-	-	-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=A石油	エ県	-	-

庫取り パターン9記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成	30年 12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

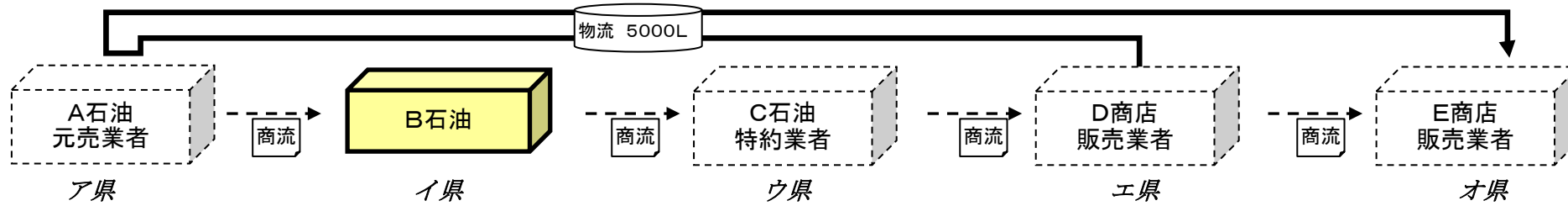
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成	30年 12月分			
引取りを行った者					
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	納入を受けた者の事務所		
			名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	D商店 下町SS	エ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D商店	エ県	5000
		0
計		

庫取り パターン9記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
D商店 下町支店	エ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

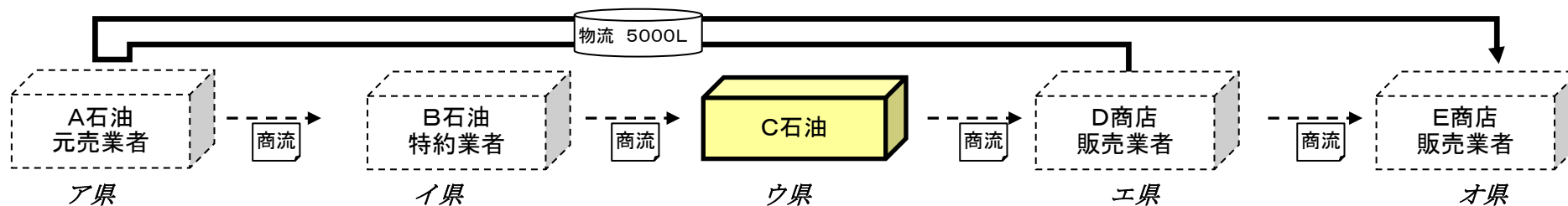
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン9記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名		C石油株式会社	
平成 30 年 12 月分			
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量	
B石油株式会社	I県	5000	5000
計			

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

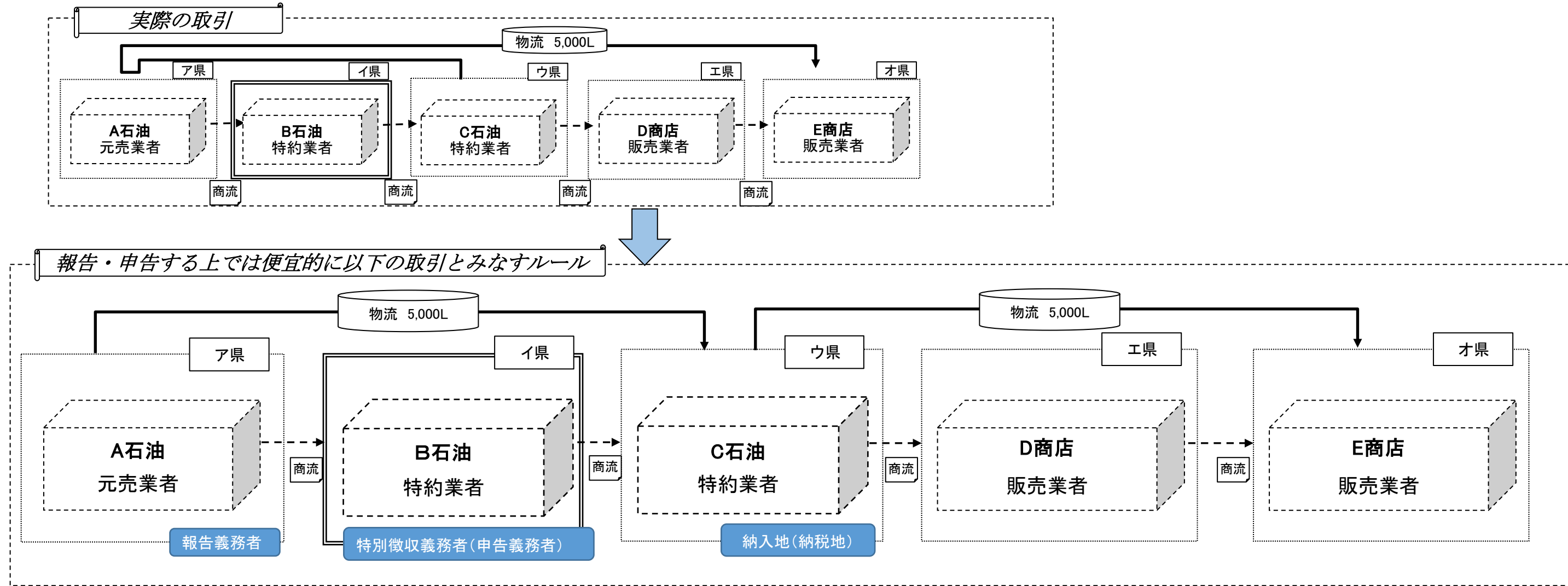
特徴者氏名		C石油株式会社	
平成 30 年 12 月分			
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量	
D商店	E県	5000	5000
計			

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン10

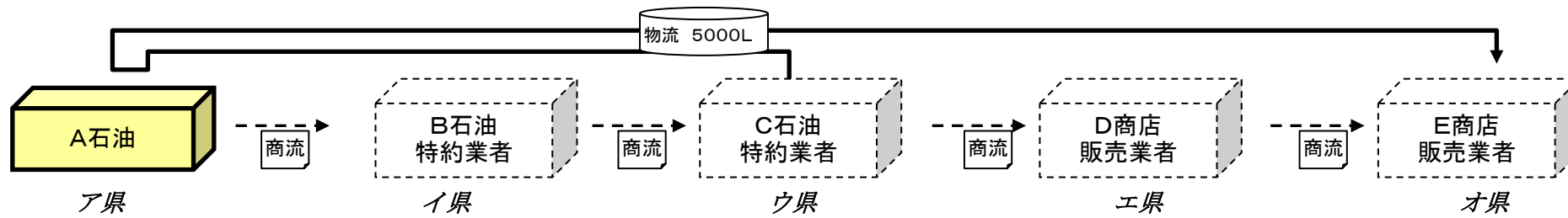
- ・A石油→B石油→C石油→D商店→E商店 という商流の取引で、C石油がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「C石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「C石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地（納税地）は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地（支店等）になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者=C石油	ウ県	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	納入を行った者=A石油	
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D商店	オ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者=C石油		-	-	納入を受けた者=E商店	
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C石油 納入を行ったもの=A石油	ウ県	納入を受けたもの=E商店 納入を行ったもの=C石油	オ県

庫取り パターン10記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	A県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	A県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	I県	5000
		0
計		

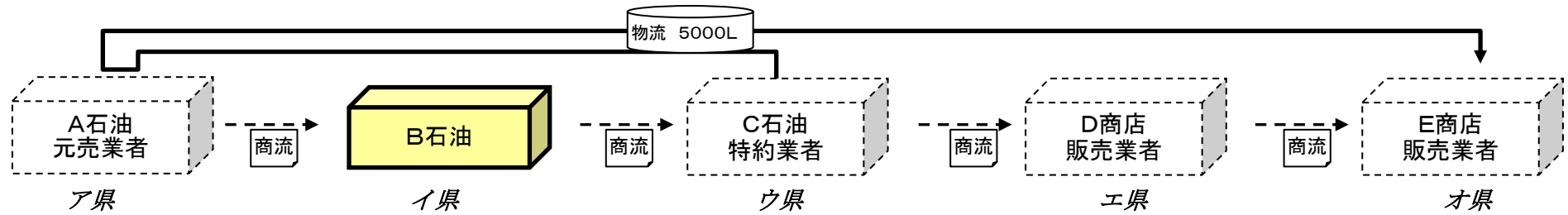
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	A県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
	納入を受けた者の事務所				
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	I県××市～	5000	C石油 ××支店	U県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C石油株式会社	U県	5000
		0
計		

庫取り パターン10記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者
C石油 ××支店	ウ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

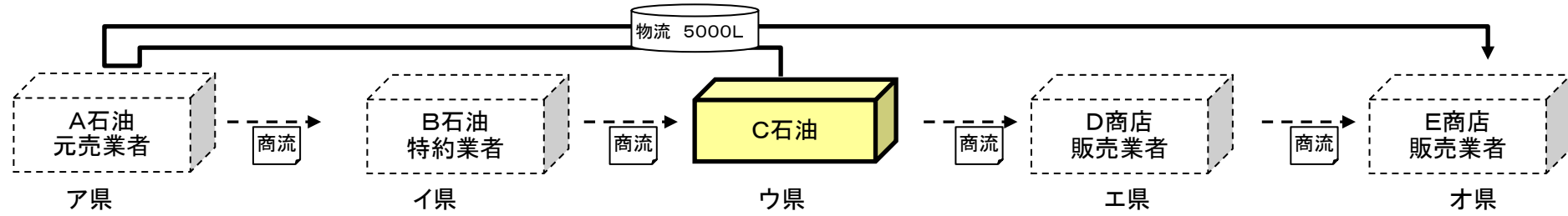
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の 事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン10記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	C石油株式会社		
特徴者所在地	ウ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
E商店 ××SS	オ県××市～	5000	C石油 ××支店
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡しの事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	イ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	ア県	5000 5000
計		

16号の41様式別表5

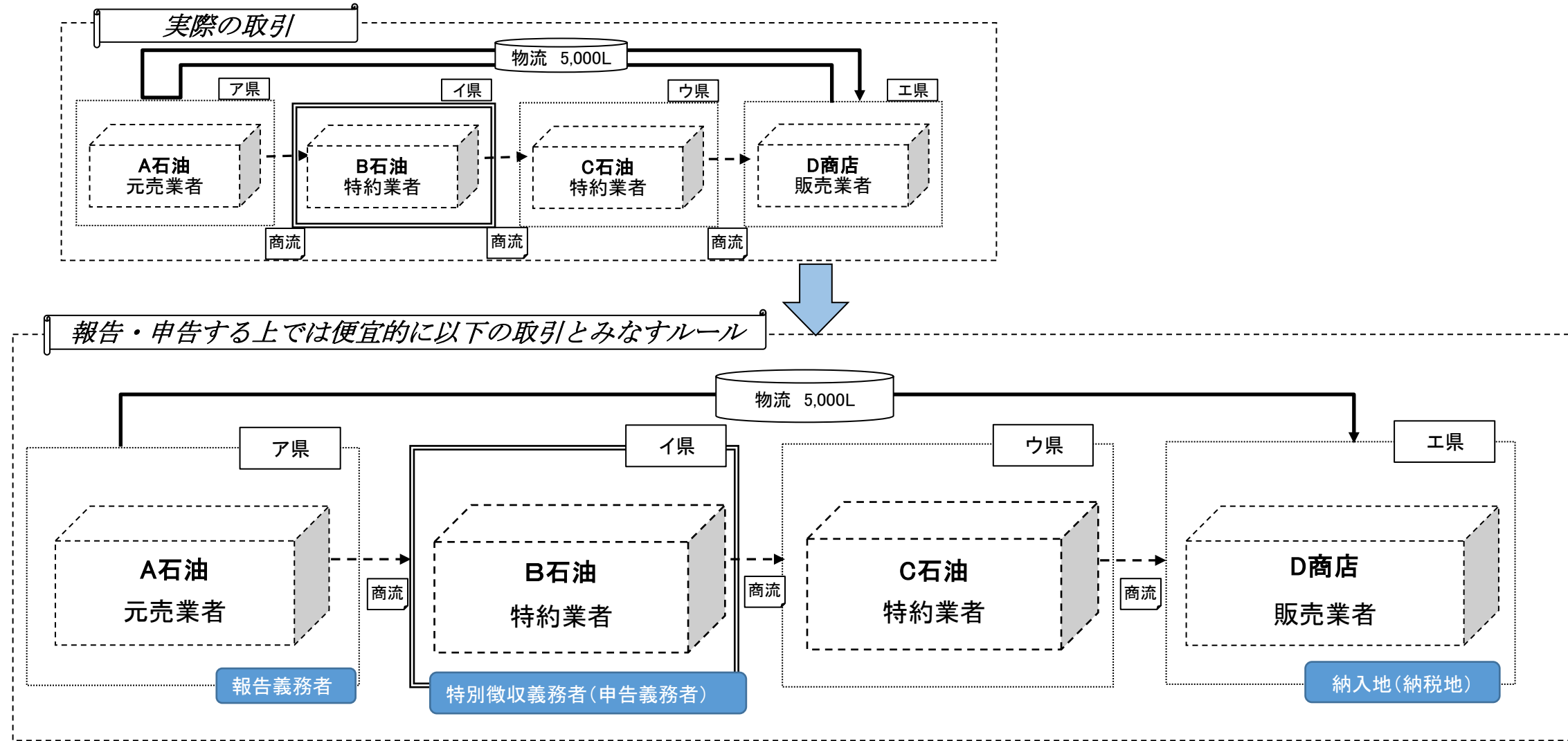
特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
D商店	エ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
E商店	オ県	5000 5000
計		

庫取り パターン11

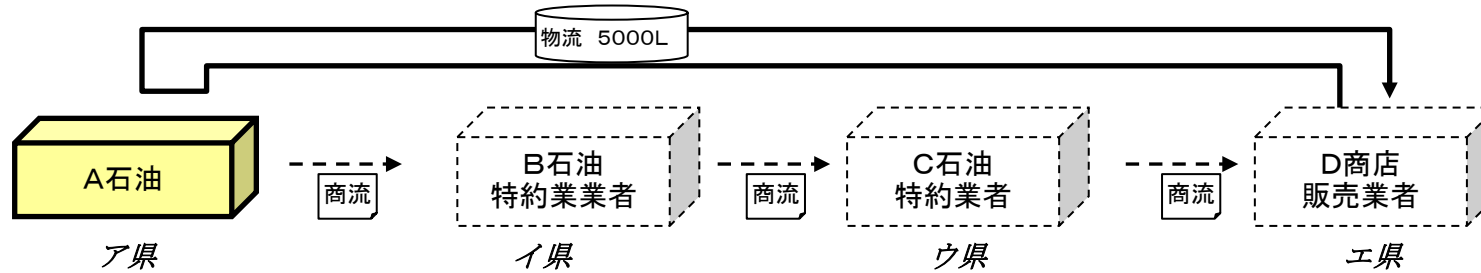
- ・A石油→B石油→C石油→D商店 という商流の取引で、D商店がA石油から庫取りをし、D商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「D商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D商店	工県	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D商店	ウ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D商店	-	-	-	-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=A石油	工県	-	-

庫取り パターン11記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成	30年 12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

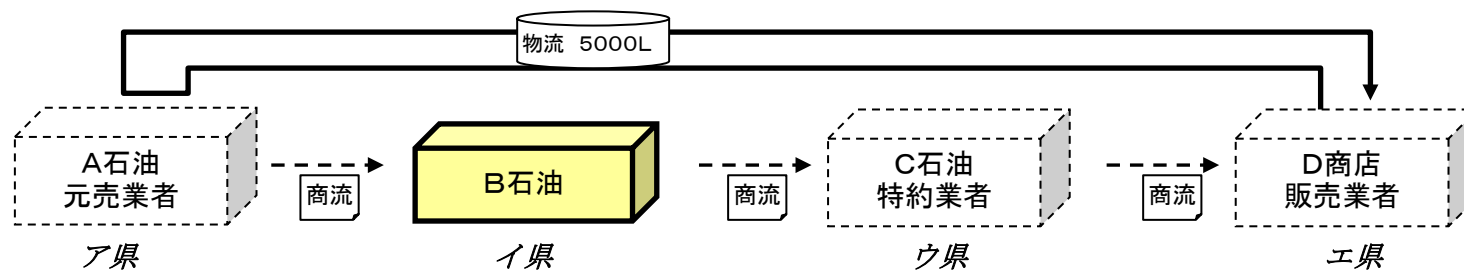
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成	30年 12月分			
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	D商店 下町支店	エ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D商店	エ県	5000
		0
計		

庫取り パターン11記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者
D商店 下町支店	E県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

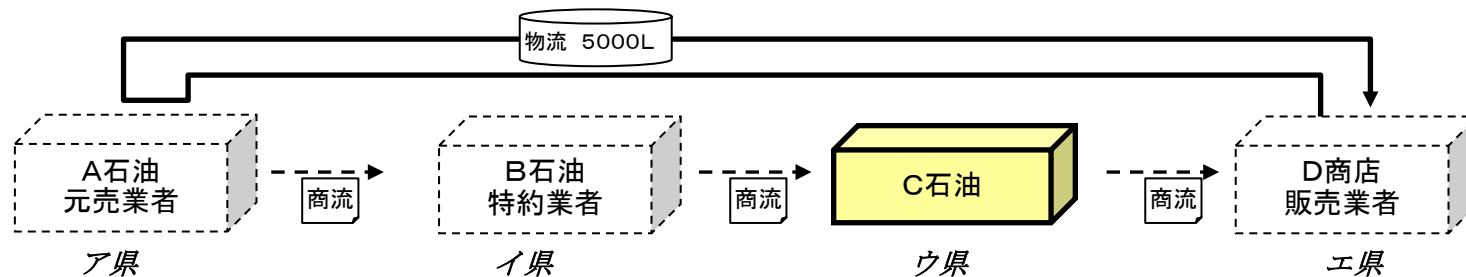
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の 事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	U県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン11記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30 年 12 月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	イ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

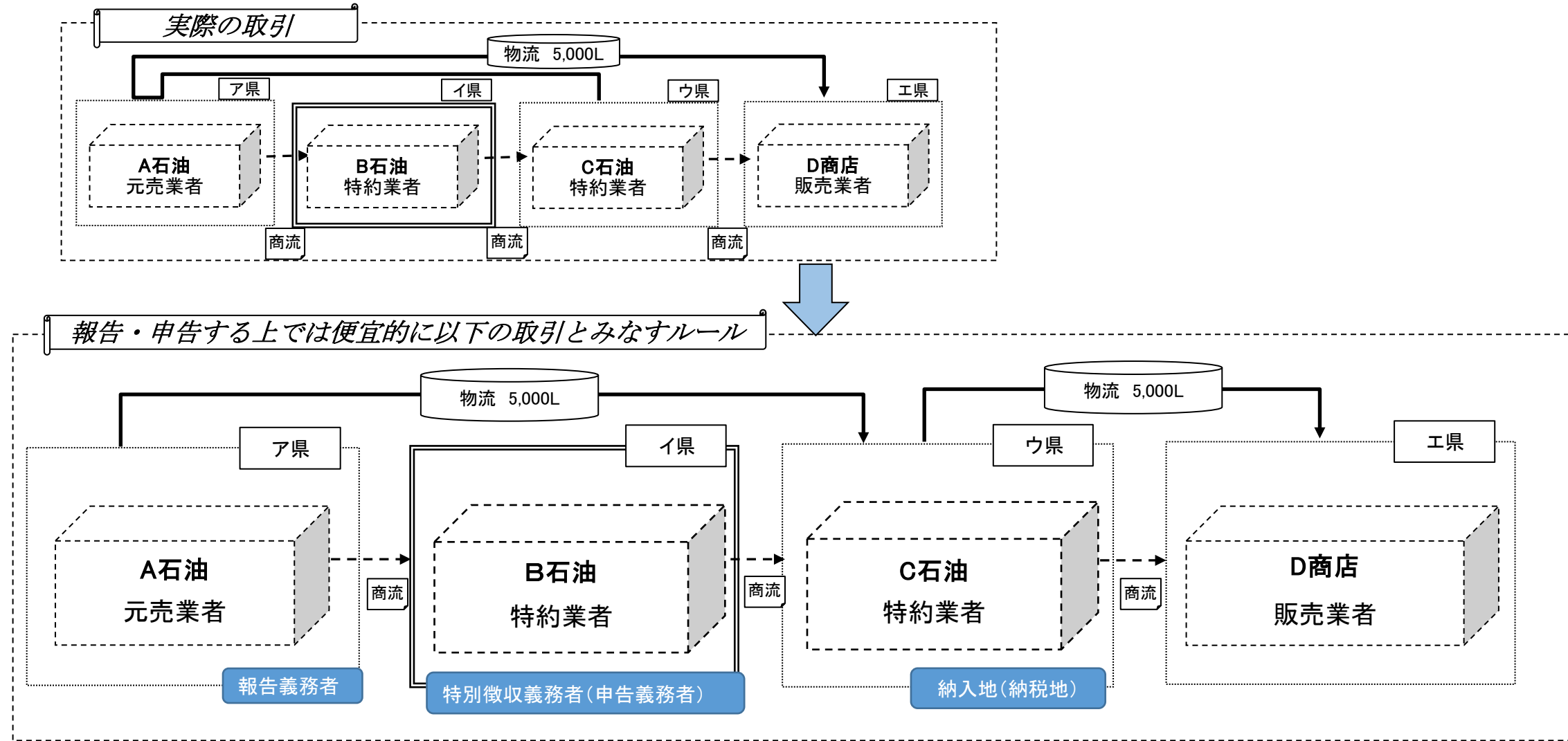
特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30 年 12 月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
D商店	エ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン12

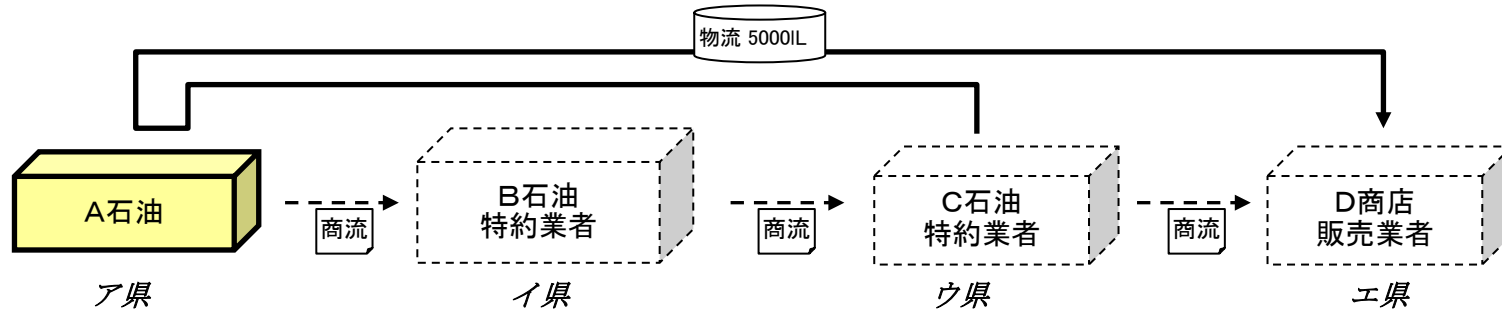
- ・A石油→B石油→C石油→D商店 という商流の取引で、C石油がA石油から庫取りをし、D商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「C石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「C石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者=C石油	ウ県	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=B石油	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	納入を行った者=A石油	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	引取りを行った者=D商店	-
	16号の41様式別表6	納入を受けた者=C石油	-	-	-	納入を受けた者=D商店	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C石油 納入を行ったもの=A石油	ウ県	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=C石油	エ県

庫取り パターン12記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分	納入を行った事務所または事業所	
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分	引取りを行った者の氏名	
引渡者の事務所所在地	引渡数量	
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

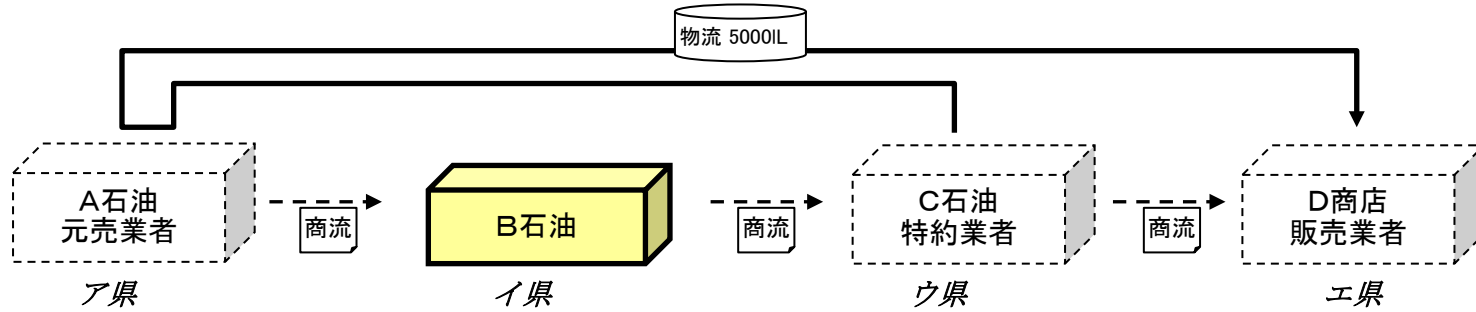
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社		
住所所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分	引取りを行った者		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	納入を受けた者の事務所
			名称
			所在地
			納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	C石油 ××支店
		0	ウ県××市～
			5000
			0
計			

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分	納入を受けた者の氏名	
納入を受けた者の事務所所在地	納入数量	
C石油株式会社	ウ県	5000
		0
計		

庫取り パターン12記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
C石油 ××支店	ウ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

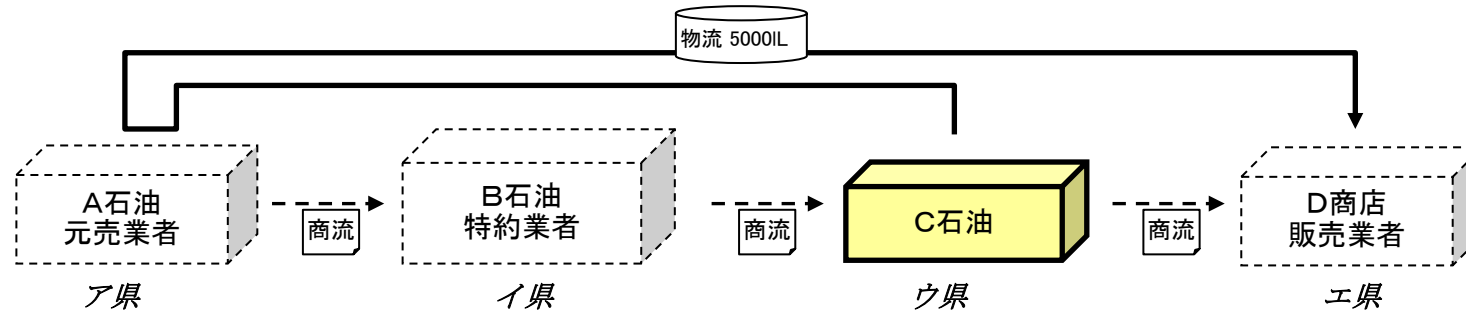
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン12記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	C石油株式会社		
特徴者所在地	ウ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者 名称
D商店 下町SS	エ県××市～	5000	C石油××支店
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	イ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の 事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	ア県	5000 5000
計		

16号の41様式別表5

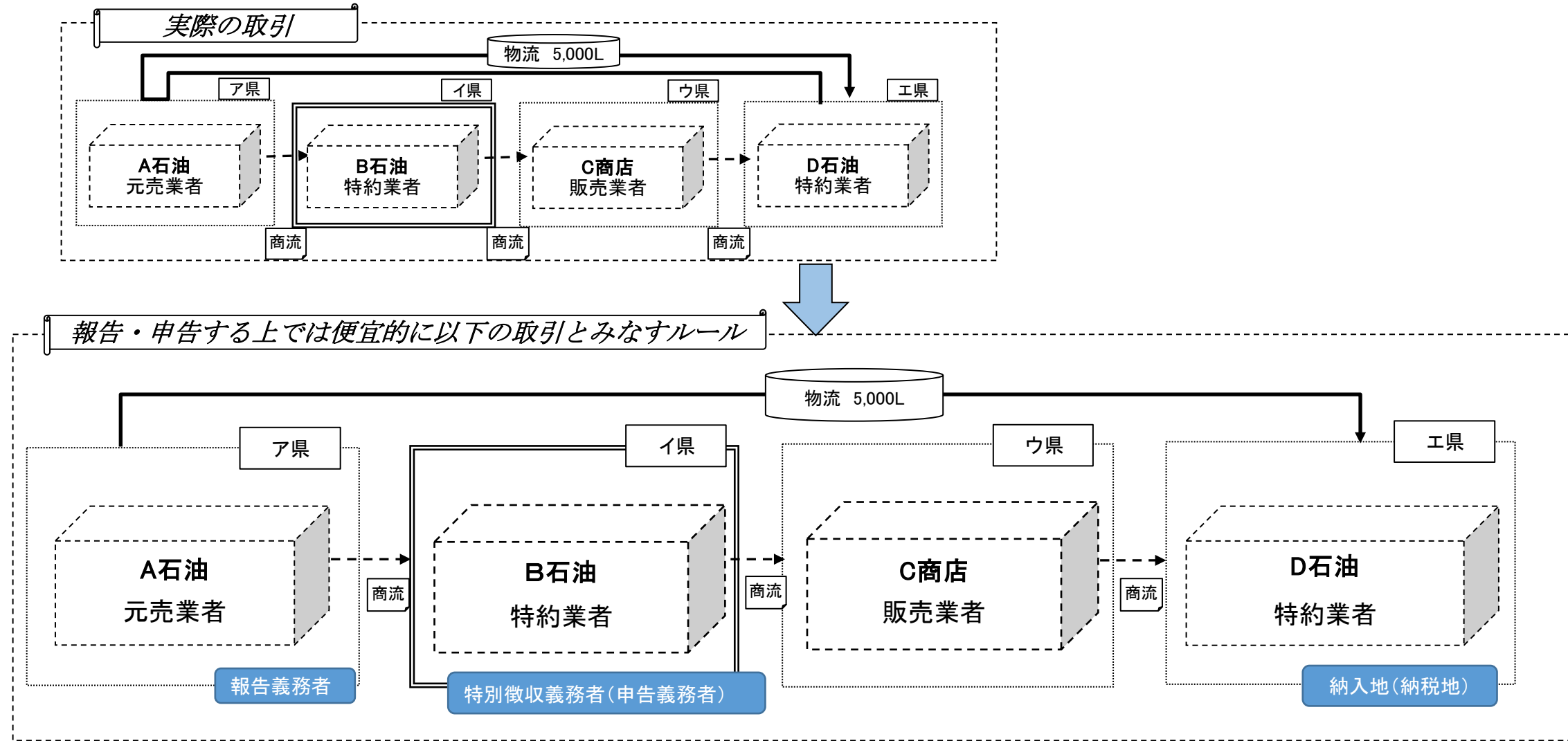
特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の 事務所所在地	引渡数量
D商店	エ県	5000 5000
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者 の事務所所在地	納入数量
D商店	エ県	5000 5000
計		

庫取り パターン13

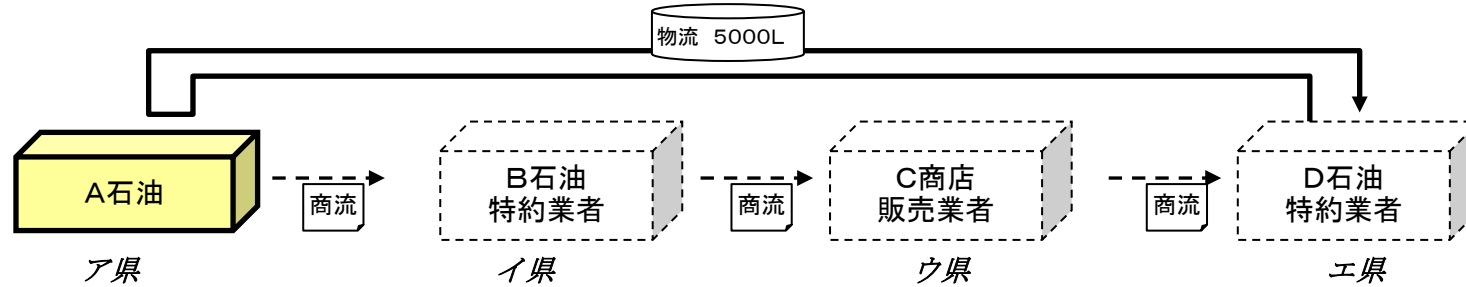
- ・A石油→B石油→C商店→D石油 という商流の取引で、D石油がA石油から庫取りをし、D石油に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「D石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油		D石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D石油	工県	-	-	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県	引渡しを行った者=C石油	工県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-	納入を行った者 =A石油	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C石油	イ県	-	-
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D石油		-	-	-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=D石油 納入を行ったもの=A石油	工県	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=C石油	工県

庫取り パターン13記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成	30年 12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

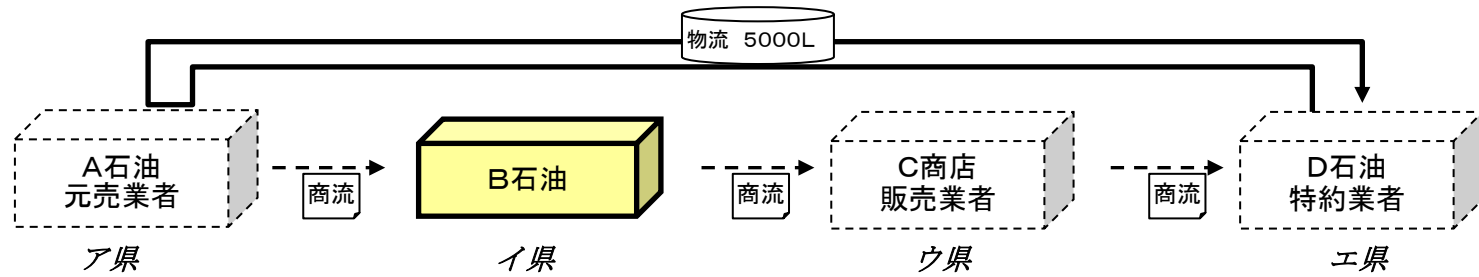
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成	30年			12月分
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	D石油 ××支店	エ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D石油株式会社	エ県	5000
		0
計		

庫取り パターン13記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者
D石油 ××支店	E県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

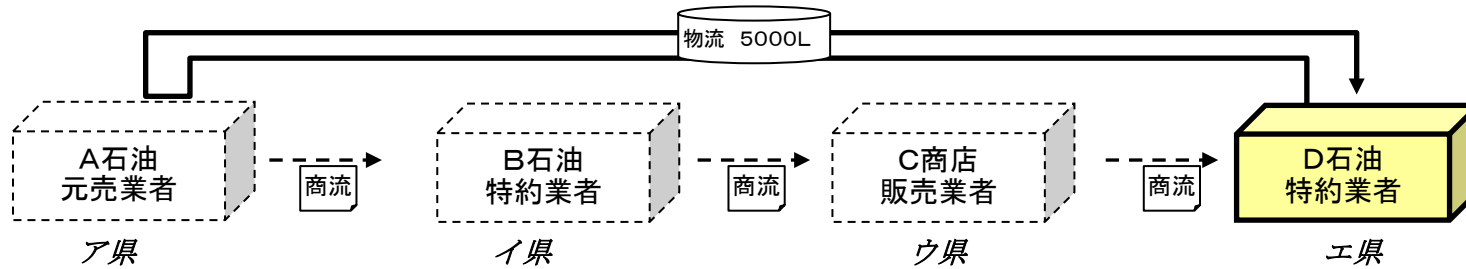
16号の41様式別表5

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の 事務所所在地	引渡数量
C商店	U県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン13記載例 (D石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

特徴者氏名			D石油株式会社		
平成 30年 12月分					
引渡しを行った者の氏名		引渡し者の事務所所在地		引取数量	
C商店		ウ県		5000	
				5000	
計					

16号の41様式別表2

特徴者氏名			D石油株式会社		
平成 30年 12月分					
納入を行った者の氏名		納入者の事務所所在地		納入数量	
A石油株式会社		ア県		5000	
				5000	
計					

16号の41様式別表5

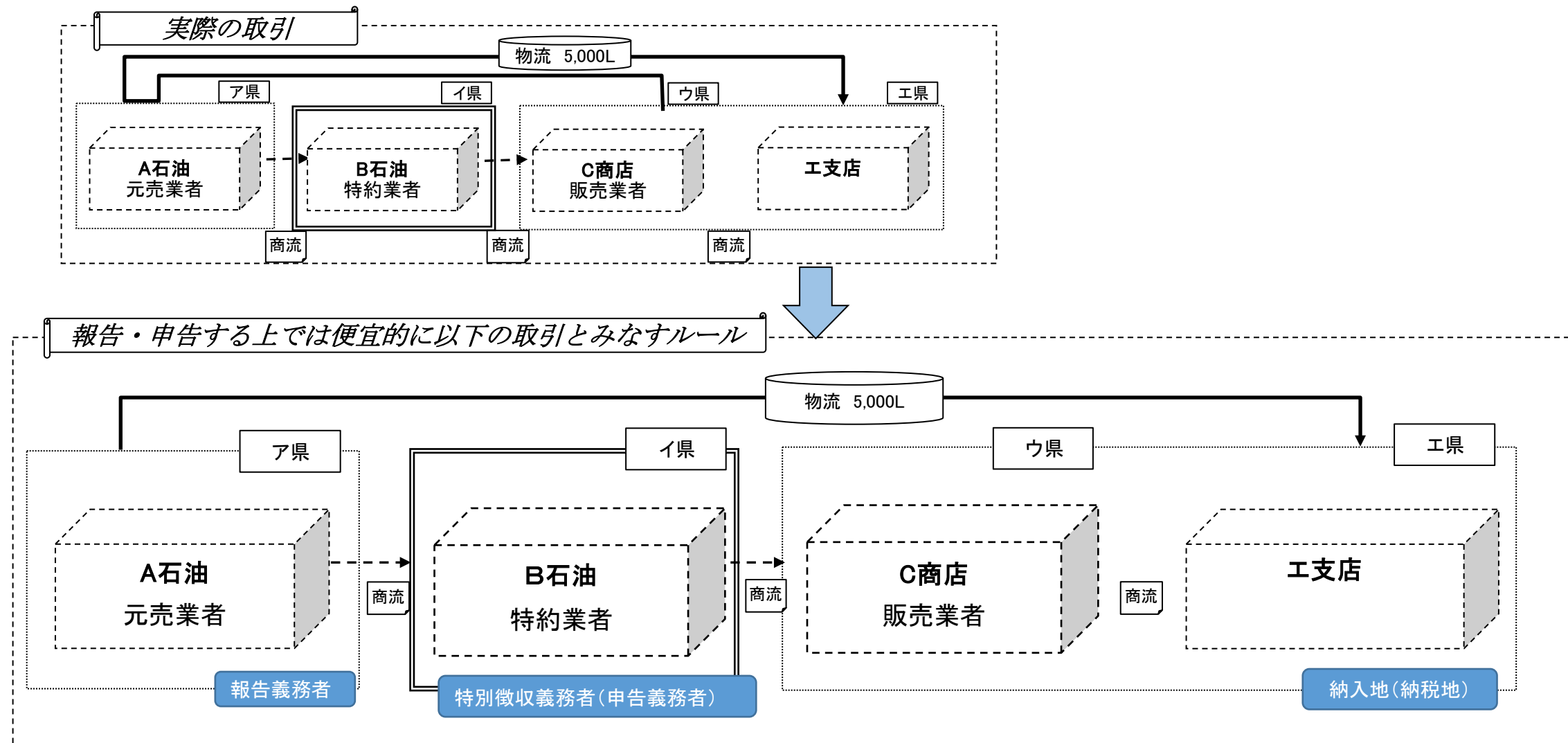
記載不要

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン14

- ・A石油→B石油→C商店 という商流の取引で、C商店がA石油から庫取りをし、C商店のエ支店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「D石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。

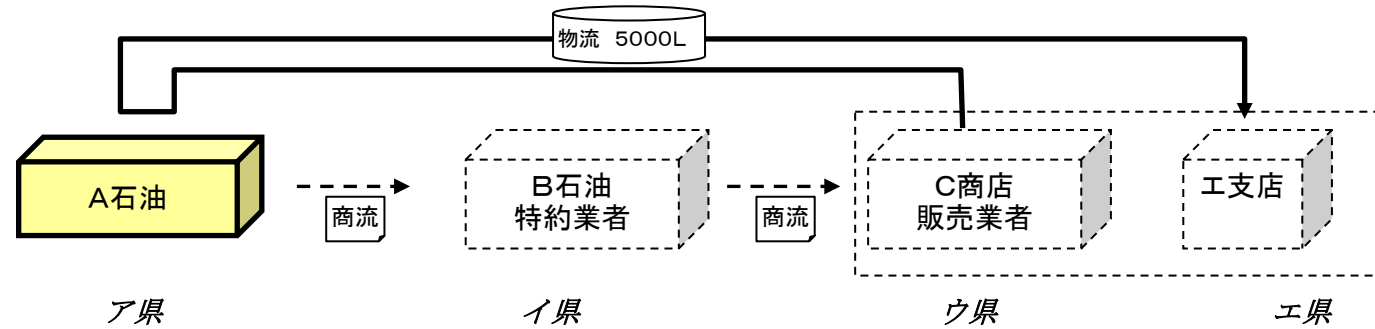


・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者=C商店	工県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C商店	イ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者=C商店		-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C商店 納入を行ったもの=A石油	工県

注意
納入地がC商店のエ支店になり、エ支店は工県にあるので提出先は工県となる。

庫取り パターン14記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成 30年 12月分	
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年 12月分	
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成 30年 12月分				
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	C商店 E支店	エ県××市～	5000
		0			0
計					

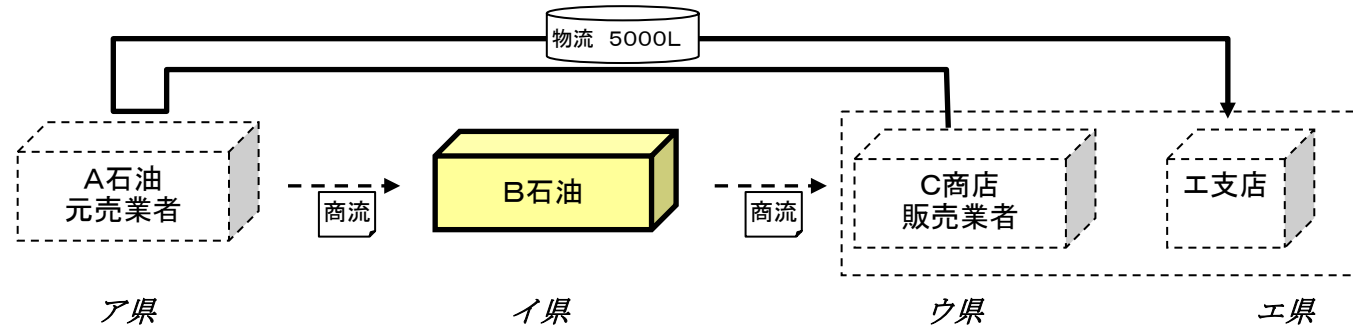
納入地はウ県では無くエ県になることに注意。

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年 12月分	
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C商店	エ県	5000
		0
計		

納入地はウ県では無くエ県になることに注意。

庫取り パターン14記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
C商店 E支店	E県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

納入地はU県ではなく
E県になることに注意。

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

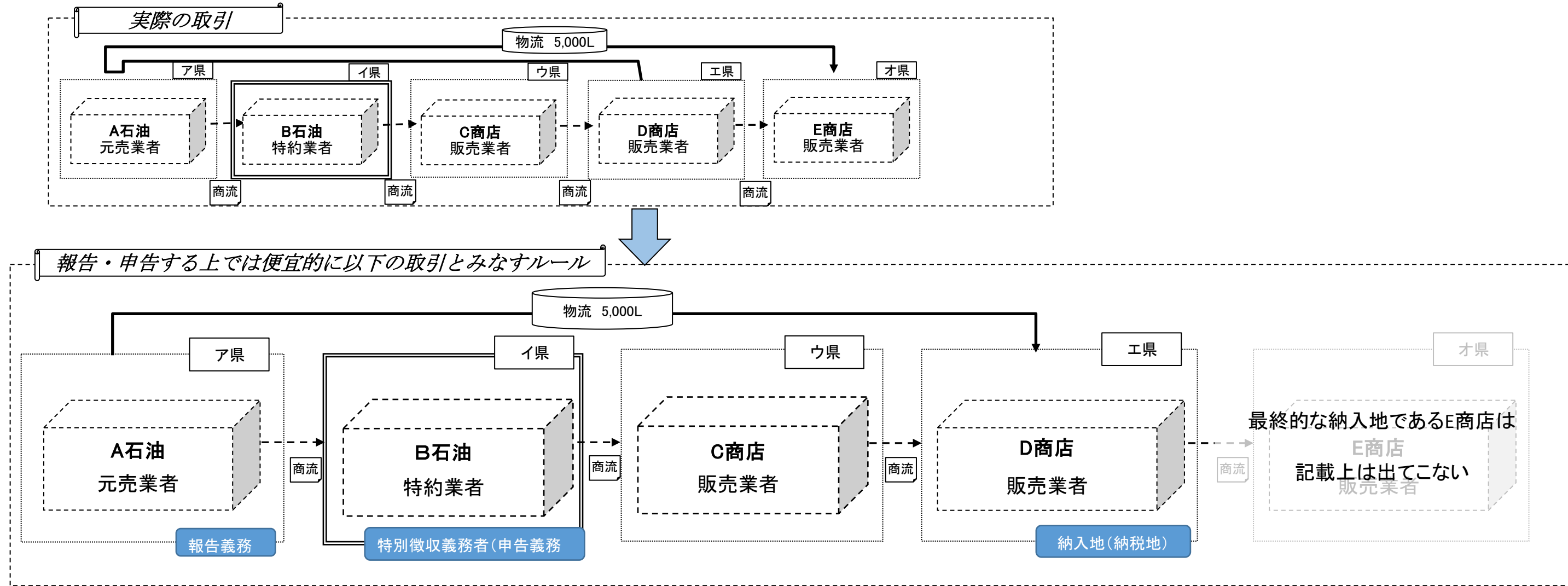
特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の 事務所所在地	引渡数量
C商店	E県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン15

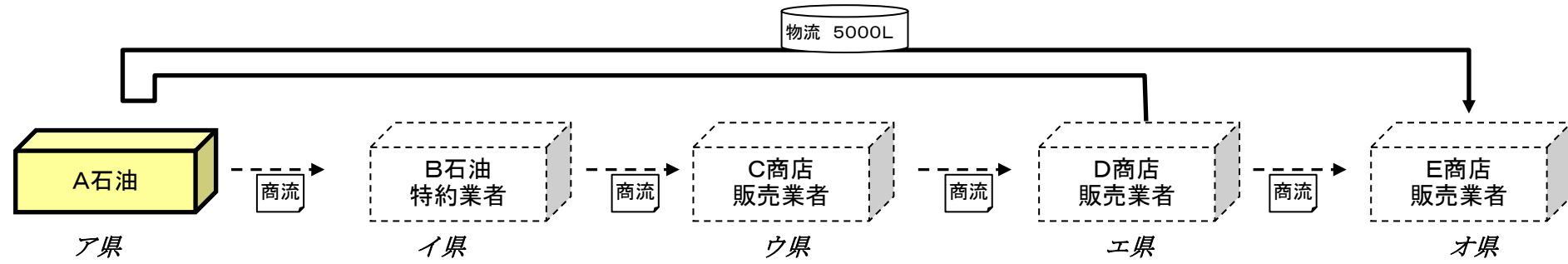
- ・A石油→B石油→C商店→D商店→E商店 という商流の取引で、D商店がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「D商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地（納税地）は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地（支店等）になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D商店	工県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C商店	イ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D商店		-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=A石油	工県

庫取り パターン15記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	A県××市～	
	平成	30年 12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	A県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	I県	5000
		0
計		

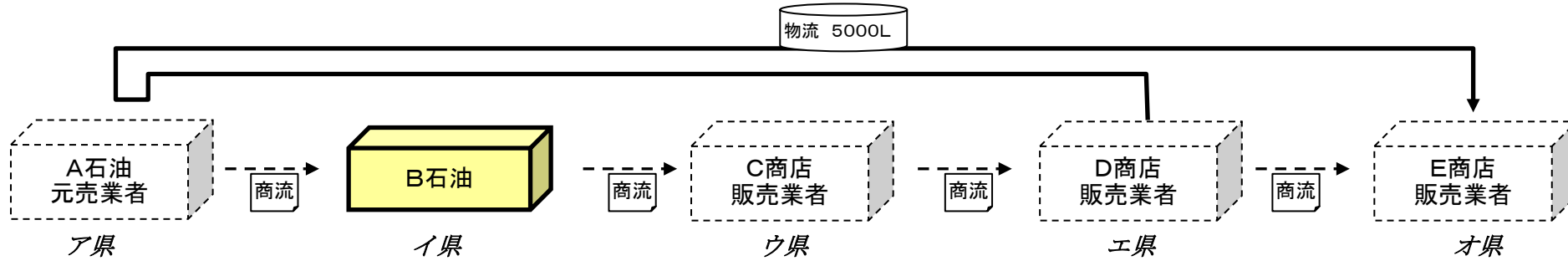
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	A県××市～				
	平成	30年 12月分			
引取りを行った者					
	納入を受けた者の事務所				
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	I県××市～	5000	D商店 下町支店	E県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D商店	E県	5000
		0
計		

庫取り パターン15記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
D商店 ××支店	E県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

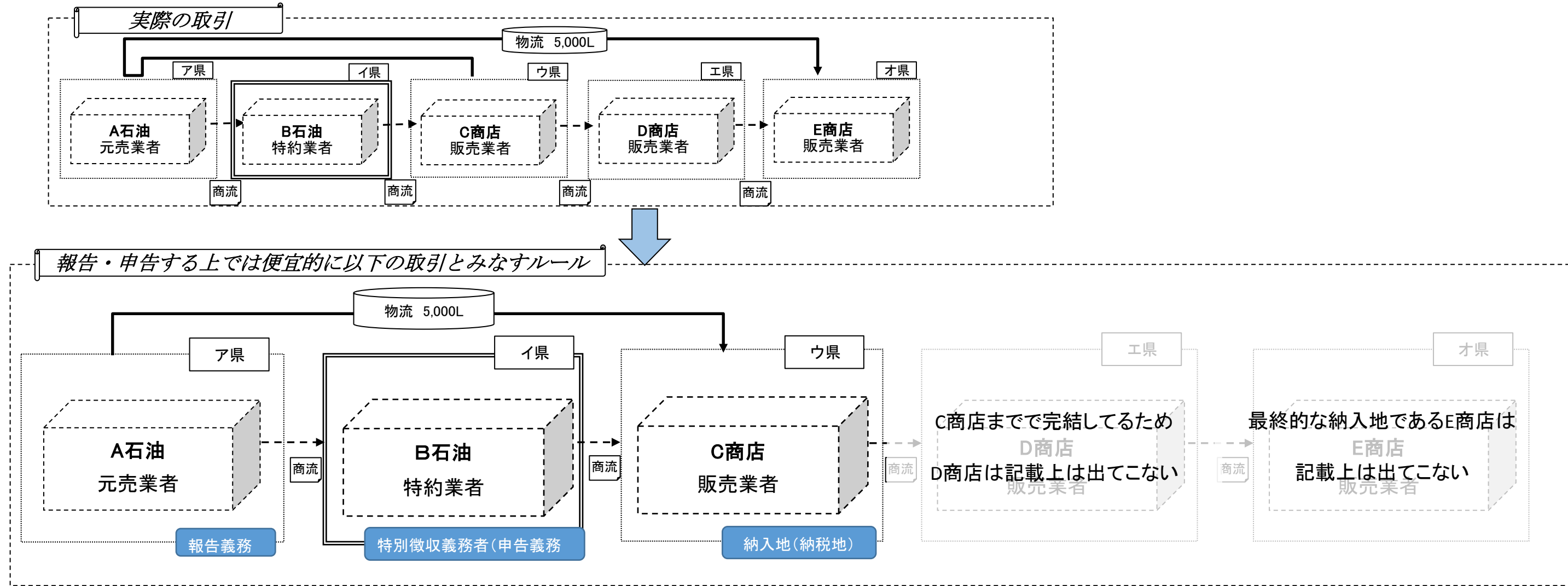
特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C商店	U県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン16

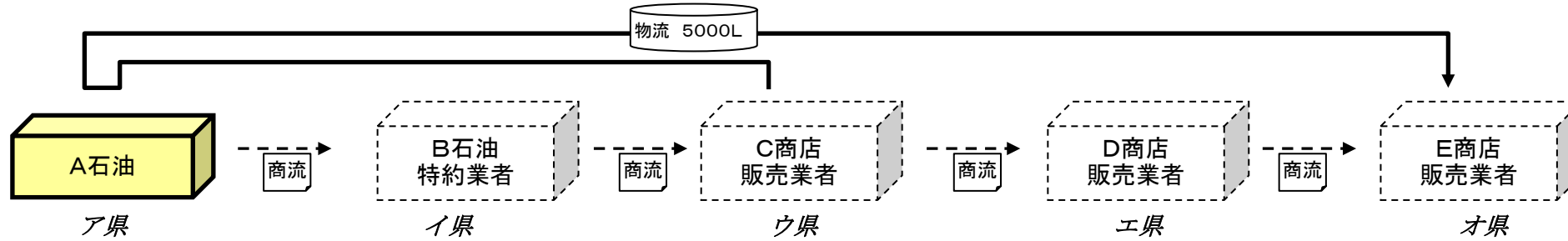
- ・A石油→B石油→C商店→D商店→E商店 という商流の取引で、C商店がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「C商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地（納税地）は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地（支店等）になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者=C商店	ウ県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C商店	イ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者=C商店		-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C商店 納入を行ったもの=A石油	ウ県

庫取り パターン16記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成 30年	12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年	12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

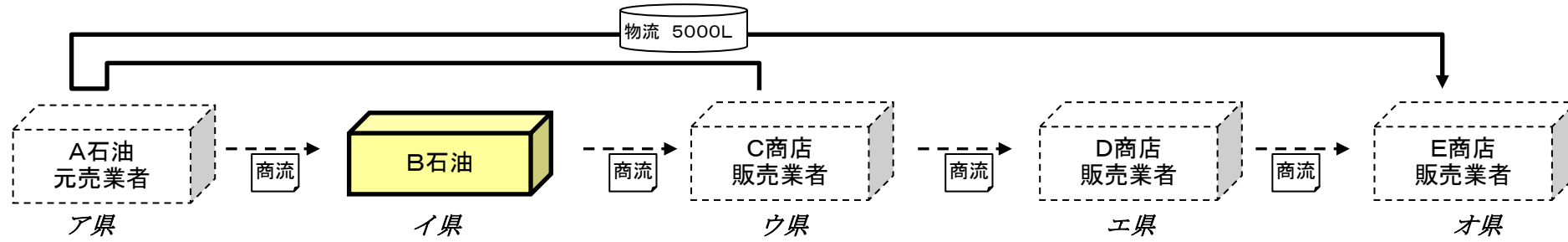
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成 30年	12月分			
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	C商店 下町支店	ウ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年	12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C商店	ウ県	5000
		0
計		

庫取り パターン16記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名		B石油株式会社	
特徴者所在地		イ県××市～	
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
C商店 下町支店	ウ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名		B石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量	
A石油株式会社	ア県	5000 0	
計			

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

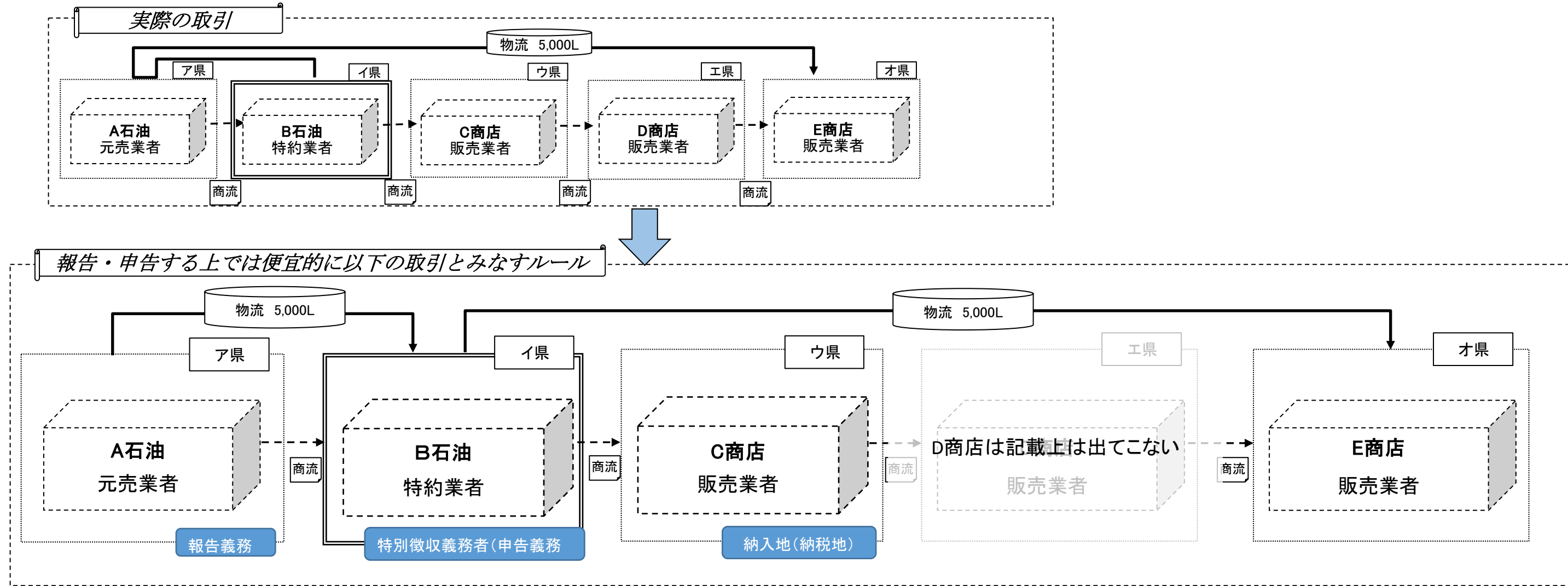
特徴者氏名		B石油株式会社	
平成 30年 12月分			
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量	
C商店	ウ県	5000 0	
計			

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン17

- ・A石油→B石油→C商店→D商店→E商店 という商流の取引で、B石油がA石油から庫取りをし、E商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「A石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「E商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地（納税地）は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地（支店等）になる。

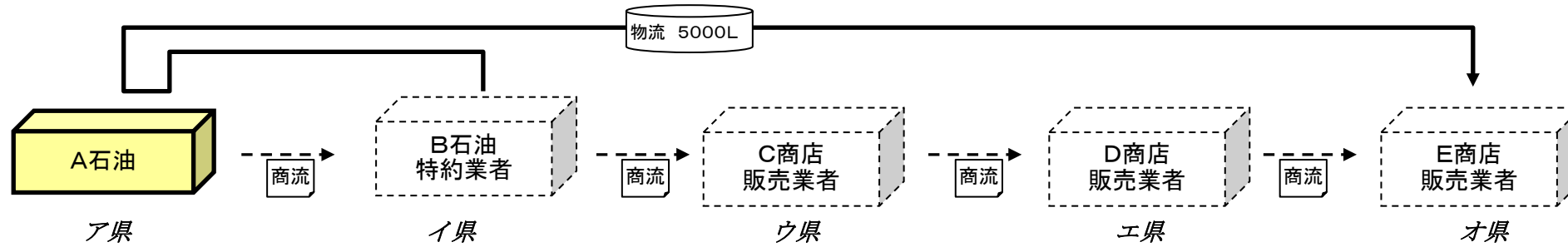


・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =B石油	I県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	I県
	16号の41様式別表2	-	-	納入を行った者 =A石油	
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	A県	引取りを行った者=C商店	E商店
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =B石油		納入を受けた者 =E商店	
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=B石油 納入を行ったもの=A石油	I県	納入を受けたもの=E商店 納入を行ったもの=B石油	O県

注意
 便宜的な物流ルールを適用しているため、A石油も16号の10様式別表にて 申告を行うが、課税対象ではないので数量の記載で注意が必要。(納入数量=うち課税の対象とならない数量)
 参考:課税免除承認申請が必要

庫取り パターン17記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	A石油株式会社		
特徴者所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
名称	納入地		
B石油 ××支店	イ県××市～	5000	A石油××油槽所
		5000	
計			

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

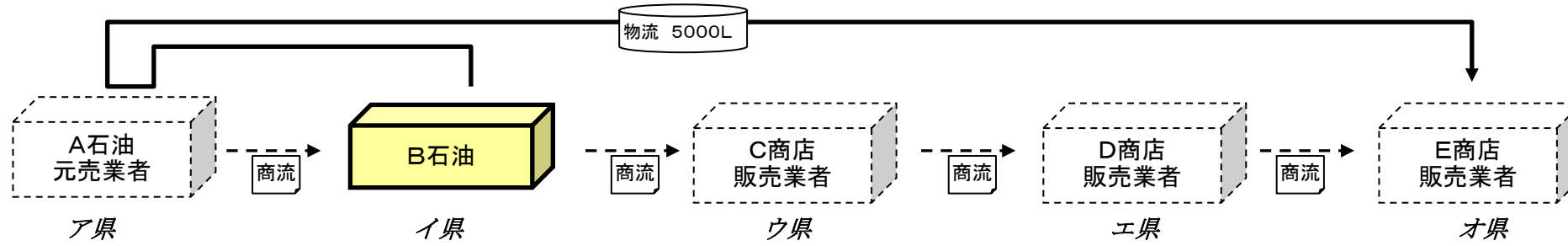
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	B石油 ××支店	イ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

庫取り パターン17記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
E商店 下町SS	O県××市～	5000	B石油××支店
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表5

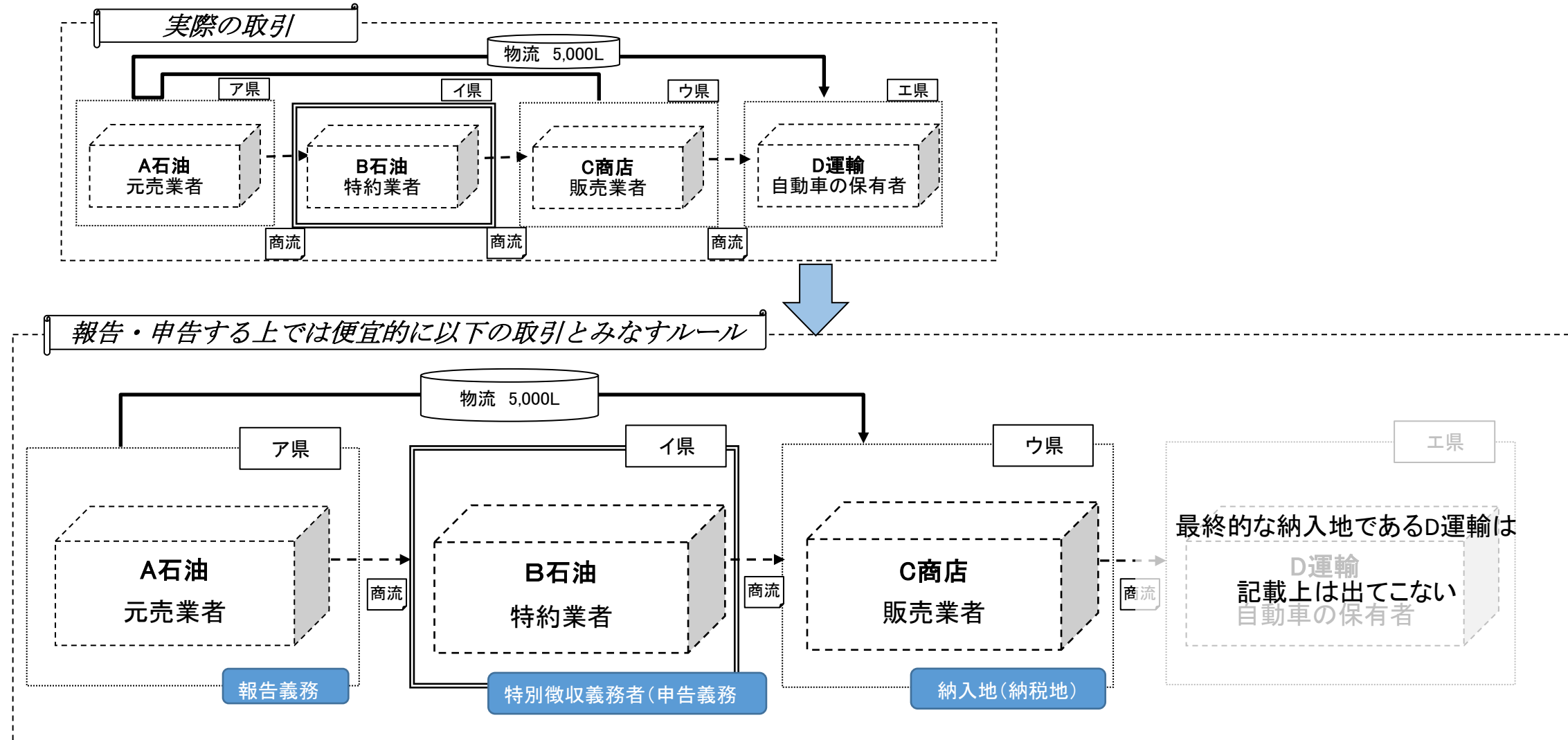
特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
C石油株式会社	U県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
E商店	O県	5000 0
計		

庫取り パターン18

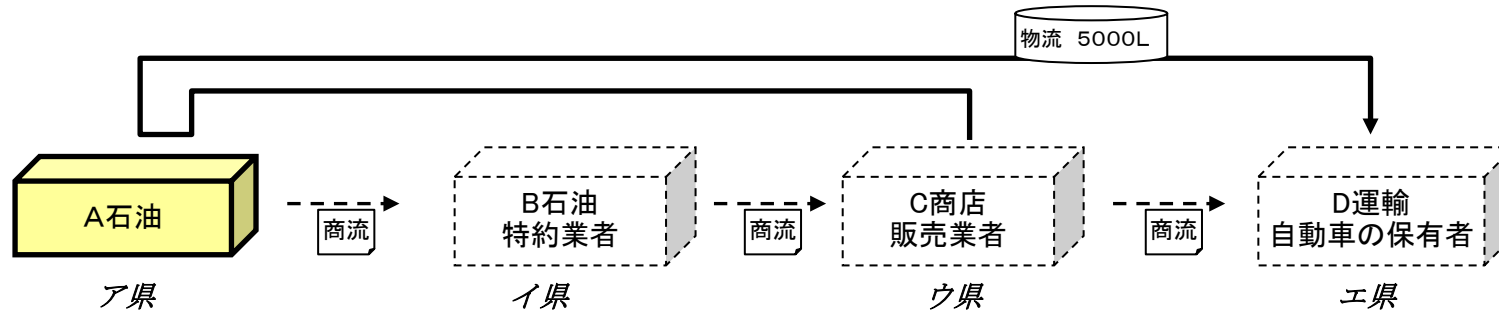
- ・A石油→B石油→C商店→D運輸という商流の取引で、C商店がA石油から庫取りをし、D運輸に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、**実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルール**となっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「C商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者=C商店	ウ県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C商店	イ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者=C商店		-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=C商店 納入を行ったもの=A石油	ウ県

庫取り パターン18記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成 30年	12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年	12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

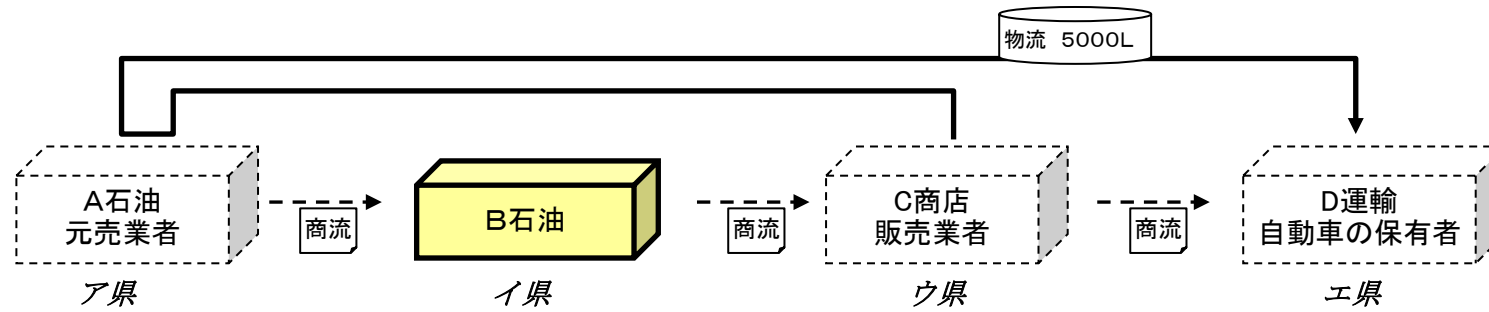
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成 30年	12月分			
引取りを行った者			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	C商店 下町支店	ウ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年	12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C商店	ウ県	5000
		0
計		

庫取り パターン18記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
C商店 ××支店	ウ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

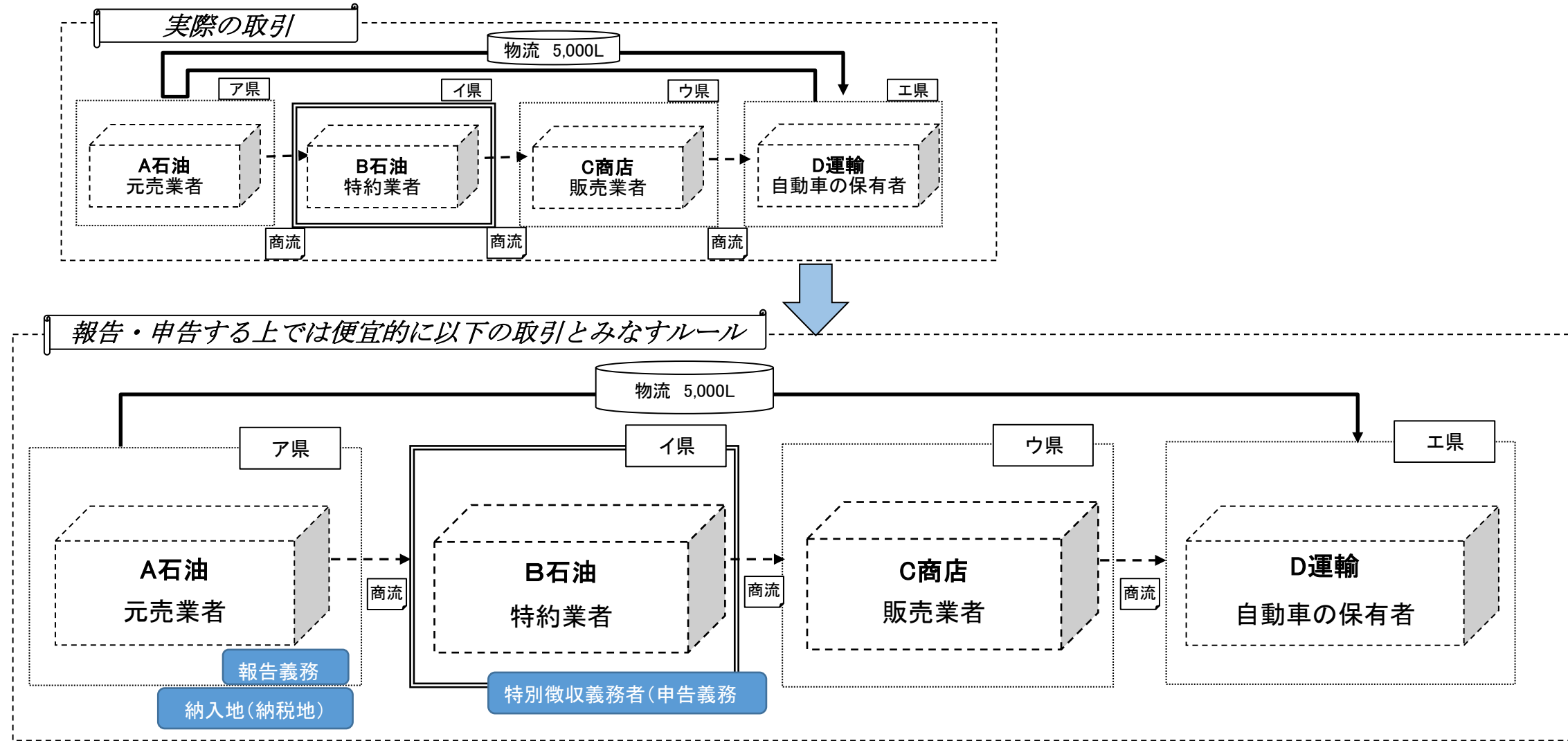
特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C商店	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン19

- ・A石油→B石油→C商店→D運輸という商流の取引で、D運輸がA石油から庫取りをし、D運輸に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「A石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。

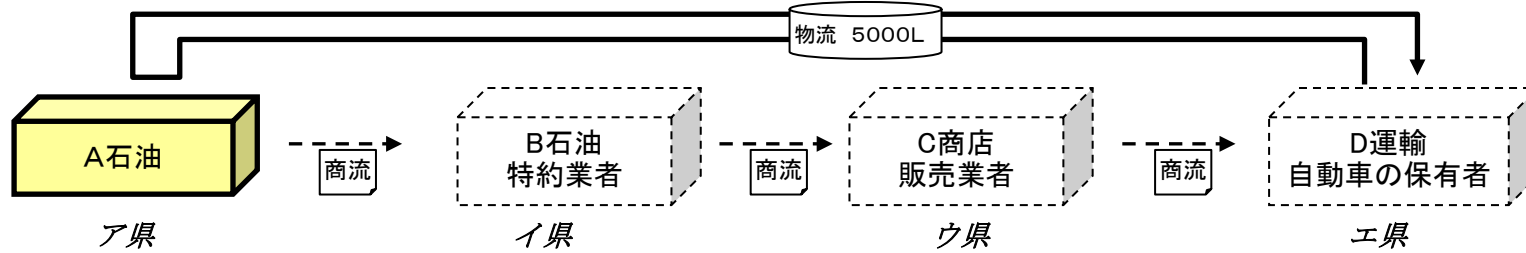


・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D運輸	ア県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C商店	イ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D運輸		-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=D運輸 納入を行ったもの=A石油	ア県

注意
自動車の保有者が直接庫取りを行った場合は、当該場所が納入地となる。申告書、報告書の提出先にも注意。

庫取り パターン19記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成 30年	12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年	12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

16号の37様式

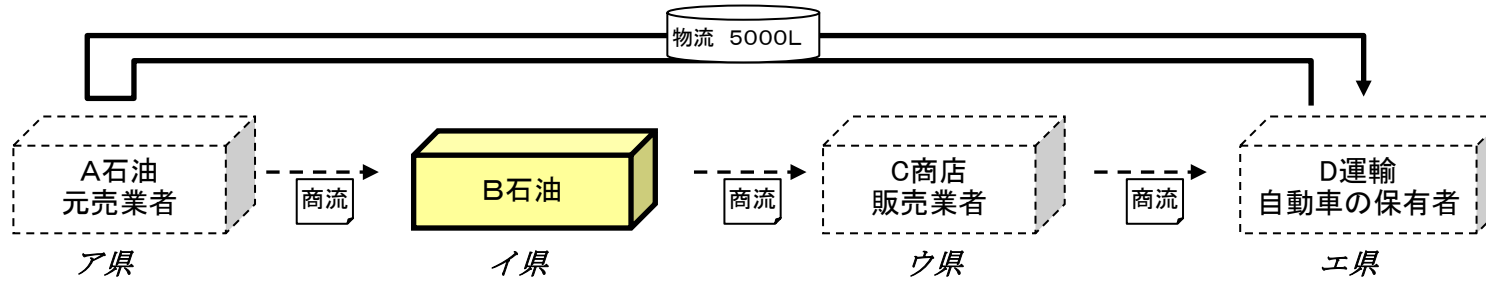
氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
	平成 30年	12月分			
引取りを行った者					
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	納入を受けた者の事務所		
			名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	D運輸 下町支店	ア県××市～	5000
		0			0
計					

自動車の保有者による蔵取りである為
A石油油槽所の住所及び自動車の保有者の名称を記載する。

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成 30年	12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D運輸	ア県	5000
		0
計		

庫取り パターン19記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
D運輸 ××支店	ア県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

自動車の保有者による蔵取りである為
A石油油槽所の住所及び自動車の保有者の名称を記載する。

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

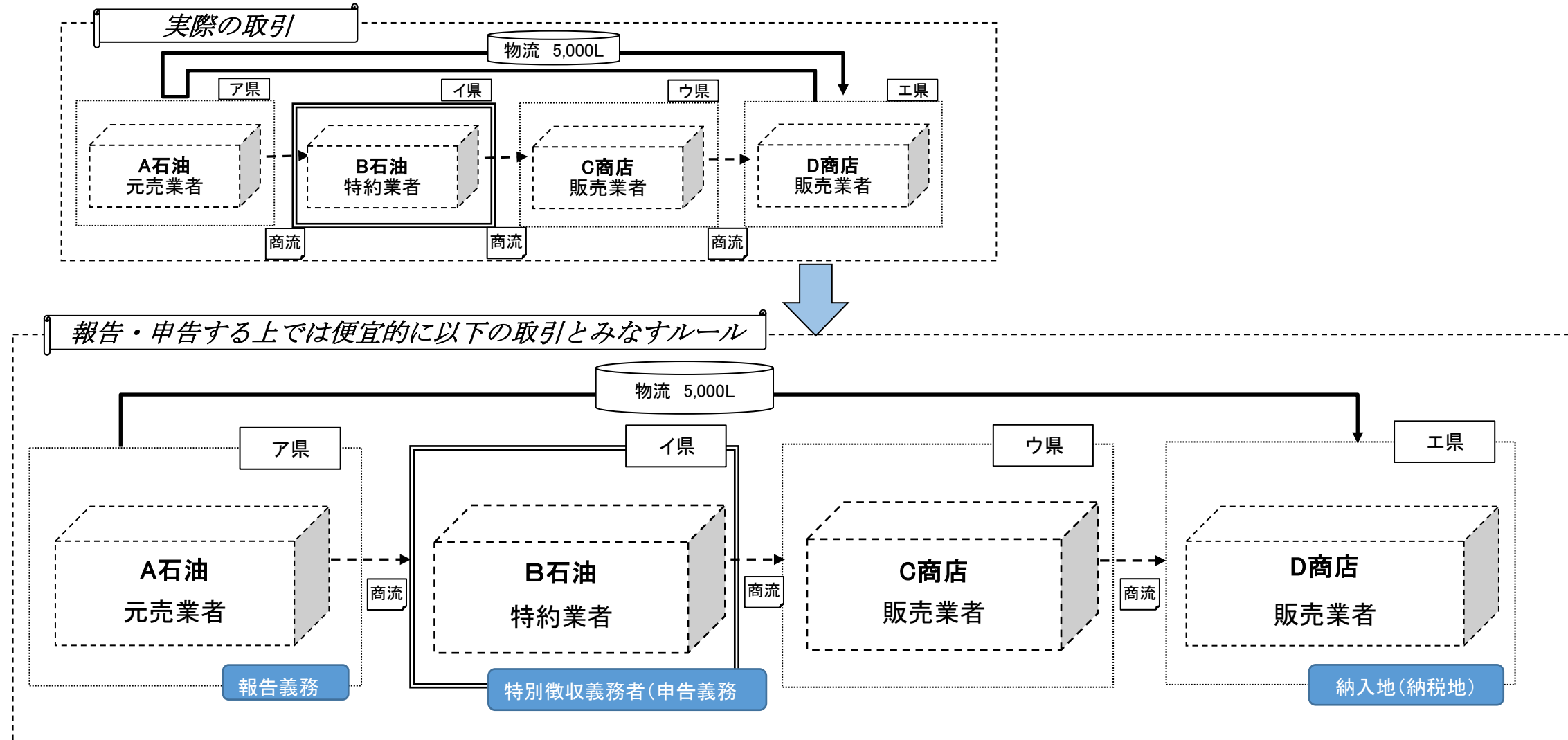
特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の事務所所在地	引渡数量
C商店	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン20

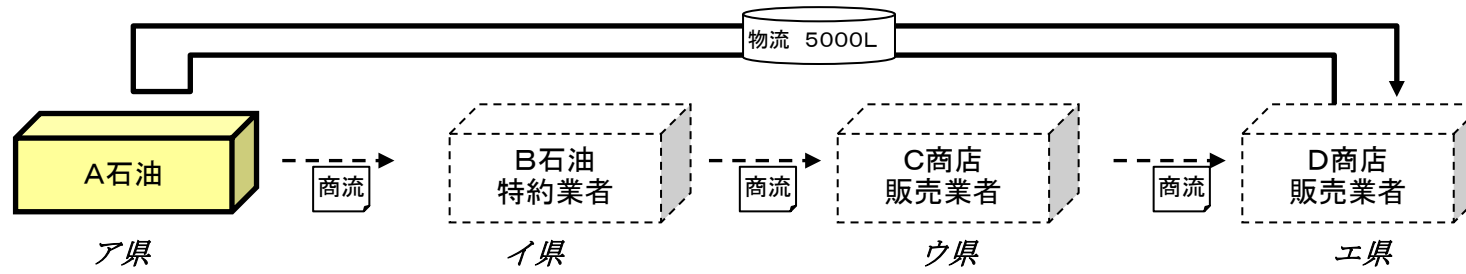
- ・A石油→B石油→C商店→D商店 という商流の取引で、D商店がA石油から庫取りをし、D商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「D商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =D商店	工県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	-	-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県
	16号の41様式別表2	-	-	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C商店	イ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =D商店	-	-	-
申告	16号の10様式別表	-	-	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=A石油	工県

庫取り パターン20記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	A県××市～	
	平成	30年 12月分
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	A県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

記載不要

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	I県	5000
		0
計		

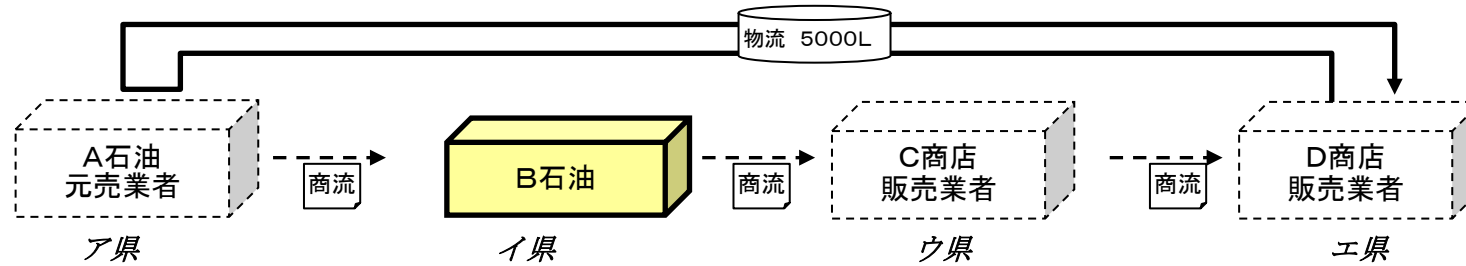
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	A県××市～				
	平成	30年			12月分
引取りを行った者					
			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	I県××市～	5000	D商店 ××支店	E県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
	平成	30年 12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
D商店	E県	5000
		0
計		

庫取り パターン20記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	イ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者
D商店 ××支店	エ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	ア県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

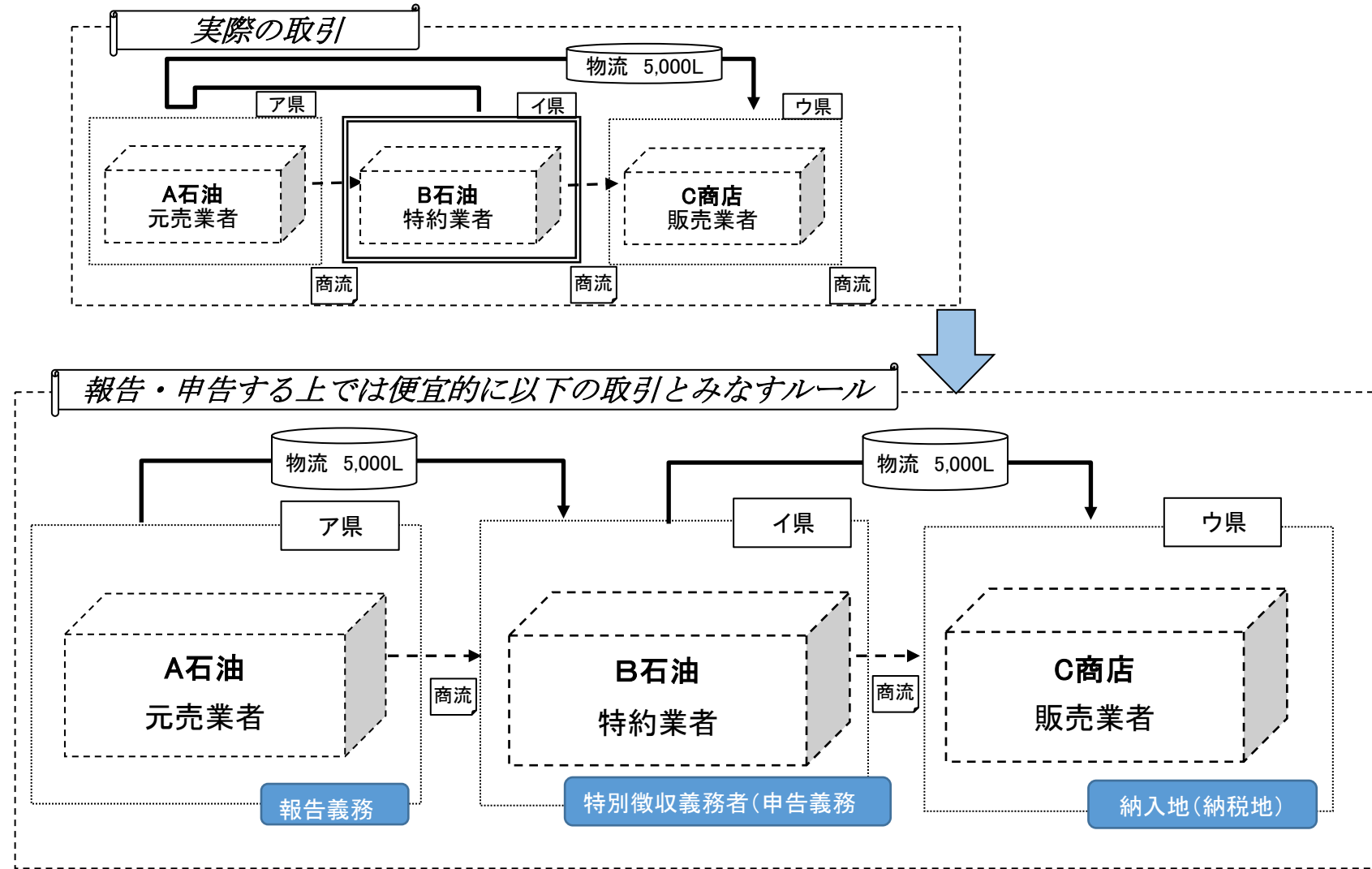
特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引取り者の 事務所所在地	引渡数量
C商店	ウ県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

記載不要

庫取り パターン21

- ・A石油→B石油→C商店 という商流の取引で、B石油がA石油から庫取りをし、C商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、**実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルール**となっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「A石油」と特別徴収義務者である「B石油」、納入地は「C商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。

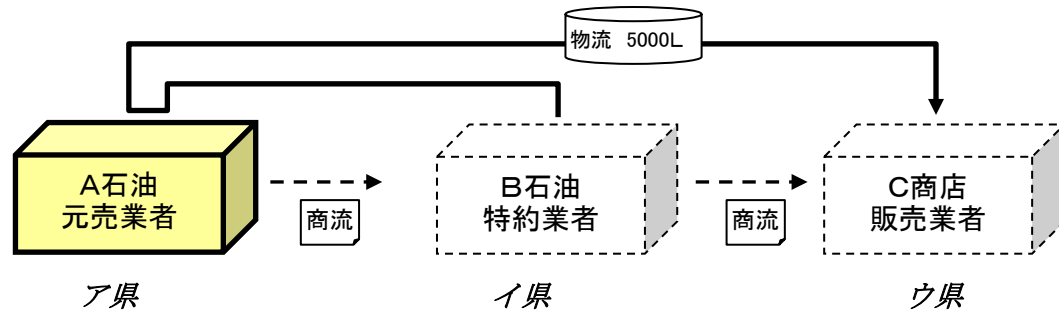


・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		B石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B石油 納入を受けた者 =B石油	イ県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=A石油	イ県
	16号の41様式別表2	-	-	納入を行った者 =A石油	
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=C商店	ウ県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =B石油		納入を受けた者 =C商店	
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=B石油 納入を行ったもの=A石油	イ県	納入を受けたもの=C商店 納入を行ったもの=B石油	ウ県

注意
 便宜的な物流ルールを適用しているため、A石油が16号の10様式別表にて申告を行うが、課税対象ではないので数量の記載で注意が必要。
 (納入数量=うち課税の対象とならない数量)
 参考: 課税免除承認申請が必要

庫取り パターン21記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	A石油株式会社		
特徴者所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
B石油 ××支店	イ県××市～	5000	A石油 ××油槽所
		5000	
計			

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

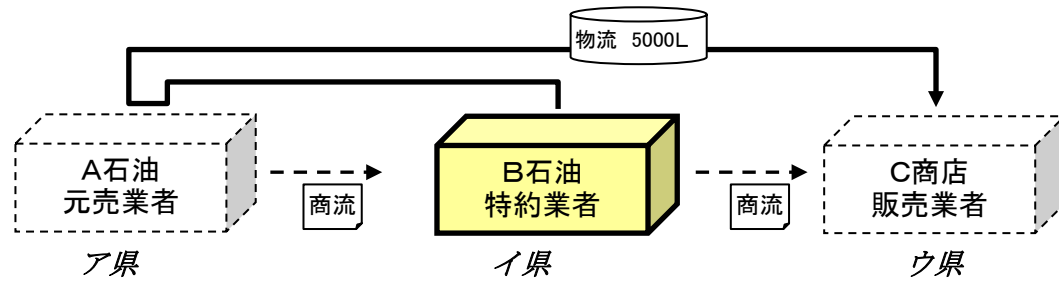
16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者	納入を受けた者の事務所				
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県××市～	5000	B石油 ××支店	イ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
B石油株式会社	イ県	5000
		0
計		

庫取り パターン21記載例 (B石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	B石油株式会社		
特徴者所在地	I県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者
C商店 下町SS	U県××市～	5000	B石油 ××支店
		0	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の 事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	A県	5000 0
計		

16号の41様式別表5

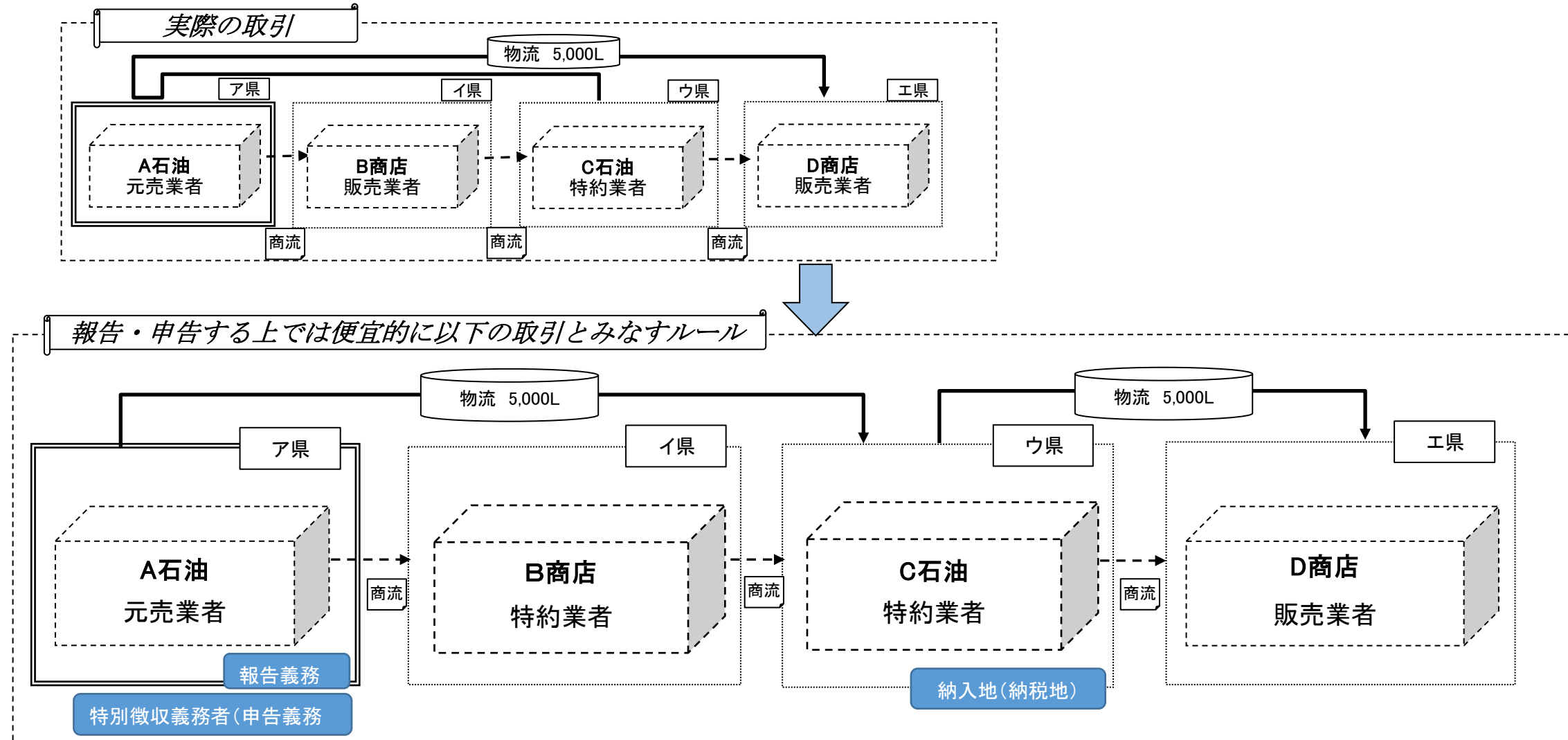
特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の 事務所所在地	引渡数量
C商店	U県	5000 0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	B石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者 の事務所所在地	納入数量
C商店	U県	5000 0
計		

庫取り パターン22

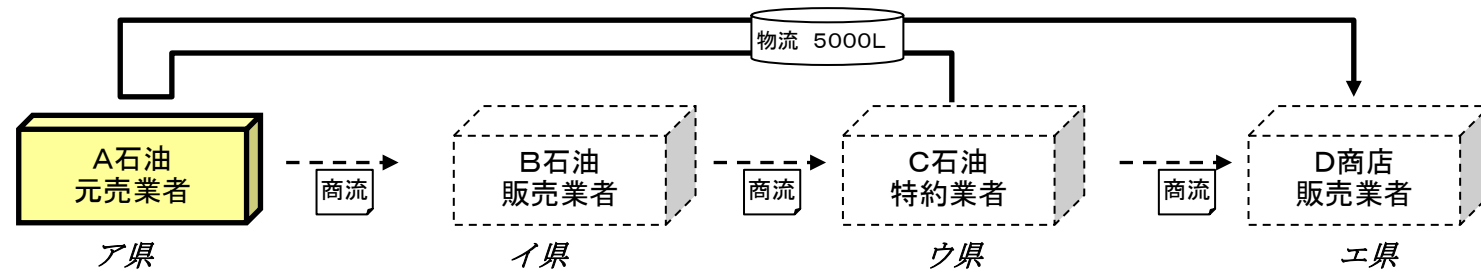
- ・A石油→B商店→C石油→D商店 という商流の取引で、C石油がA石油から庫取りをし、D商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが便宜上の「B石油」と特別徴収義務者である「A石油」、納入地は「C石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油		C石油	
		様式に記載する業者名	提出先	様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B商店 納入を受けた者 =C石油	ウ県	-	-
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油		-	-
	16号の41様式別表1	-	-	引渡しを行った者=B商店	ウ県
	16号の41様式別表2	-	-	納入を行った者 =A石油	
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B石油	ア県	引取りを行った者=D商店	D商店
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =C石油		納入を受けた者 =D商店	
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=C石油 納入を行ったもの=A石油	ウ県	納入を受けたもの=D商店 納入を行ったもの=C石油	工県

庫取り パターン22記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の39様式		
氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
	平成 30年 12月分	
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表			
特徴者氏名		A石油株式会社	
特徴者所在地		ア県××市～	
		平成 30年 12月分	
納入を受けた者		納入数量	納入を行った者
氏名または名称	納入地		
C石油 ××支店	ウ県××市～	5000	A石油××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表1
記載不要

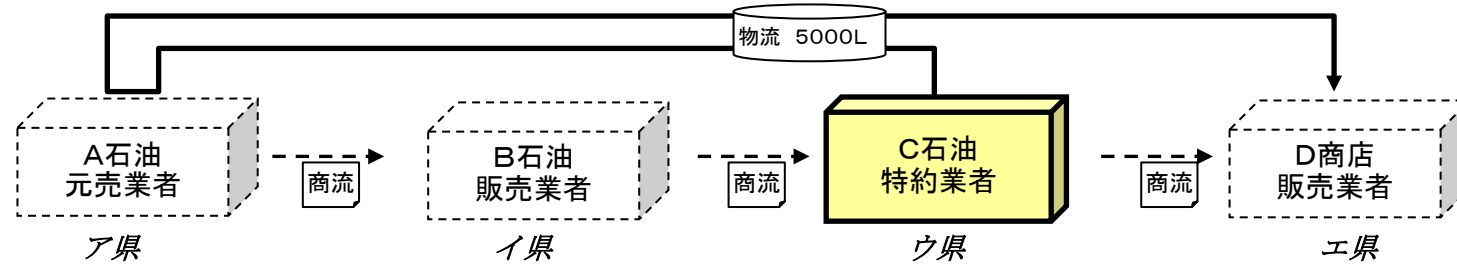
16号の41様式別表2
記載不要

16号の37様式					
氏名又は名称		A石油株式会社			
住所所在地		ア県××市～			
		平成 30年 12月分			
引取りを行った者			納入を受けた者の事務所		
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B商店	イ県××市～	5000	C石油 ××支店	ウ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表5		
特徴者氏名		A石油株式会社
		平成 30年 12月分
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B商店	イ県	5000
		0
計		

16号の41様式別表6		
特徴者氏名		A石油株式会社
		平成 30年 12月分
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
C石油株式会社	ウ県	5000
		0
計		

庫取り パターン22記載例 (C石油が記載する報告書・申告書)



16号の10様式別表

特徴者氏名	C石油株式会社		
特徴者所在地	ウ県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者 名称	納入地	納入数量	納入を行った者
D商店 下町SS	エ県××市～	5000	C石油××支店
		5000	
計			

16号の41様式別表1

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引渡しを行った者の氏名	引渡し者の 事務所所在地	引取数量
B石油株式会社	イ県	5000
		5000
計		

16号の41様式別表2

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を行った者の氏名	納入者の 事務所所在地	納入数量
A石油株式会社	ア県	5000
		5000
計		

16号の41様式別表5

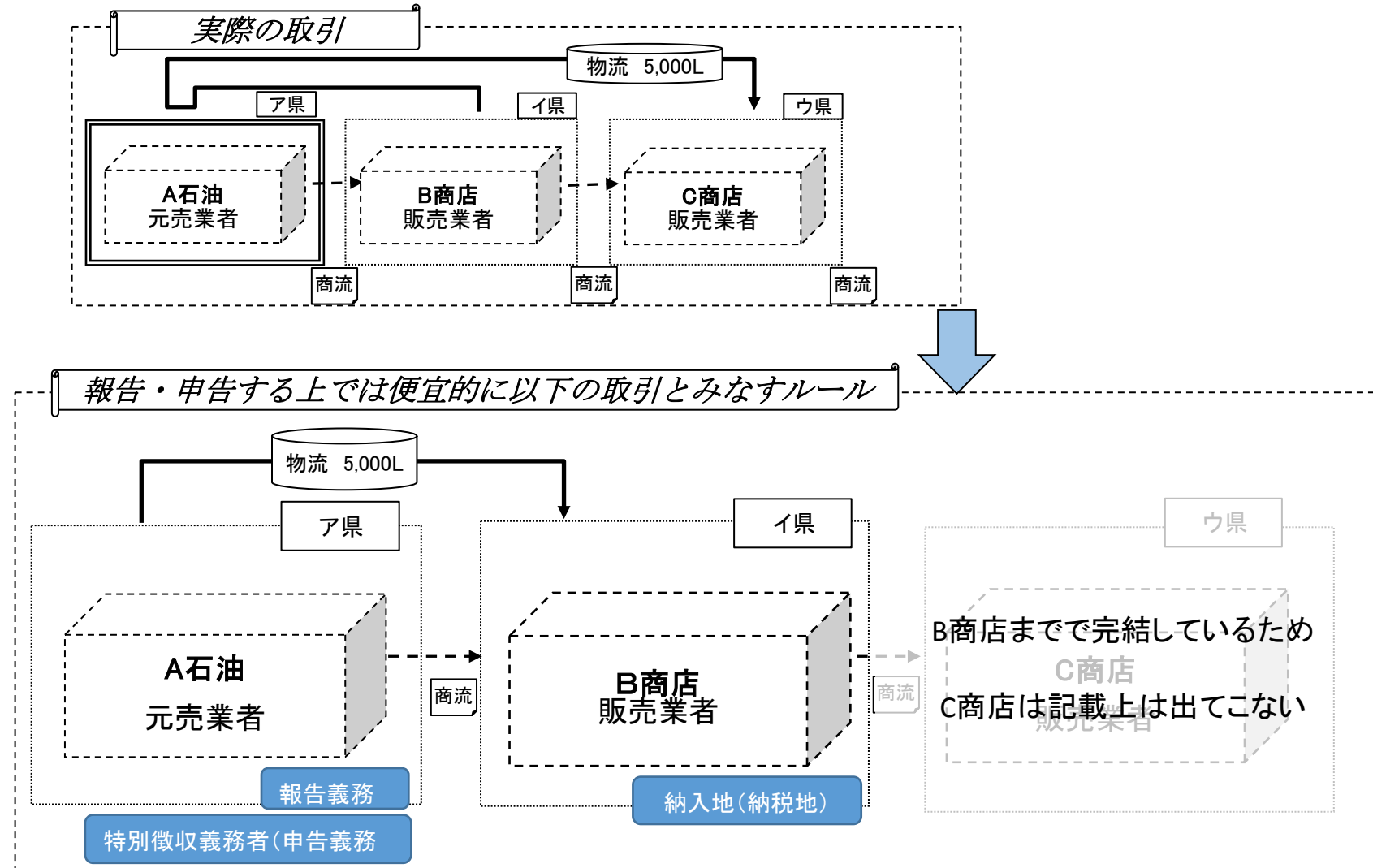
特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の 事務所所在地	引渡数量
D商店	エ県	5000
		5000
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	C石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者 の事務所所在地	納入数量
D商店	エ県	5000
		5000
計		

庫取り パターン23

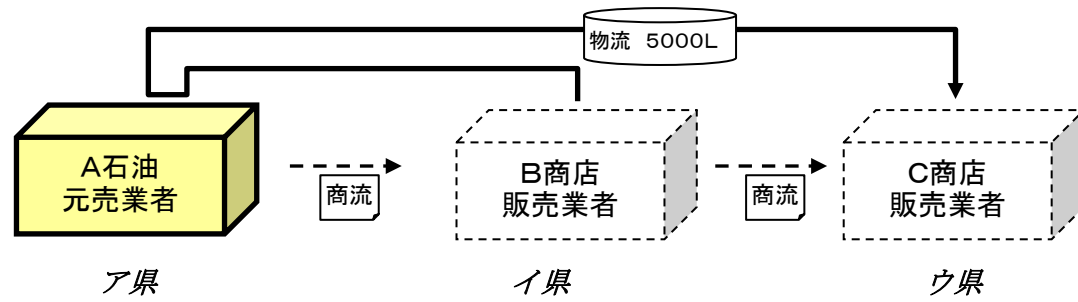
- ・A石油→B商店→C商店 という商流の取引で、B商店がA石油から庫取りをし、C商店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、**実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルール**となっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「A石油」、納入地は「B商店」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。



・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油	
		様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B商店 納入を受けた者 =B商店	I県
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	
	16号の41様式別表1	-	
	16号の41様式別表2	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B商店	A県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =B商店	
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=B商店 納入を行ったもの=A石油	I県

庫取り パターン23記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	A石油株式会社		
特徴者所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
B商店 下町SS	イ県××市～	5000	A石油 ××油槽所
		0	
計			

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B商店	イ県	5000
		0
計		

16号の37様式

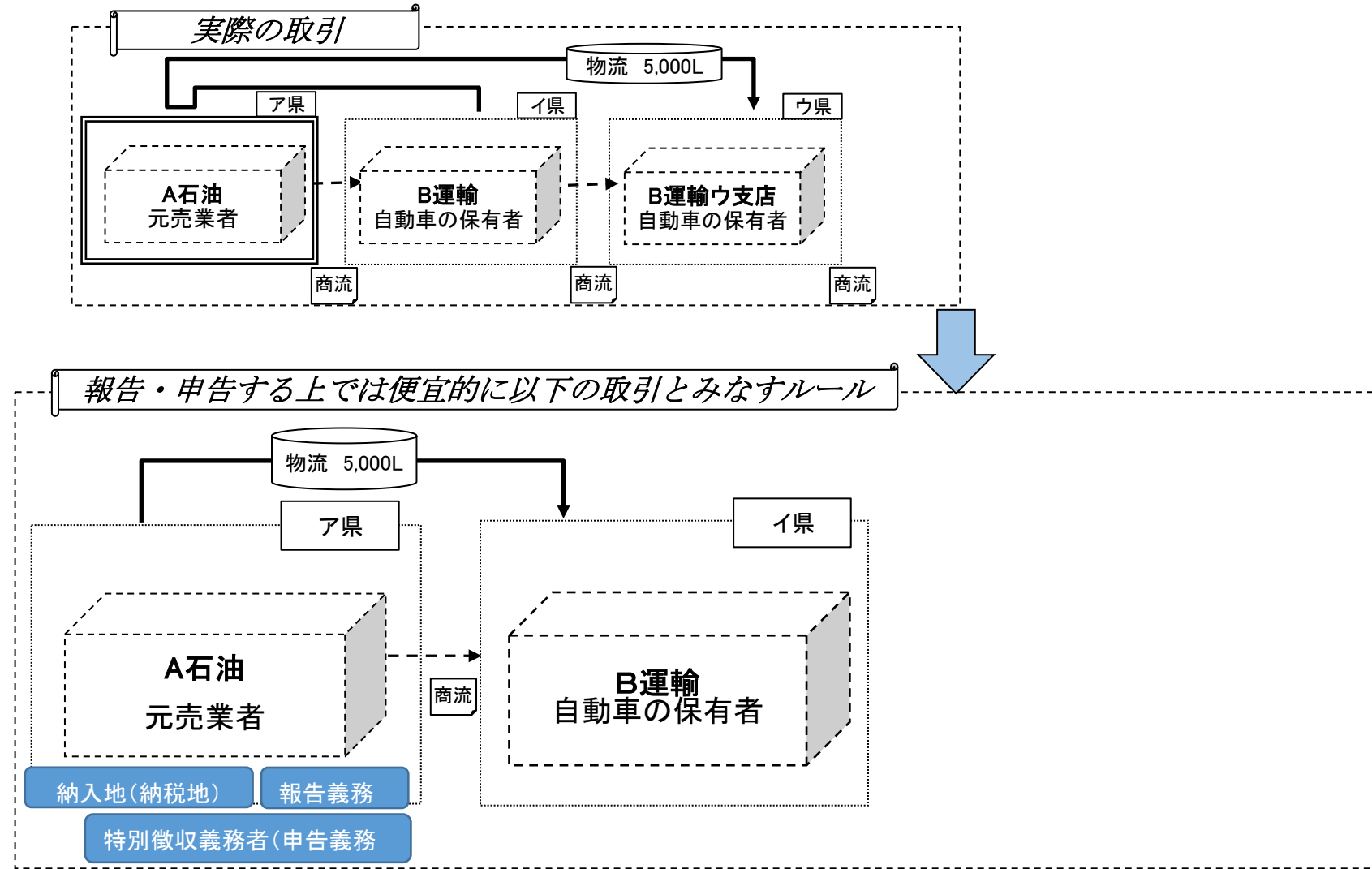
氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者	納入を受けた者の事務所				
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	名称	所在地	納入数量
B商店	イ県××市～	5000	B商店 下町支店	イ県××市～	5000
		0			0
計					

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
B商店	イ県	5000
		0
計		

庫取り パターン24

- ・A石油→B運輸→B運輸ウ支店 という商流の取引で、B運輸がA石油から庫取りをし、B運輸ウ支店に納入された以下のケースの場合。
- ・庫取り取引の場合は、実際の物流ではなく庫取り取引間で物流があったとみなして報告・申告するルールとなっている。
- ・報告義務があるのが「A石油」、申告の義務があるのが特別徴収義務者である「A石油」、納入地は「A石油」である場合。
- ・引取りに係る納入地(納税地)は、その軽油を現実に納入した販売業者の事業所所在地(支店等)になる。

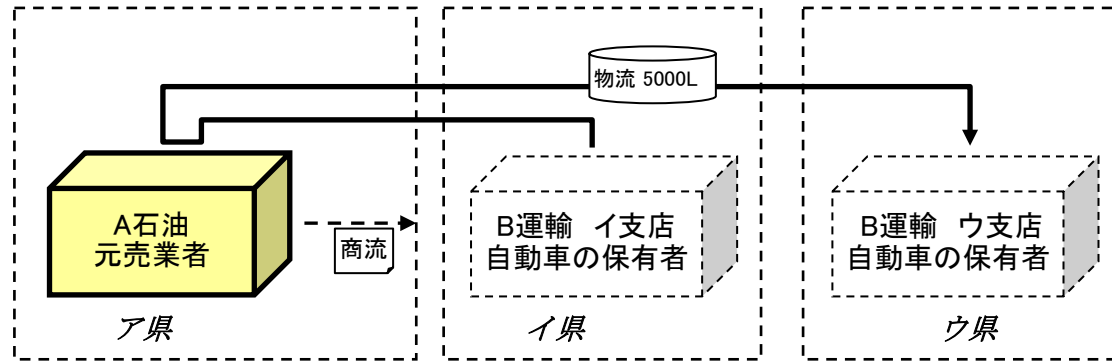


・各社が報告・申告時に記載する業者名と提出先は以下の通り。

分類	報告・申告様式	A石油	
		様式に記載する業者名	提出先
報告	16号の37様式	引取りを行った者=B運輸 納入を受けた者 =B運輸	A県
	16号の39様式	納入を行った事務所 または事業所=A石油	
	16号の41様式別表1	-	-
	16号の41様式別表2	-	-
	16号の41様式別表5	引取りを行った者=B運輸	A県
	16号の41様式別表6	納入を受けた者 =B運輸	
申告	16号の10様式別表	納入を受けたもの=B運輸 納入を行ったもの=A石油	A県

注意
B運輸が自県、他県問わずどこかのタンクに納入しようとも納入地はA石油の油槽所となる。
(自動車の保有者の庫取りは庫取りをした油槽所が納入地となる。)

庫取り パターン24記載例 (A石油が記載する報告書・申告書)



ア県に納入したとしてア県に申告する。

16号の39様式

氏名又は名称	A石油株式会社	
住所所在地	ア県××市～	
平成 30年 12月分		
納入を行った事務所または事業所		
名称	所在地	納入数量
A石油 ××油槽所	ア県××市～	5000
		0
計		

16号の10様式別表

特徴者氏名	A石油株式会社		
特徴者所在地	ア県××市～		
平成 30年 12月分			
納入を受けた者	納入数量	納入を行った者	
名称	納入地		
B運輸 ××支店	ア県××市～	5000	A石油 ××油槽所
		0	
計			

自動車の保有者の場合は、蔵取りをした油槽所が納入地となる。

16号の37様式

氏名又は名称	A石油株式会社				
住所所在地	ア県××市～				
平成 30年 12月分					
引取りを行った者					
氏名または名称	住所所在地	引渡数量	納入を受けた者の事務所		
			名称	所在地	納入数量
B運輸	イ県××市～	5000	B運輸 イ支店	ア県××市～	5000
		0			0
計					

庫取りした支店「イ支店」が納入を受けた者となる。

16号の41様式別表1

記載不要

16号の41様式別表2

記載不要

16号の41様式別表5

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
引取りを行った者の氏名	引渡者の事務所所在地	引渡数量
B運輸	イ県	5000
		0
計		

16号の41様式別表6

特徴者氏名	A石油株式会社	
平成 30年 12月分		
納入を受けた者の氏名	納入を受けた者の事務所所在地	納入数量
B運輸	ア県	5000
		0
計		